EPSON

PX-6000/6000S

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

開梱と据置作業を行われる方へ

プリンタの搬入後、梱包箱から取り出して据え置くまでの作業について説明しています。作業を安全に行うために、必ず本書の手順に従ってください。

スタートアップガイド（本書）

プリンタ本体の準備、プリンタドライバのインストール、印刷の手順などプリンタを使用するための情報が記載されています。本製品を安全にご使用いただくための注意事項、およびサービス・サポートのご案内が記載されています。製品の設置およびご使用の前に、必ずご一読ください。

ユーザーズガイド

プリンタの機能、操作方法など本プリンタを使用していく上で必要となる情報が詳しく記載されている説明書です。ご使用の目的に応じて、必要な章をお読みください。また、各種トラブルの解決方法なども記載されています。「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターなどにお問い合わせいただく前に、お読みください。

ユーザーズガイドは、製品添付のプリンタソフトウェアCD-ROMにPDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されています。このファイルをお読みいただくには、Adobe社のAcrobat ReaderまたはAdobe Readerが必要です。詳しくは以下のページをお読みください。

☞本書86ページ「ユーザーズガイド（CD-ROM収録）のご案内」

クイックガイド

用紙のセット方法、ヘッドクリーニングとノズルチェックの方法、エラーメッセージが表示されたときの対処方法が記載されています。プリンタにフックを付けてクイックガイドを掛けておくなどしてプリンタのそばに置き、すぐに読めるようにしてください。

安全にお使いいただく前に

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。また、本製品以外のプリンタの取扱説明書に基づいて本製品を操作したり印刷すると、故障や事故の原因になりますのでご注意ください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

安全上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。
	取扱説明書で指示されている以外の分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。 安全装置が損傷し、プリントヘッド部分の異常過熱・感電などの事故の危険があります。
	表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
	破損した電源ケーブルを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源ケーブルを加工しない • 電源ケーブルの上に重い物を載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない 電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。 発熱し火災の原因となります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。

⚠警告	
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱など風通しの悪い狭い所 • じゅうたんや布団の上 • 毛布やテーブルクロスのような布をかけない また、壁際に設置する場合は、壁から 15cm 以上のすき間をあけてください。
	通風口など開口部から、内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
	漏電事故の防止のため、接地接続（アース）を行ってください。 アース線（接地線）の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
	高温多湿の場所、換気の悪い場所、ホコリの多い場所には置かないでください。 発煙・発火や感電の原因となるおそれがあります。

⚠警告	
	次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。 • ガス管（引火や爆発の危険があります） • 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる可能性があるため危険です） • 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

⚠注意	
	本製品は重い（本体重量約 40kg）ので、開梱や移動の際は 1 人で運ばないでください。 必ず 2 人以上で運んでください。
	小さなお子さまの手の届く所には、設置・保管しないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 落下によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。
	本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。
	連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

	⚠注意
	本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
	電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長時間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、感電・火災の原因となることがあります。
	排気口カバーを正しく取り付けてください。 排気口カバーを取り付けなかったり、取り付け方向を間違えると、発煙・発火の原因となります。
	各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。 配線を誤ると、火災のおそれがあります。
	オプション製品を接続するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。 感電の原因となることがあります。
	インターフェイスカードを接続するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電の原因となることがあります。
	カッターを交換するときは、カッターの取り扱いに注意してください。 カッターの刃でけがをするおそれがあります。 **カッターは子供の手の届かないところに保管してください。**

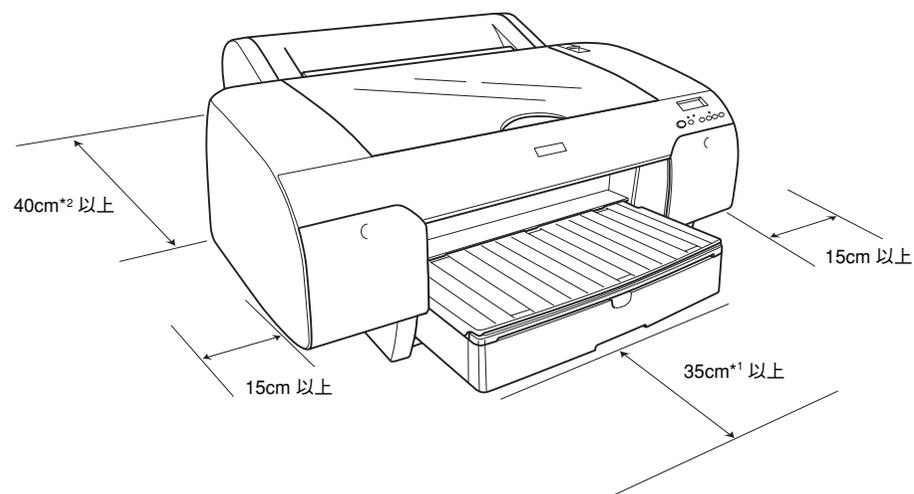
	⚠注意
	インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。 目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
	インクカートリッジを分解しないでください。 分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
	インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失など）は、補償いたしかねます。

据置に適した場所

本機は次のような場所に据置してください。

● 本機の重量約 40kg に十分耐えられる、水平で安定した場所。
プリンタ本体が傾いた状態で使用すると、印字品質が極端に悪化します。
● 通風口をふさがない、風通しの良い場所。
● エアコンの風が直接当たらない場所。
● 専用の電源コンセントが確保できる場所。
● 用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所。
● 以下の条件を満たす場所。
温度：10 ～ 35 ℃
湿度：20 ～ 80%
ただし、上記の条件を満たしていても、使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できない場合があります。必ず用紙の環境条件を満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙の取扱説明書を参照してください。
● 冬に乾燥する地域で使用する場合やエアコンが稼動している環境で使用する場合は、乾燥しないように注意し、条件範囲内の湿度を保つようにしてください。
● 付属品の取り付けや消耗品の交換、普段のお手入れに支障のないよう周囲に以下のような十分なスペースを確保できる場所。
  - プリンタ前面側：35cm 以上（用紙トレイを引き伸ばす場合）
  - プリンタ背面側：40cm 以上（前方から単票紙を手差しでセットする場合）
  - プリンタ側面側：15cm 以上

*1 用紙トレイを引き伸ばす場合に必要なスペース
*2 前方から単票紙を手差しでセットする場合に必要なスペース

据置に不適切な場所

次のような場所には据置しないでください。

⚠警告

高温多湿の場所、換気の悪い場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
発煙・発火や感電の原因となるおそれがあります。

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
次のような場所には設置しないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭い所
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない。
また、壁際に設置する場合は、壁から 15ｃｍ 以上のすき間をあけてください。

- エアコンの風が直接当たる場所には置かないでください。
- 直射日光の当たる場所には置かないでください。

⚠注意

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。なお、それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語*1　用語の説明を記載していることを示しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP と表記しています。また、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS の表記について

本書中では、Mac(TM) OS 8.6～9.X を Mac OS 8/9 と、Mac OS X v10.2 以降を Mac OS X と表記しています。

掲載している画面について

お使いの機種により表示される画面が異なる場合があります。

機種名について

本書および本機付属の取扱説明書では、PX-6000 と PX-6000S を総称して PX-6000 と表記しています。

もくじ

セットアップ

基本的な使い方

用紙の取り扱い

こんなときは

付録

本機の特長

PX-6000/6000S は A2 幅サイズの用紙に対応した、大判フォトマッハジェット・カラープリンタです。さらに磨きをかけた EPSON のフォトマッハ技術により、肌の質感から微妙なグラデーションに至るまで、まさに「写真高画質」と呼べる美しい印刷が可能です。

本機の主な特長は次のとおりです。

●色あせにくい高画質印刷を実現
定評のある顔料系インクと専用紙の組み合わせにより、優れた耐光性を実現しています。写真の印刷はもちろん、店舗のディスプレイ・バナー・ポスターなど活用の場が広がります。

● 8 色モードと 4 色モードの切り替えが可能
写真印刷の階調の再現性を優先したり、CAD 用に高速印刷を行いたいなどの用途に応じて、8 色または 4 色のインクの組み合わせを選択して使用できます *。
8 色モードと 4 色モードを切り替えた時は、ドライバのプリンタジョブ情報を更新する必要があります。
ユーザーズガイド（PDF）225 ページ「8 色 /4 色のインクチェンジ方法」

* 各モードでのインクカートリッジの組み合わせと装着スロットは決まっています。また、インクによって使用できる用紙の種類が異なります。詳しくは以下のページを参照してください。
本書 48 ページ「インクカートリッジの種類」
本書 54 ページ「エプソン純正専用紙」

●各色独立インクの搭載
各色独立のインクカートリッジを搭載できます。すべてのインクが独立型のため、使い切ったカートリッジだけを交換できます。

● A4 から A2 サイズ幅の用紙に対応
A4 から A2 サイズ幅の用紙に印刷可能です。デザイン画などの大判プリントが手軽に行えます。また手差し給紙とトレイ給紙によって、A4 サイズ以上の単票紙への印刷も可能です。トレイ給紙は、大量の部数の単票紙を印刷したい場合に便利です。

●さまざまな用紙の種類に対応
高画質印刷を実現するために、さまざまな専用紙を用意しています。屋内使用、屋外使用（ラミネート加工を推奨）など用途に応じた用紙の選択が可能です。また、絵画のような質感を持った用紙を用意。新しいアートの世界を表現することもできます。単票紙は 1.6mm 厚までの厚紙に対応しており、ボード紙への印刷も可能です。

●フチなし印刷
通常の印刷では、プリンタの構造上どうしても上下左右に余白ができてしまい、用紙いっぱいに印刷することができませんが、フチなし印刷機能を使用すると、フチ（余白）のない印刷が可能になります。フチなし印刷については、以下のページを参照してください。
本書 72 ページ「フチなし印刷するには」

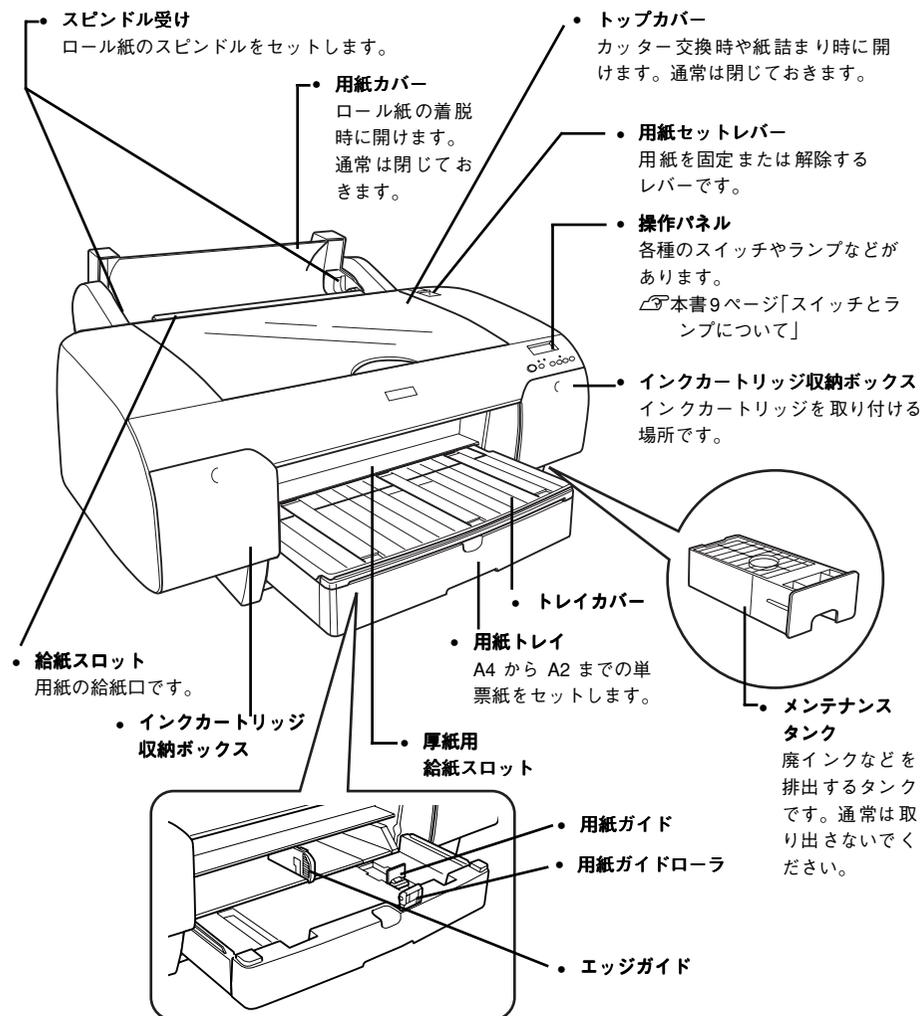
● USB 2.0 対応
USB 2.0 インターフェイスを標準搭載したコンピュータと、USB 2.0 インターフェイスに対応した OS の組み合わせであれば、USB 2.0 インターフェイスによる高速データ転送が可能になります。USB 2.0 対応の詳細については、以下のページを参照してください。
本書 24 ページ「USB2.0 対応について」

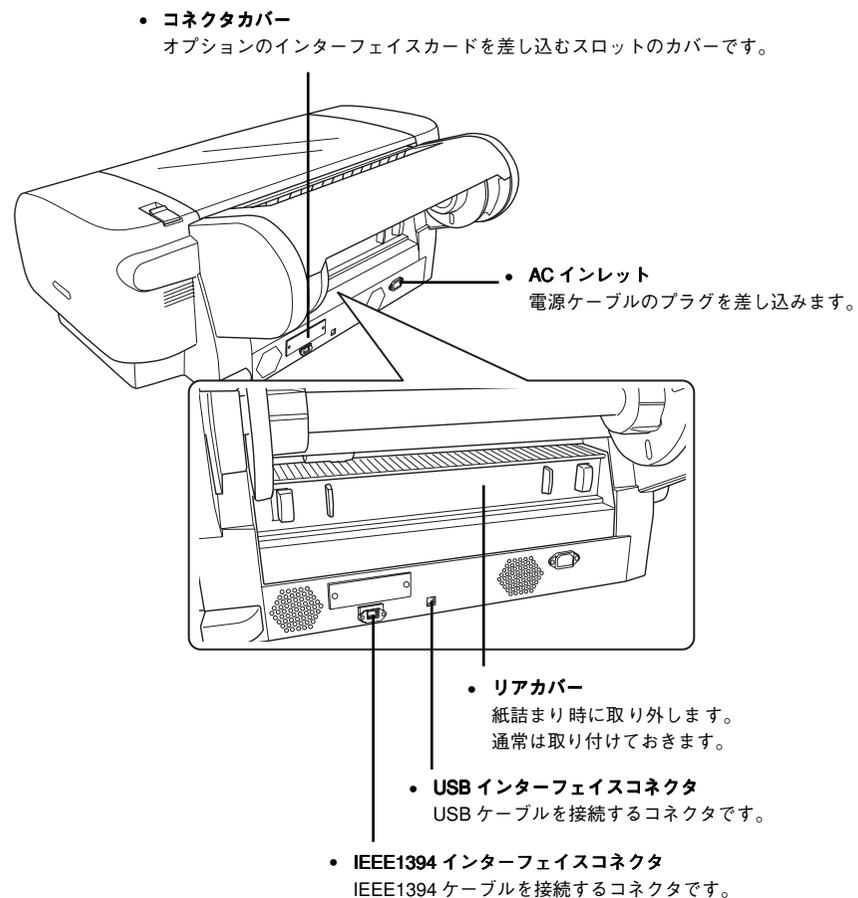
● IEEE1394 対応
本機は IEEE1394 インターフェイスコネクタを標準装備しています。IEEE1394（FireWire）インターフェイスを標準搭載したコンピュータと、IEEE1394 インターフェイスに対応した OS の組み合わせであれば、IEEE1394 インターフェイスによる高速データ転送が可能になります。IEEE1394 対応の詳細については、以下のページを参照してください。
本書 25 ページ「IEEE1394 ケーブルの接続」

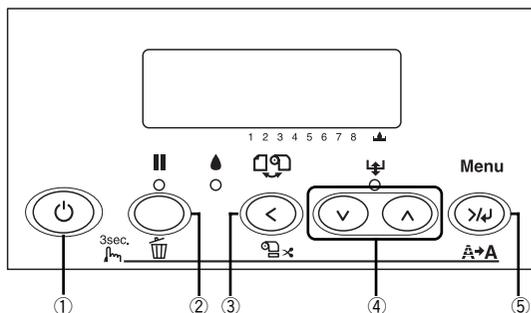
●オートクリーニング
これまで手動で操作していたプリントヘッドのノズルのクリーニングを、自動実行できます。ノズルチェックパターン印刷後、パターンからノズルの目詰まりを検知して、目詰まりしている場合は自動的にクリーニングします。さらに、オートノズルチェックと組み合わせると、常にノズルを目詰まりしていない状態に保つことができます。

●自動ギャップ調整
ヘッドクリーニングと同様、ギャップ調整も自動実行できるようになりました。UNI-D、BI-D ゼンショク、BI-D ブラックについて、それぞれギャップ調整パターンを印刷し、パターンからプリントヘッドのずれを検知して自動的に調整します。

各部の名称と働き

本体正面

電源ランプまたはポーズランプが点滅しているときや印刷中は、用紙セットレバーを操作しないでください。

本体背面

スイッチとランプについて

スイッチ

①［電源］スイッチ（⏻）

プリンタの電源をオン / オフします。

②［ポーズ］スイッチ・［リセット］スイッチ（〇）

- 印刷可 / 不可状態を切り替えます。
- 3 秒以上押すと［リセット］スイッチとして機能します。この場合、印刷を中止し、現在稼働中のインターフェイスで受信した印刷データを消去（リセット）します。リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。

③［用紙選択］スイッチ（<）

- 用紙種類の選択と、ロール紙選択時の切り離しの有 / 無を設定します。押すたびに、ディスプレイに表示されるアイコンが切り替わります。

アイコン	説明	
	ロール紙自動カット	ロール紙に印刷します。1 ページ印刷するごとに自動的にカットします。
	ロール紙カッター OFF	ロール紙に印刷します。ロール紙をカットせずに印刷します。市販のカッターなどを使って切り離してください。
	単票紙	単票紙に印刷します。

- ディスプレイに以下のアイコンが表示されているとき､このスイッチを3秒以上押すとロール紙のカットや紙送りをします。

アイコン	説明	
	ロール紙自動カット	紙送りしてカットします。
	ロール紙カッター OFF	何も動作しません。
	単票紙	何も動作しません。

注 意

ロール紙の種類によっては、本機の内蔵カッターではカットできないものもあります。ロール紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP ）の製造元にお問い合わせください。このような用紙については、必ず［ロール紙カッター OFF ］の設定にしてください。印刷終了後、市販のカッターなどでカットしてください。

ポイント

ロール紙選択時の切り離しはプリンタドライバの設定が優先されます。また、［用紙種類］に内蔵カッターでカットできない用紙を選択している場合は､［オートカット］の設定に関わらず自動的にはカットされません。

④［用紙送り］スイッチ（∨/∧）

- ロール紙を正方向（∨）または逆方向（∧）に送ります。

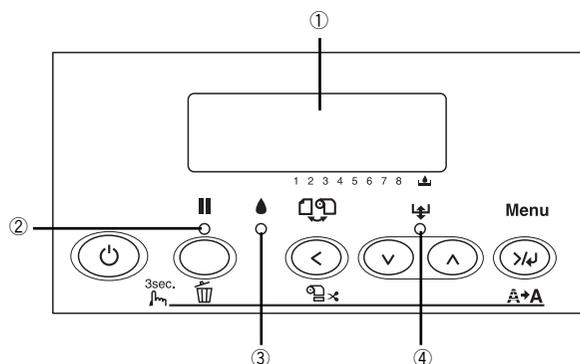
ポイント

1 回の操作で戻すことができるのは、最大 20cm までです。

- ロール紙が検出され、用紙セットレバーが解除位置にある状態で操作すると、ロール紙を給紙経路に吸着する力を 3 段階に調整できます。詳しくは以下のページを参照してください。
本書 58 ページ「ロール紙のセット」

⑤［パネル設定］スイッチ（>/↵）

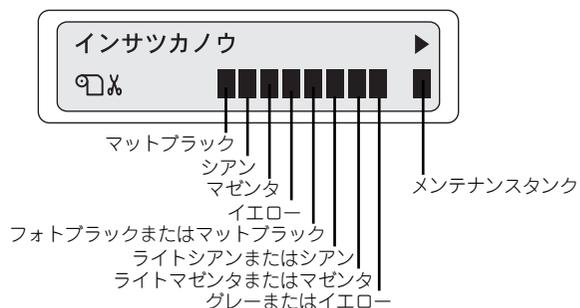
- パネル設定モードに入ります。パネル設定モード中に有効なスイッチ機能については、以下のページを参照してください。
本書 11 ページ「パネル設定モード」
- 3 秒以上押すとプリントヘッド（全色）のクリーニングを行います。印刷品質が悪くなったときなどに行います。

ランプとディスプレイ

①ディスプレイ

プリンタの状態や、操作・エラーメッセージを表示します。

本書 79 ページ「操作パネルにエラーが表示された」
ユーザーズガイド（PDF）197 ページ「操作パネルのメッセージ」

また、ディスプレイのメッセージ 2 行目に以下の情報を表示する場合があります（表示可能な場合のみ）。

- 各色インク残量とメンテナンスタンクの空き容量の目安（右詰めで表示）
  それぞれ、次のインクカートリッジ残量 / メンテナンスタンク空き容量を示します。

パネル表示						
説明	十分なインク容量があります。		予備をお買い求めいただくことをお勧めします。		予備をお買い求めください。（点滅表示）	インクがなくなりました。交換してください。（点滅表示）

- ［プラテンギャップ］の設定状態（インク残量の左側に表示）
  H：［ヒロメ］/［ヨリヒロメ］を選択した場合
  S：［セマイ］を選択した場合
  ユーザーズガイド（PDF）201 ページ「プラテンギャップ」
  「ユーザヨウシメニュー」で選択した登録番号が表示されている場合は、［プラテンギャップ］の設定状態は表示されません。
- ［ユーザヨウシメニュー］で選択した登録番号（インク残量の左側に表示）
  ［ユーザヨウシメニュー］の［ヨウシバンゴウ］で「1」〜「10」のいずれかを選択した場合、選択した番号が表示されます。
  本書 68 ページ「ユーザー用紙設定の方法」
- ［用紙選択］スイッチ（）で設定した、用紙種類とロール紙選択時の切り離しの有 / 無（左端に表示）
  ：ロール紙自動カット
  ：ロール紙カッター OFF
  ：単票紙
  本書 9 ページ「スイッチ」

②ポーズランプ

点灯	パネル設定モード中 / ポーズ中 / エラー発生時など
点滅	インク乾燥時間中 / ヘッドクリーニング中 / インクエンドワーニング（復帰可）時 / データ受信中など
消灯	印刷可能状態

③インクエンドランプ

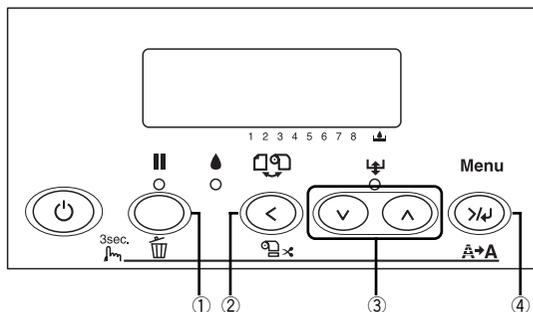
点灯	インクエンド / カートリッジ未装着 / カートリッジ違いなど
点滅	インク残量少
消灯	インク関連の問題が発生していない状態

④用紙チェックランプ

点灯	用紙なしエラー / 用紙セットレバー解除中 / 用紙設定違いなど
点滅	用紙詰まりエラー / 用紙斜行エラーなど
消灯	用紙関連の問題が発生していない状態

パネル設定モード

［パネル設定］スイッチ（ ）を押してパネル設定モードに入ると、次のスイッチ機能が有効となります。パネル設定モードの詳細については、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）198 ページ「パネル設定モード」

①［ポーズ］スイッチ（ ）

パネル設定を終了し、印刷可能状態にします。

ポイント

どの階層で［ポーズ］スイッチ（ ）を押しても、パネル設定モードから抜けて印刷可能状態に戻ります。

②［用紙選択］スイッチ（ ）

現在の階層から上位階層（設定値→設定項目→設定メニュー→印刷可状態）へ戻ります。

③［用紙送り］スイッチ（ / ）

各階層（設定メニュー、設定項目、設定値）で、次の選択肢（∨）または前の選択肢（∧）に切り替えます。

④［パネル設定］スイッチ（ ）

- メニュー移行可能状態（印刷可能状態または用紙なし状態）で押すと、パネル設定モードに入ります。

ポイント

印刷中に押すと、パネル設定モードの［プリンタステータス］メニューに直接入ります。

ユーザーズガイド（PDF）204 ページ「［プリンタステータス］メニュー」

- パネル設定モード中に押すと、現在の階層から下位階層（設定メニュー→設定項目→設定値）へ進みます。設定値の階層で押すと、選択した設定値を有効にしてプリンタに登録したり、選択した機能を実行します。

ご使用の前に

本製品とともに購入された「スターターセット」は以下のような製品構成となっています。

- 初期充てん用インクカートリッジ（4 本）
  プリンタ本体に同梱の 4 本のインクカートリッジと合わせて、8 本のインクカートリッジを使用します。
- ソフトウェア（スターターセット S のみ）。

8 色セットをお使いの方へ

「スターターセット（標準）」を購入した場合は、このセットのインク 4 色とプリンタ本体のに同梱のインク 4 色を合わせて、8 色モードで本機を使用します。8 色モードは高画質で印刷でき、写真、プルーフ、ファインアートの印刷に向いています。このセットの同梱品は以下のとおりです。

- インクカートリッジ 4 本(フォトブラック､ライトシアン､ライトマゼンタ､グレー)

EPSON Printer Service Utility 2 をインストールした後、[EPSON Printer Service 2] ―［取扱説明書―Utility for PX-6000] を選択して、使い方をご確認ください。

4 色セットをお使いの方へ

「スターターセット（S）」のインクセットは、本機に同梱のインクと同じで本機を 4 色モードで使用します。4 色モードは高速で印刷でき、CAD や POP などの印刷に向いています。このセットの同梱品は以下のとおりです。

- インクカートリッジ 4 本（マットブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）
- HDI ドライバ（ソフトウェア）
  オートデスク社の CAD 用ソフトウェア「AutoCAD」から、EPSON 製プリンタへ印刷するためのプリンタドライバです。AutoCAD で作成した図面を、高精細で高速に印刷することができます。
  HDI ドライバをインストールする場合は、以下の手順でインストールしてください。
  ①プリンタに同梱のプリンタドライバをインストールします。
  ②スターターキット S に同梱の HDI ドライバをインストールします。

- HDI ドライバのみインストールしても印刷できません。必ずプリンタドライバをインストール後、HDI ドライバをインストールしてください。
- HDI ドライバのインストール手順については、HDI ドライバの Readme を参照してください。Readme は HDI ドライバの CD-ROM にあります。

- ZEHPlot for EPSON Ver. 3.0（ソフトウェア）
  プロッタ（製図用出力装置）で印刷する HP-GL 形式 /HP-GL/2 形式のファイルを、EPSON 製プリンタで印刷するためのソフトウェアです。

HDI ドライバ、ZEHPlot for EPSON Ver.3.0 をお使いのお客様へ

印刷領域［最大］設定について

［印刷可能領域］で［最大］の設定が有効になるのは、下記の用紙のみになります。

- 普通紙
- 普通紙（線画）
- トレーシングペーパー（線画）
- PX マット紙<薄手>（線画）

上記以外の用紙では［最大］を選択しても、下端 14mm 以降は印刷されません。

セットアップ

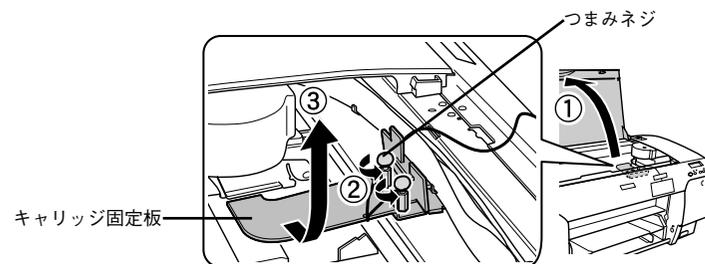
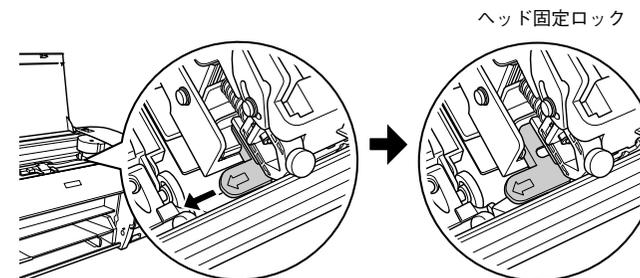
ここでは、輸送のために付けられている保護材を取り外し、同梱品を取り付け本機を使用可能な状態にするまでの手順を説明します。

プリンタ本体の準備

プリントヘッドのロック解除

本製品には下図の個所にプリントヘッド固定用ロックが付いています。以下の手順に従ってロックを解除してください。

1. トップカバーに貼られているテープを外します。

2. トップカバーを持ち上げて開け、つまみネジを回してからキャリッジ固定板を引っぱって外します。

3. プリントヘッドの左側にある固定用ロック（緑色）をつまんで引き出します。
ロックが解除されます。固定用ロックを解除しないで電源をオンにすると、エラーになります。電源をオフにしてロックを解除し、再度電源をオンにしてください。

4. トップカバーを下げてしっかりと閉じます。

続いて、オプションのインターフェイスカードを購入している場合は、以下のページを参照してカードを取り付けてください。
本書 14 ページ「オプションの取り付け」
インターフェイスカードを購入していない場合は、以下のページを参照して排気口カバー取りつけてください。
本書 14 ページ「排気口カバーの取り付け」

オプションの取り付け

オプションを同時に購入されている場合は、オプションの取扱説明書とともに以下をご覧いただき、作業を行ってください。

ネットワーク I/F カード以外のオプションの取り付け・操作については、各オプションに添付されている取扱説明書を参照してください。

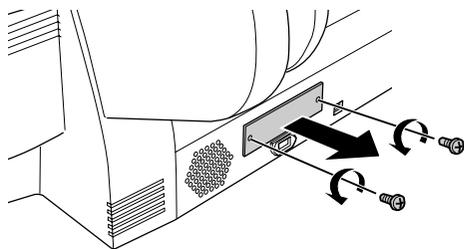
ネットワーク I/F カード

オプションのネットワーク I/F カードの取り付けにはプラスドライバが必要です。あらかじめご用意ください。

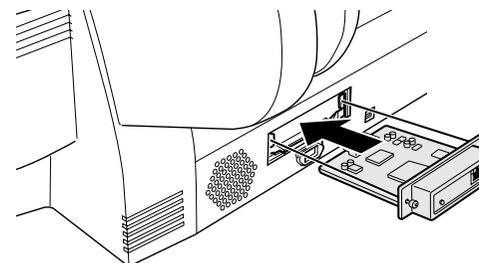
1. **プリンタの電源がオフであること、またケーブル類が外れていることを確認します。**

本作業は必ず、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

ネットワーク I/F カードの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

2. **コネクタカバーのネジをプラスドライバで外し、カバーを外します。**

取り外したコネクタカバーとネジは、ネットワーク I/F カードを取り外した際に必要となりますので、大切に保管してください。

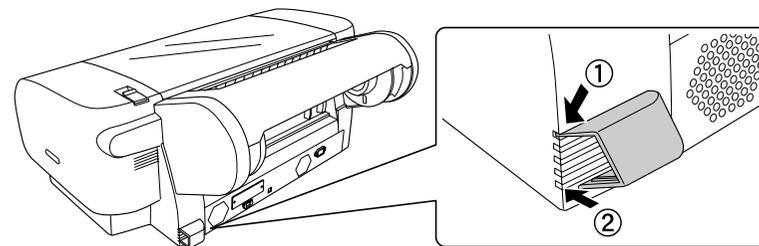
3. **必要に応じて、ネットワーク I/F カード上のスイッチ類などの設定を行います。**
ネットワーク I/F カードの取扱説明書を参照してください。

4. **カードの左右をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。**
コネクタが接続されるまで奥にしっかり押し込んでください。

5. **カードの両側をネジで固定します。**

以上でネットワーク I/F カードの取り付けは終了です。続いて、排気口カバーを取り付けてください。

インターフェイスケーブルの接続については、以下のページで説明します。後ほど接続してください。
本書 25 ページ「ネットワーク I/F カード（オプション）の接続」

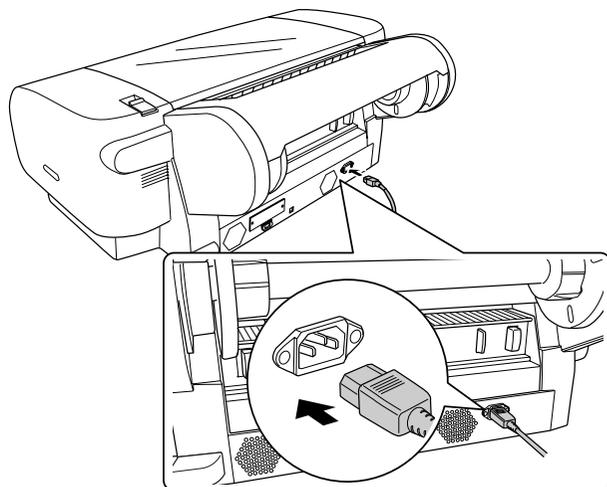
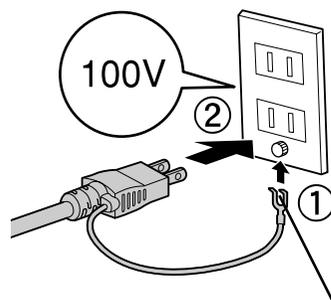
排気口カバーの取り付け

本製品に同梱されている排気口カバーを、下図のようにプリンタ背面左下の排気口に取り付けます。

⚠注意　排気口カバーを正しく取り付けてください。
排気口カバーを取り付けなかったり、取り付け方向を間違えると、発煙・発火の原因となります。

続いて、電源ケーブルを接続してください。
本書 15 ページ「電源ケーブルの接続」

電源ケーブルの接続

⚠警告　以下のページをお読みいただき、正しい取り扱いをしてください。
☞本書1ページ「安全にお使いいただく前に」

1. プリンタ背面のACインレットに電源ケーブルを接続します。

2. AC100Vのコンセントに電源ケーブルのプラグを正しく差し込みます。

アース線を電源コンセントに差し込まないでください。
アース線の接続端子がある場合に接続します。

ポイント

漏電による事故防止について
本製品の電源コードには、アース線（節電線）が付いています。アース線を接地すると、万が一製品が漏電した場合に電気を逃がし感電事故を防止することができます。コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更についてはお近くの電気工事店にご相談ください。アース線が接地できない場合でも、通常は感電の危険はありません。

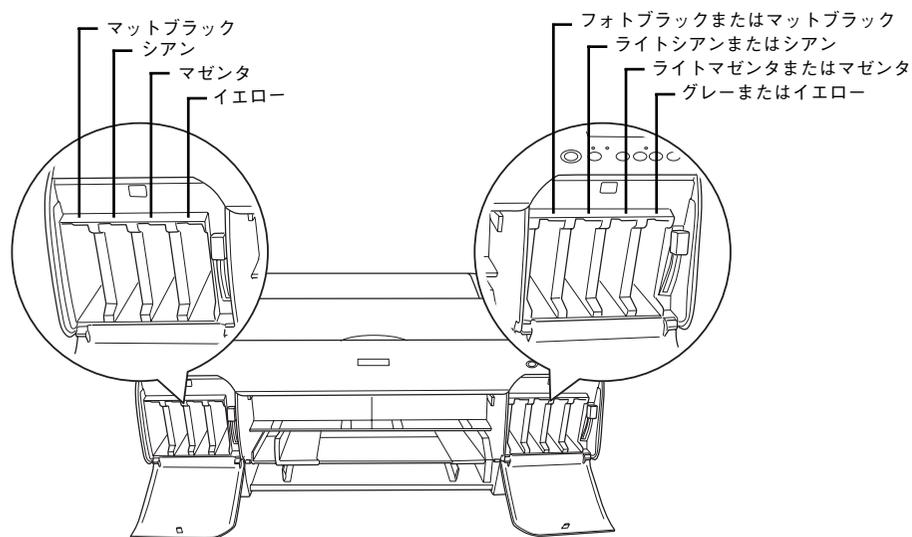
続いて、インクカートリッジを取り付けてください。

インクカートリッジの取り付け

インクカートリッジの取り付け手順

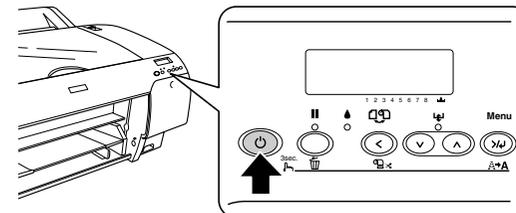
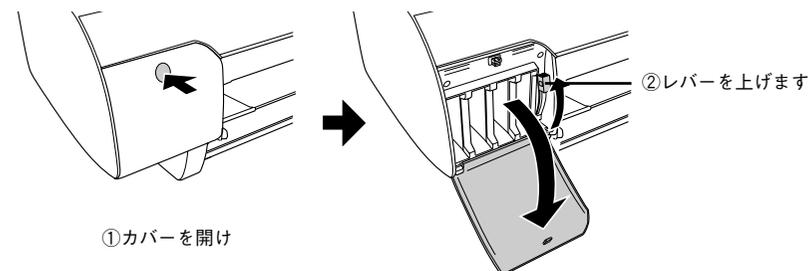
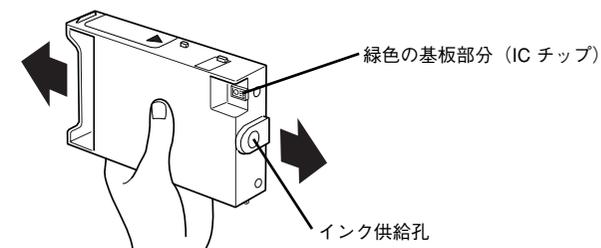
8 個のインクカートリッジを所定の場所に取り付けます。インクカートリッジはどの色から取り付けてもかまいませんが、色によって装着するスロットが決まっています。スロット手前のマークの色とインクの色を合わせて取り付けてください。

8 色モードと 4 色モードで取り付けるインクカートリッジが次のように異なります。

スロット	＃1	＃2	＃3	＃4	＃5	＃6	＃7	＃8
8 色モード	マットブラック	シアン	マゼンタ	イエロー	フォトブラック	ライトシアン	ライトマゼンタ	グレー
4 色モード	マットブラック	シアン	マゼンタ	イエロー	マットブラック	シアン	マゼンタ	イエロー

同梱のインクカートリッジは初期充てん用です。初期充てんではプリンタ内部までインクを充てんするため、早めにインクがなくなります。また、インク充てん作業を途中で誤った場合、再度充てんするためより多くのインクを消費します。必ず以降の手順に従ってインクカートリッジを取り付けてください。

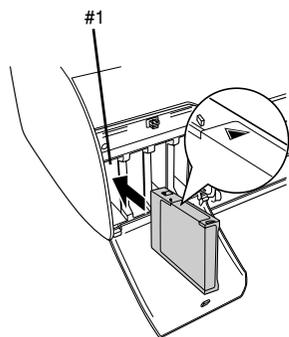
1. **プリンタの電源をオンにします。**

   プリンタは初期動作[*1] を行います。インクエンドランプが点灯し、パネルに「インクカートリッジセット」と表示されます。

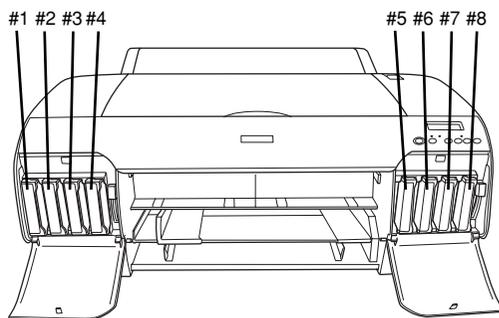
   *1 初期動作：[電源] スイッチ（ ⏻ ）をオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップです。プリントヘッドが左右に少し動き、エラー状態などを検査します。

2. **左右のインクカートリッジ収納ボックス○部分を押してカバーを開け、インクレバーを上げます。**

3. **インクカートリッジを袋から取り出し、良好な印刷品質を得るために 2、3 回軽く振ります。**

- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。

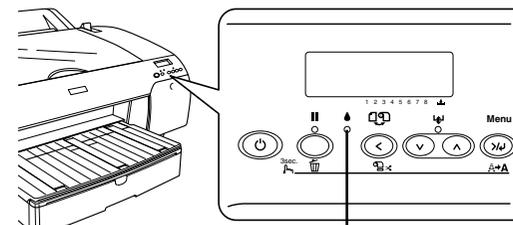
4 **左側のインクカートリッジ収納ボックスで、左端のカートリッジスロットにマットブラックのインクカートリッジを取り付けます。**

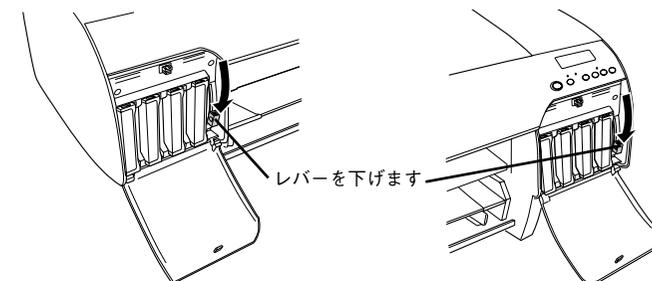
- インクカートリッジの▲マークを上にして、プリンタ側に向けて挿入します。
- すべてのインクカートリッジを挿入すると、操作パネルにあるインクエンドランプが消灯します。

インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。無理やり押し込んだりしないでください。

5 **4と同様に、#2～#8のカートリッジスロットにそれぞれのインクカートリッジを取り付けます。**

8色モードと4色モードで取り付けるインクカートリッジが以下のように異なります。

順番	#1	#2	#3	#4	#5	#6	#7	#8
8色モード	マットブラック	シアン	マゼンタ	イエロー	フォトブラック	ライトシアン	ライトマゼンタ	グレー
4色モード	マットブラック	シアン	マゼンタ	イエロー	マットブラック	シアン	マゼンタ	イエロー

6 **インクエンドランプが消灯していることを確認します。**

インクエンドランプが消灯していない場合は、しっかりと挿入されていないカートリッジがあります。ディスプレイで未挿入のアイコンが表示されているスロットを確認し、そのスロットのインクカートリッジを奥までしっかりと挿入してください。

7 **左右のインクレバーを下げます。**

レバーをしっかりと押し下げてください。

インクレバーを下げると自動的にインクの初期充てんが始まります。初期充てん中はポーズランプが点滅し、操作パネルに「インクジュウテン xxx%」と初期充てんの進行状況が表示されます。初期充てんには約8分かかります。

- 初期インク充てんが完了するまでプリンタから離れないでください。
- インク充てん中は以下のことを必ず守ってください。
  - 電源をオフにしない
  - 電源ケーブルを抜かない
  - トップカバーを開けない
  - リアカバーを取り外さない
  - 用紙セットレバーを後ろに倒さない
  - インクカートリッジを外さない
  - メンテナンスタンクを抜かない

  これらを行ってしまった場合、初期インク充てんが正常に行われない可能性があります。必ず上記のことを守ってください。

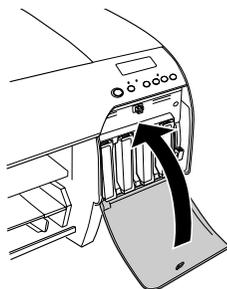
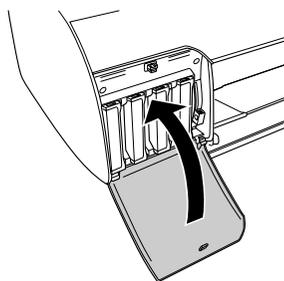
8 ディスプレイに表示されるメッセージに従って、左右のインクレバーを上げたり下げたりします。

ポーズランプの点滅が止まれば初期充てんは終了です。

必ずディスプレイに表示されるメッセージに従ってください。メッセージに従わずにインクレバーを上げたり下げたりした場合、初期インク充てんが正常に行われない可能性があります。必ず守ってください。

インクの充てんが終了すると、各インクカートリッジの色、製造ロゴ、インク残量（%）、印刷可能枚数（pg）をディスプレイに表示し、最後に現在のプリンタの状態を表示します。

現在「ヨウシナシ」と表示されているはずです。

9 左右のインクカートリッジの収納ボックスのカバーを閉じます。

10 ポーズランプが消灯したこと（初期充てん終了）を確認します。

初期充てんが終了し、インクエンドランプが消灯していることを確認します。

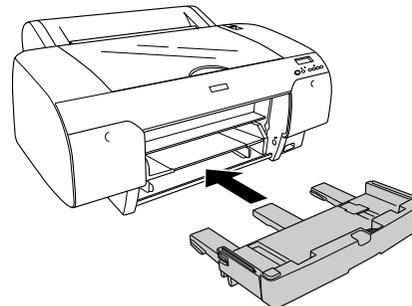
次に用紙トレイを取り付けて単票紙をセットしてください。

本体とスターターセットに同梱されているインクカートリッジは初期充てん用です。したがって、初期充てんで消費されたインクの余りに関してはその量にばらつきがありますので、その後の印刷でインク消費完了時点に多少多めにインクが残ることがあります。

用紙トレイの取り付けと単票紙のセット

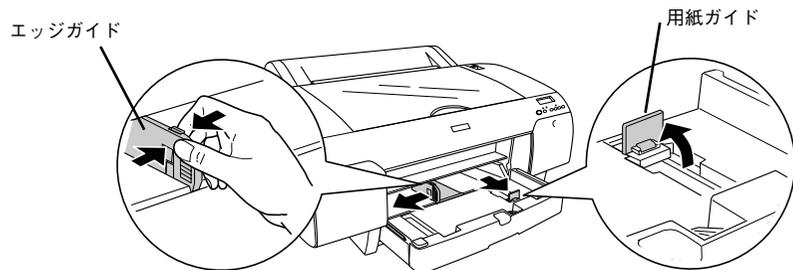
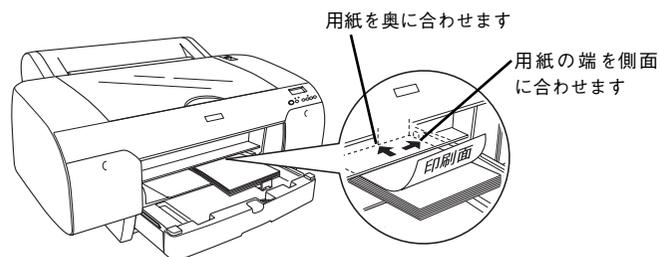
用紙トレイの取り付け

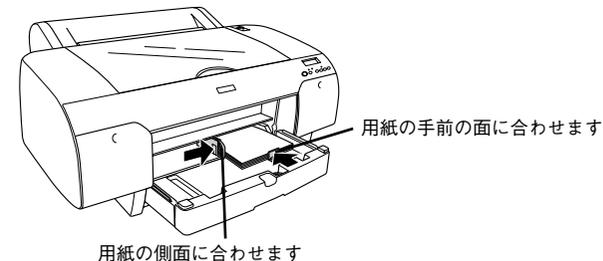
用紙トレイをプリンタに取り付けます。

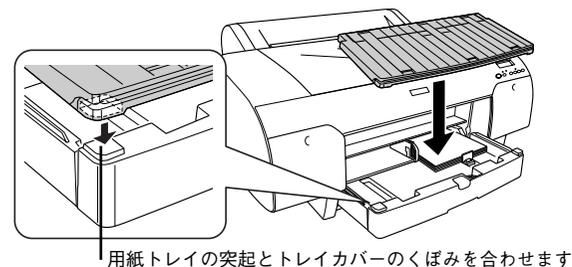
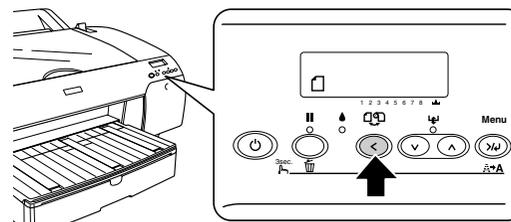
プリンタ正面の下側開口部に用紙トレイをセットします。

単票紙の用紙トレイへのセット

プリンタにセットした用紙トレイに、単票紙をセットします。ここでは、A4 サイズのエプソン純正専用紙をセットします。

- この後、ノズルチェックパターンの印刷を行うときに、A4 サイズのエプソン純正専用紙（スーパーファイン紙など）を使用します。そのため、ここではA4 サイズのエプソン純正専用紙をセットしてください。
- 写真用紙＜光沢＞は用紙トレイからの給紙ができません。ここでは使用しないでください。
- 長さが A3 サイズ（420mm）以上の単票紙のセットについては、以下のページを参照してください。
  ☞本書 63 ページ「長さが A3（420mm）以上の単票紙のセット」

1 用紙ガイドを上げて手前に移動し、エッジガイドを左に移動します。

2 印刷したい面を下にして用紙を奥までセットします。

- セットできる用紙の枚数は、トレイ内に記載されています。
- 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、たわんでしまう場合があります。その場合は平らな状態に修正してからセットしてください。

3 エッジガイドを用紙の側面に、用紙ガイドを用紙の手前の面に合わせます。

必ずエッジガイドと用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせてください。用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

4 トレイカバーを取り付けます。

5 ［用紙選択］スイッチ（◁）を押して、▯（単票紙）を選択します。

次にプリントヘッドの調整と動作確認をしてください。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書 20 ページ「プリントヘッドの調整と動作確認」

ロール紙を取り付ける場合は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 58 ページ「ロール紙のセット」

プリントヘッドの調整と動作確認

大切な印刷をする前に、ノズルチェックパターン印刷とギャップ調整を行って印刷品質の確認と調整を行います。

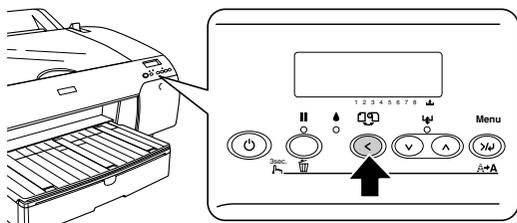
ノズルチェックパターン印刷

ここでは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないか確認します。

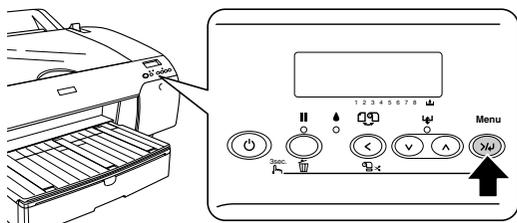
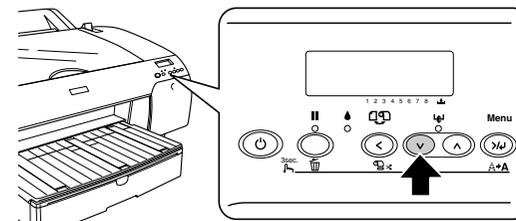
1. A4 サイズのエプソン純正専用紙がセットされていることを確認します。

ポイント

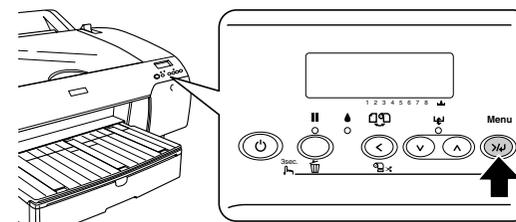
写真用紙<光沢>は用紙トレイからの給紙ができません。ここでは使用しないでください。

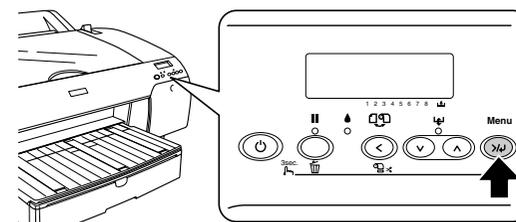
2. ［用紙選択］スイッチ（ ）を押して、セットした用紙に合わせて用紙種類を選択します。

3. ［パネル設定］スイッチ（ ）を押して、パネル設定モードに入ります。

ディスプレイ表示

プリンタセッテイ

4. ［用紙送り］スイッチ（ ）を 1 回押して「テストインサツ」が表示されたら、［パネル設定］スイッチ（ ）を押します。

テストインサツメニュー

5. ディスプレイの 2 段目に「ノズルチェックパターン」が表示されたことを確認し、［パネル設定］スイッチ（ ）を押します。

テストインサツメニュー
ノズルチェックパターン

6. 「インサツ」と表示されたら、［パネル設定］スイッチ（ ）を押します。

ノズルチェックパターン インサツ

ノズルチェックパターンが印刷され、ノズルが目詰まりしている場合は自動的にノズルをクリーニング（オートクリーニング）します。

- 初期設定ではオートクリーニングが ON になっています。オートクリーニングを OFF にして、手動でプリントヘッドのクリーニングをすることもできます。詳しくは、以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（PDF）210 ページ「手動でのヘッドクリーニング」
- ヘッドクリーニングはすべての色のインクを消費します。そのため、モノクロ印刷などでブラック系のインクのみを使用している場合でも、ヘッドクリーニングをするときはカラーのインクも消費します。
- 文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、操作の必要はありません。
- 厚紙をセットした状態ではヘッドクリーニングを実行できません。パネルメッセージに従って用紙を取り除き、用紙セットレバーを手前に戻すと自動的にクリーニングを開始します。
- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプが点滅または点灯時には行えません。この場合は、まずインクカートリッジを交換してください。
  本書 49 ページ「インクカートリッジの交換手順」
- ヘッドクリーニングは、プリンタドライバのインストール後はユーティリティからも行えます。
  ユーザーズガイド（PDF）186 ページ「ヘッドクリーニング」
- パネル設定モードの［メンテナンス］メニューで、さらに強力なクリーニングを行えます。通常のクリーニングではどうしてもきれいにヘッドをクリーニングできない場合のみ、操作してください。
  ユーザーズガイド（PDF）213 ページ「パワークリーニング」

ギャップ調整

ギャップ調整とは、双方向印刷時のプリントヘッドのズレを修正する作業です。ギャップ調整は工場出荷時に行われています。そのため、必ずしもここでギャップ調整を行う必要はありませんが、より良好な印刷結果を得るための調整方法のご案内として、ここに記載します。必要に応じて調整してください。

ギャップ調整の方法は、自動と手動の 2 種類があります。ここでは、自動でギャップ調整する方法を説明します。自動で調整してもプリントヘッドがずれる場合は、以下のページを参照して手動で調整してください。
ユーザーズガイド（PDF）214 ページ「手動でのギャップ調整」

自動のギャップ調整は、マットブラックインクのみを使った調整とすべてのインクを使った調整の 2 つに分けられます。

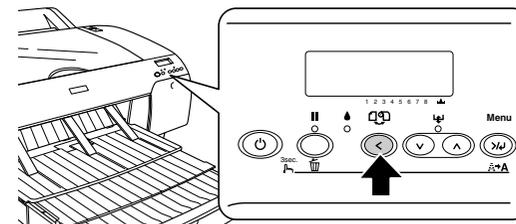
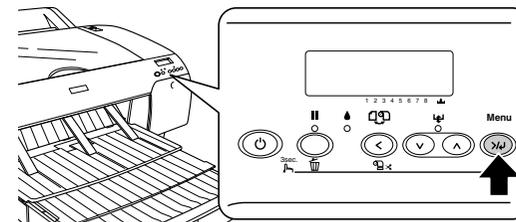
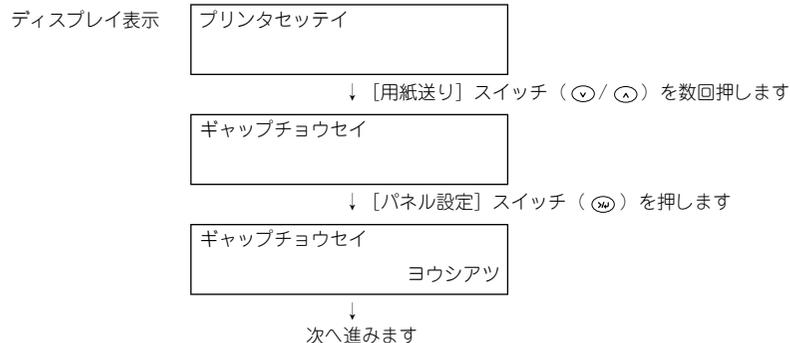
- マットブラックインクのみを使った調整（BI-D ブラック）
  マットブラックインクのみを使ってギャップ調整をするため、調整に時間がかかりません。他のインクは、マットブラックインクと同じ調整量で調整されます。個別に調整したい場合は、BI-D ゼンショクまたは UNI-D で調整してください。
- すべてのインクを使った調整（BI-D ゼンショク、UNI-D）
  カラーインクも含めてすべてのインクを使ってギャップ調整をします。ただし、調整に時間がかかります。

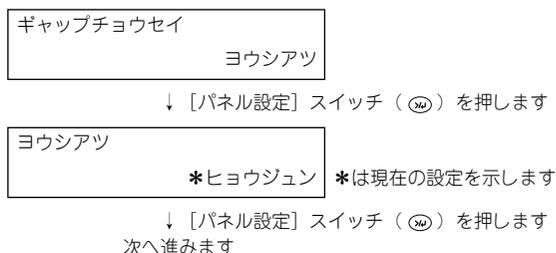
必要に応じてギャップ調整の方法を選択して実行してください。「BI-D ゼンショク」または「UNI-D」でギャップ調整した場合は、マットブラックインクも使ってギャップ調整するため、「BI-D ブラック」でギャップ調整する必要はありません。

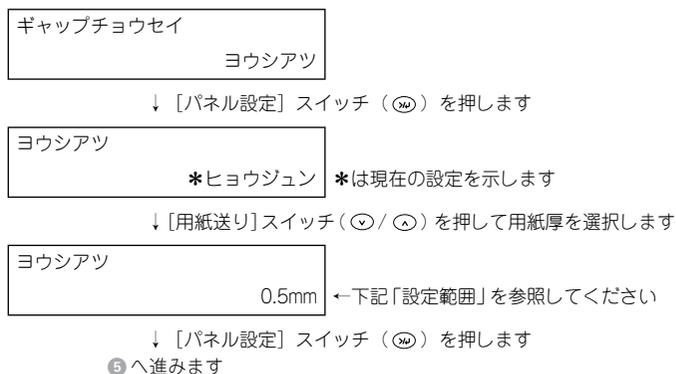
1 以下のエプソン純正専用紙をセットします。

- A2 サイズの単票紙またはロール紙（PX 上質普通紙ロールを除く）
- 16 または 17 インチのロール紙

- A2 より小さいサイズの用紙でもギャップ調整できます。ただし、ギャップ調整はセットした用紙幅の分だけ行われるため、A2 サイズの用紙を使用するとプリンタの印刷可能領域の全域でギャップ調整できます。そのため、A2 サイズの用紙の使用をお奨めします。
- 用紙のセット方法については、以下のページを参照してください。
  本書 58 ページ「ロール紙の使い方」
  本書 63 ページ「単票紙の使い方」

2 ［用紙選択］スイッチ（ ）を押し、セットした用紙に合わせて用紙種類を選択します。

3 ［パネル設定］スイッチ（ ）を押してパネル設定モードに入り、「ギャップチョウセイ」を選択します。

4 **「ヨウシアツ」を設定します。**

ギャップ調整するためには最初に用紙厚を設定する必要があります。使用する用紙の厚さが 0.2mm または 1.2mm の場合は、「ヒョウジュン」を選択します。用紙の厚さについては、以下のページを参照してください。

本書 54 ページ「エプソン純正専用紙」

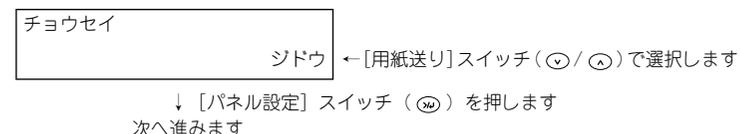
0.2mm または 1.2mm 以外の用紙をお使いいただく場合は、以下の手順で使用する用紙の厚さに合わせて「ヨウシアツ」を設定します。

設定範囲

「ヨウシアツ」は 0.1 ～ 1.6mm の範囲で 0.1mm 単位で設定できます。

本書 54 ページ「エプソン純正専用紙」

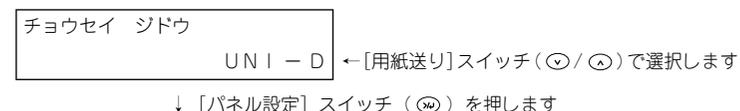
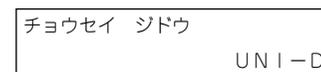
5 **［用紙選択］スイッチ（ ）を押し、［用紙送り］スイッチ（ ）を押します。**

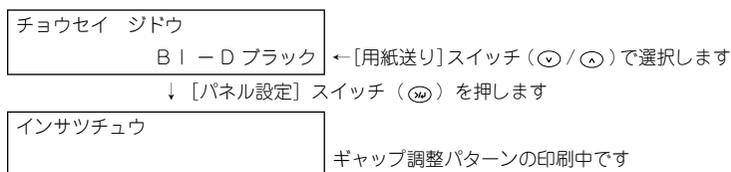
6 **操作パネルのディスプレイの 2 行目に「チョウセイ」と表示されたら、［パネル設定］スイッチ（ ）を押します。**

7 **［ジドウ］を選択します。**

以降は選択するギャップ調整方法により、手順が異なります。以下を参照して目的の手順に進んでください。

- UNI-D
  マットブラックを基準に、ほかの 7 つすべてのインクを使って単方向印刷でギャップ調整（列間補正）を行います。8 に進みます。
- BI-D ブラック
  マットブラックを使い、双方向印刷でギャップ調整を行います。9 に進みます。
- BI-D ゼンショク
  すべてのインクを使い、双方向印刷でギャップ調整を行います。10 に進みます。

8 **「UNI-D」でギャップ調整を行います。**

UNI-D のギャップ調整パターンを印刷します。

ギャップ調整パターンが印刷されます。パターン印刷後、以下の表示状態に戻り、自動的にギャップ調整されます。

9 「BI-D ブラックでギャップ調整を行います。

BI-D ブラックのギャップ調整パターンを印刷します。

チョウセイ　ジドウ ＢＩ－Ｄ ブラック

←［用紙送り］スイッチ（⊙/⊙）で選択します
↓［パネル設定］スイッチ（⊙）を押します

インサツチュウ

ギャップ調整パターンの印刷中です

ギャップ調整パターンが印刷されます。パターン印刷後、以下の表示状態に戻り、自動的にギャップ調整されます。

チョウセイ　ジドウ ＢＩ－Ｄブラック

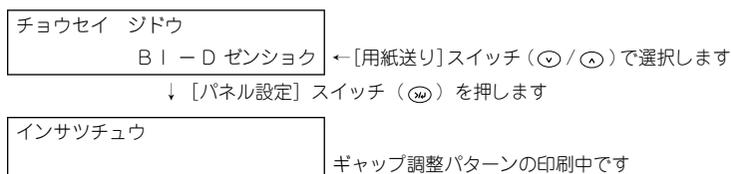
10 「BI-D ゼンショク」でギャップ調整を行います。

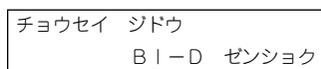
BI-D ゼンショクのギャップ調整パターンを印刷します。

チョウセイ　ジドウ ＢＩ－Ｄ ゼンショク

←［用紙送り］スイッチ（⊙/⊙）で選択します
↓［パネル設定］スイッチ（⊙）を押します

インサツチュウ

ギャップ調整パターンの印刷中です

BI-D#1 ～ #4 のすべてのギャップ調整パターンが印刷されます。パターン印刷後、以下の表示状態に戻り、自動的にギャップ調整されます。

チョウセイ　ジドウ ＢＩ－Ｄ　ゼンショク

BI-D #1 ～ #4 で個別にギャップ調整することもできます。「BI-D ゼンショク」の表示中に、［用紙送り］スイッチ（⊙/⊙）を押して「#1」～「#4」のいずれかを選択し、BI-D ゼンショクと同様の操作でギャップ調整パターンを印刷して自動的にギャップ調整します。用紙とプリンタドライバの設定により、下表のようにギャップ調整の番号が異なります。

用紙	プリンタドライバの印刷品質の設定					
	速い	きれい	ドラフト	ファイン	スーパーファイン	フォト
PX プルーフ用紙<微光沢>、写真用紙<光沢>、写真用紙<絹目調>	＃2	＃3	－	－	＃2	＃3
PX マット紙<薄手>、PX/MC 写真用紙<厚手 xxx>、PX/MC プレミアムマット紙、スーパーファイン紙、フォトマット紙 / 顔料専用	＃1	＃2	－	＃1	＃2	＃3
PX/MC コットン画材用紙、画材用紙 / 顔料専用	－	－	－	－	＃2	＃3
PX マット紙<薄手>（線画印刷の場合）	＃2	＃2	－	＃1/＃2	＃2	＃3
トレーシングペーパー（線画印刷の場合）	＃2	＃2	－	＃1/＃2	＃2	－
MC マット合成紙 2	＃1	＃2	－	＃1	＃2	－

11 ［ポーズ］スイッチ（◯）を押して、パネル設定モードを終了します。

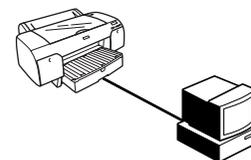
12 電源をオフにします。

続いてコンピュータとの接続とプリンタソフトウェアのインストールを行います。本機をお使いいただくコンピュータ環境によって手順が異なりますので、次の「この後は・・・」を参照してください。

この後は・・・

本機をお使いいただく環境によって必要な手順が異なります。

ローカル接続の場合

コンピュータと本機を直接（ローカル）接続してお使いいただく場合は、続いて以下のページをお読みください。

Windows をお使いの場合は

① USB または IEEE1394 インターフェイスでコンピュータと接続します。

☞ 本書 24 ページ「USB ケーブルの接続」
☞ 本書 25 ページ「IEEE1394 ケーブルの接続」

② プリンタソフトウェアをインストールします。

☞ 本書 26 ページ「ソフトウェアのインストール（Windows）」

Macintosh をお使いの場合は

① USB または IEEE1394（FireWire）インターフェイスでコンピュータと接続します。

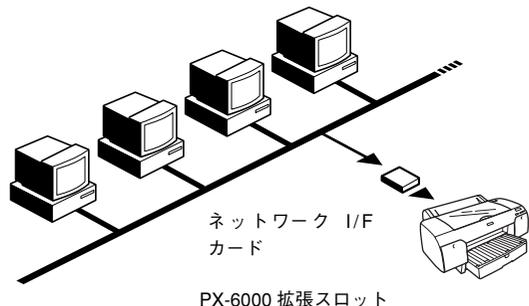
☞ 本書 24 ページ「USB ケーブルの接続」
☞ 本書 25 ページ「IEEE1394 ケーブルの接続」

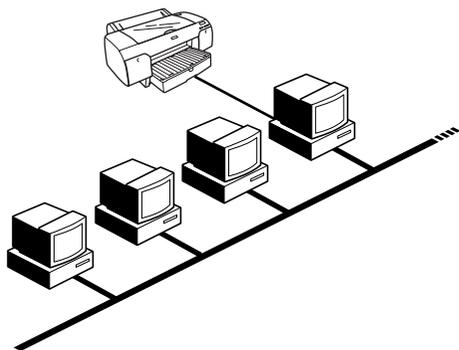
② プリンタソフトウェアをインストールします。

☞ 本書 29 ページ「ソフトウェアのインストール（Mac OS 8.6 ～ 9.x）」
☞ 本書 31 ページ「ソフトウェアのインストール（Mac OS X 10.2 以降）」

ネットワーク接続の場合

オプションのネットワークI/F カードをプリンタに装着して、ネットワーク環境でお使いいただく場合は、オプションのネットワークI/F カードの取扱説明書をお読みください。

本書25 ページ「ネットワークI/F カード（オプション）の接続」

オプションのネットワーク I/F カードを使用せずに、ローカル接続した本機をネットワーク環境で共有することができます。詳しくは以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）11 ページ「簡単なネットワーク共有」

コンピュータとの接続

ここでは、次の接続方法を説明しています。

- USB インターフェイス
- IEEE1394 インターフェイス
- ネットワークI/F カード（オプション）

USB ケーブルの接続

USB インターフェイスで接続する場合は次のケーブル（別売）が必要です。

- EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）

本機をUSB ケーブルで接続するためのシステム条件

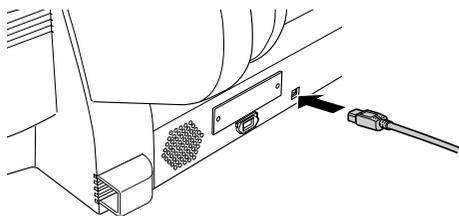
Windows	以下の2 つの条件を満たしている必要があります。 • Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または、Windows 98/Me/2000 がプレインストールされていて、Windows Me/2000/XPにアップグレードしたコンピュータ • USB に対応していて、コンピュータメーカーによりUSB ポートの動作が保証されているコンピュータ（コンピュータメーカーにお問い合わせください。）
Macintosh	アップル社によりUSB ポートの動作が保証されているコンピュータとOS の組み合わせによるシステム

Windows NT4.0 はネットワーク接続のみ対応しています。

USB2.0 対応について

- USB2.0 をご使用になると、高速データ転送が可能になります。印刷速度を向上したい場合は、USB2.0 のご使用を推奨します。
- USB2.0としてご使用いただくためには、コンピュータ側がUSB2.0に対応している必要があります。
- USB2.0 インターフェイスはUSB1.1 上位互換ですので、USB1.1 としてもご使用いただけます。
- USB2.0 対応OS は、Windows 2000/XP です。Windows 98/Me 、Macintosh をご使用のお客様は、USB1.1 としてご使用ください。

USB ケーブルの接続

1. プリンタの電源をオフにします。
2. プリンタ背面のコネクタに USB ケーブルを接続します。

3. USB ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。
   コンピュータへの接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

IEEE1394 ケーブルの接続

本機を IEEE1394 ケーブルで接続するためのシステム条件

Windows	Windows Me/2000/XP プレインストールされているコンピュータで、IEEE1394 ポートを標準搭載しているコンピュータ。 ただし、標準搭載されている IEEE1394 ポートのホストコントローラが、Windows でサポートされている OHCI 規格※に対応している必要があります。 標準の IEEE1394 ポートでご使用になれない場合は、弊社動作確認済みの IEEE1394 増設カードが必要になります。動作確認済みの IEEE1394 増設カードについてはエプソン販売ホームページをご覧いただくか、エプソンインフォメーションセンターまでお問い合わせください（お問い合わせ先は本書巻末参照）。 ※ご使用になるパソコンの IEEE1394 ポートのホストコントローラが、OHCI 規格に対応しているかどうかは、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
Macintosh	IEEE1394 （FireWire）インターフェイスを標準搭載した Macintosh。 （Mac OS 8.6 〜 Mac OS 9.x、Mac OS X 対応。Mac OS 8.6 でお使いになる場合は、FireWire2.1 以上が必要です。

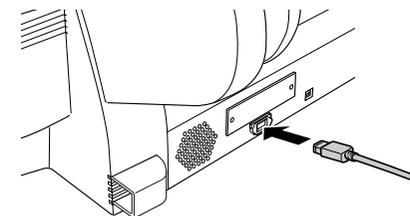
ポイント

- Windows 98 では IEEE1394 接続はできません。
- Windows NT4.0 はネットワーク接続のみ対応しています。

ケーブルの種類

IEEE1394 コネクタの形状は、6 ピンのものと 4 ピンのものがあります。プリンタ側のコネクタは 6 ピンです。もう一方は、お使いのコンピュータの IEEE1394 コネクタ形状に合ったケーブルをご用意ください。6 ピンー 6 ピンのケーブルについては、EPSON 純正品（型番：FWCB1）のご使用をお勧めします。

IEEE1394 ケーブルの接続

1. プリンタとコンピュータ両方の電源をオフにします。
2. プリンタの背面のコネクタに IEEE1394 ケーブルを接続します。

3. IEEE1394 ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。
   コンピュータへの接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

ネットワーク I/F カード（オプション）の接続

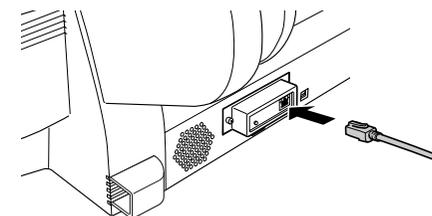
オプションのネットワーク I/F カードには、次のものがあります。

型番	名称・説明
PRIFNW6	100BASE-TX 、10BASE-T マルチプロトコルEthernet I/F カード 本機をEthernet でネットワーク環境に接続するためのインターフェイスカードです。IPX/SPX、TCP/IP、NetBEUI、AppleTalk に対応しています。接続には、Ethernet ツイストペアケーブル（カテゴリー 5）が別途必要です。

ネットワーク I/F カードの取り付け方は以下のページを、設定方法についてはネットワーク I/F カードの取扱説明書を参照してください。

本書 14 ページ「ネットワーク I/F カード」

インターフェイスケーブルの接続

本機に装着したネットワーク I/F カードと、コンピュータやネットワーク側とをケーブルで接続します。

ソフトウェアのインストール（Windows）

システム条件の確認

本機を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次のとおりです。システム条件については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

	最小システム	推奨システム
Windows	Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP	
CPU	Windows 98/NT4.0 Pentium® 相当以上 Windows Me Pentium® 150MHz 相当以上 Windows 2000 Pentium® 133MHz 相当以上 Windows XP Pentium® 300MHz 相当以上	Pentium® 4 1.4GHz 相当以上
メモリ	Windows 98/Me/NT4.0 32MB 以上 Windows 2000 64MB 以上 Windows XP 128MB 以上を推奨	256MB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上	3GB 以上
ディスプレイ	VGA（640 × 480 ドット）	VGA（640 × 480 ドット）以上の解像度

プリンタドライバのインストール

コンピュータとの接続が終了したら、プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ!3 をコンピュータにインストールします。

ポイント

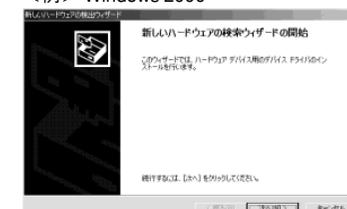
- ソフトウェアのインストールは必ず本書の手順に従ってください。それ以外の方法では正しくインストールできません。
- Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限（Administrators）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- Windows XP にソフトウェアをインストールするときは、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログインする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に 1 台のコンピュータを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときには、1 人だけログインした状態で行ってください。

1. プリンタの電源をオフにします。
2. コンピュータの電源をオンにして Windows を起動します。

ポイント

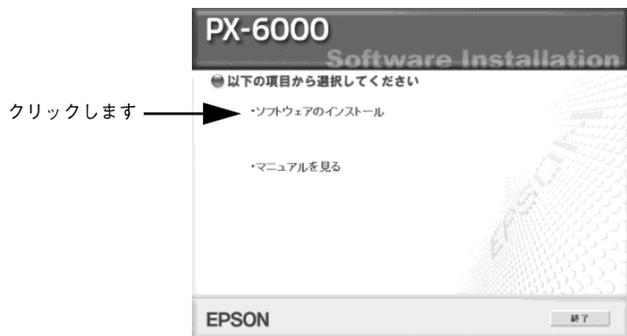
次のようなプラグアンドプレイの画面が表示された場合は［キャンセル］ボタンをクリックして画面を閉じ、プリンタの電源をオフにします。

<例> Windows 98

<例> Windows 2000

<例> Windows XP

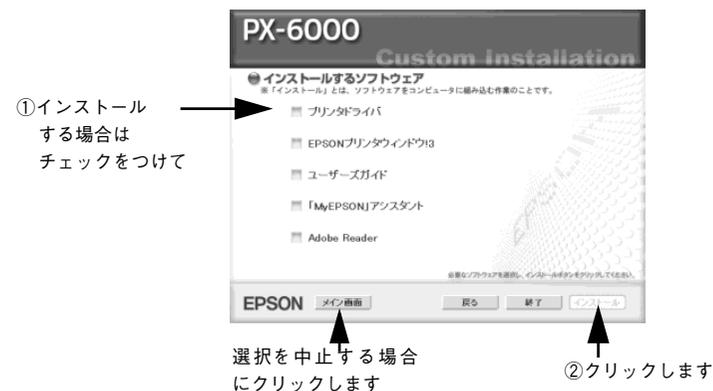
3. 「PX-6000プリンタソフトウェア」と書かれたCD-ROMをコンピュータにセットします。
4. 次の画面が自動的に表示されたら、ウィルスチェックプログラムが動作していないことを確認し、［続ける］ボタンをクリックします。

5. 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］ボタンをクリックします。

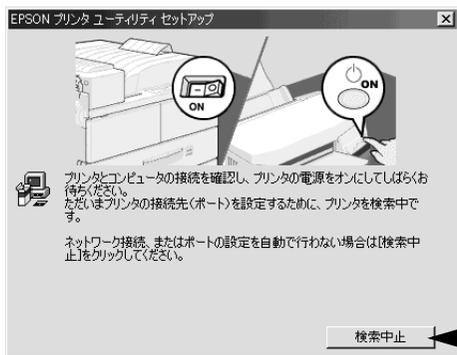
6 ［ソフトウェアのインストール］をクリックします。

この画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］をダブルクリックして、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。

7 インストールするソフトウェアを確認して［インストール］ボタンをクリックします。

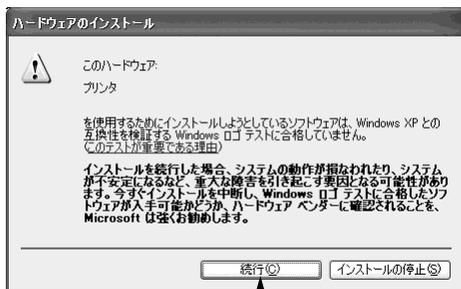
インストールは自動的に進みますので、次の画面が表示されるまでお待ちください。

- 通常はプリンタドライバと、コンピュータ上からインク残量などプリンタの状態を監視できるユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ !3」をインストールします。7 の画面で［選択画面］ボタンをクリックすると、EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしないようにできます。

- EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしなくても印刷できますが、インストールしておくと印刷実行時にインク残量などのプリンタの状態がわかるため便利です。また、EPSON プリンタウィンドウ !3 は別途単独でインストールすることもできますが、プリンタドライバと同時にインストールすることをお勧めします。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）172 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3（Windows）」

8 **Windows 98/Me/2000/XP で以下の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。**

ネットワーク接続している場合は、次の画面で［検索中止］ボタンをクリックしてください。

ネットワーク接続している場合は、［検索中止］ボタンをクリックしてください

ポイント

インストールの途中で Windows ロゴテストに関する画面が表示された場合は、［続行］ボタンをクリックしてドライバのインストールを進めてください。

クリックします

9 **［終了］ボタンをクリックしてインストールプログラムを終了させせます。**

クリックします

10 **再起動のメッセージが表示されたら、［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。**

以上で本機が使用できるようになりました。印刷するには、以下のページを参照してください。

本書 34 ページ「Windows での印刷」

ポイント

インストール終了後、デスクトップ上に、ショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると、「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

ソフトウェアのインストール（Mac OS 8.6 ～ 9.x）

システム条件の確認

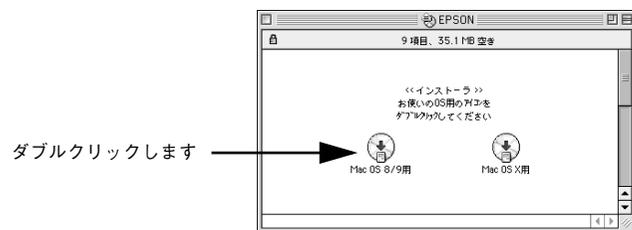
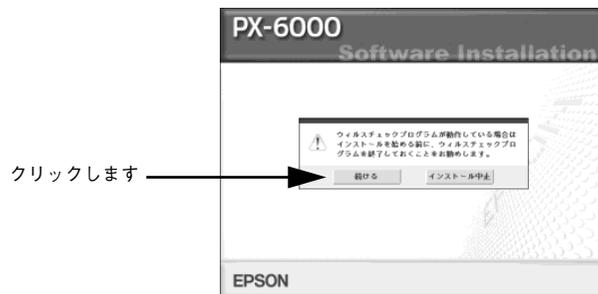
本機を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次のとおりです。システム条件については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

	最小システム	推奨システム
CPU	Power PC	Power PC G4 800MHz 以上
システム	Mac OS 8.6 ～ Mac OS 9.x	Mac OS 9.1 以降
搭載メモリ	128MB	256MB
ハードディスク空き容量	60MB	2GB 以上
ディスプレイ	VGA（640 × 480 ドット）	VGA（640 × 480 ドット）以上の解像度

プリンタドライバのインストール

コンピュータとの接続が終了したら、プリンタドライバをコンピュータにインストールします。

1. Macintosh を起動し、「PX-6000 プリンタソフトウェア」と書かれた CD-ROM を Macintosh にセットします。

2. ［Mac OS 8/9 用］アイコンをダブルクリックします。

3. 次の画面が自動的に表示されたら、ウィルスチェックプログラムが動作していないことを確認し、［続ける］ボタンをクリックします。

4. 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］ボタンをクリックします。

5. ［ソフトウェアのインストール］をクリックします。

6. インストールするソフトウェアを確認して［インストール］ボタンをクリックします。

インストールは自動的に進みますので、次の画面が表示されるまでお待ちください。

ポイント

インストールするソフトウェアを選択する場合は、6 の画面で［選択画面］ボタンをクリックします。

7 次の画面が表示されたらインストールは終了です。［再起動］ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタソフトウェアが使用できるようになります。続いて、インストールしたプリンタを選択してください。

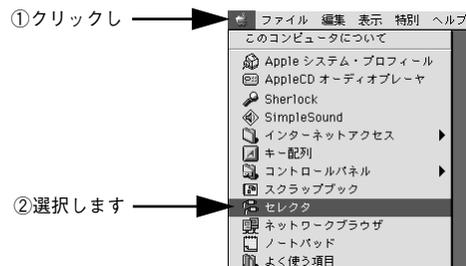
ポイント

インストール終了後、デスクトップ上に、ショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると、「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

プリンタの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

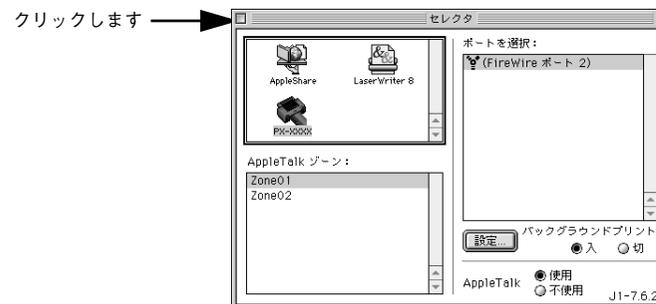
1 プリンタの電源をオンにします。

2 アップルメニューから［セレクタ］をクリックして選択します。

3 ［PX-6000］アイコンをクリックし、USBポートまたはFireWireポートを選択します。

ポイント

- プリンタドライバが多い場合は表示しきれないことがあります。スクロールバーでウィンドウをスクロールさせてください。
- QuickDraw GX は使用できません。QuickDraw GX を使用停止にしてください。
- 表示されるポートの種類は Macintosh の機種により異なります。
- ［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷中も Macintosh で他の作業ができます。
- オプションのネットワーク I/F カードを使ってネットワークに接続している場合は、プリンタが接続されている［AppleTalk］ゾーンを選択してから［PX-6000］アイコンを選択し、プリンタの［AppleTalk］名を選択します。
- ［設定］ボタンをクリックすると、ローカル接続したプリンタをネットワーク環境で共有することができます。詳しくは以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）24 ページ「Mac OS 8/9 でのプリンタの共有」

4 画面左上のクローズボックスをクリックして画面を閉じます。

以上で本機が使用できるようになりました。印刷するには、以下のページを参照してください。

☞ 本書 38 ページ「Mac OS 8/9 での印刷」

ソフトウェアのインストール（Mac OS X 10.2以降）

システム条件の確認

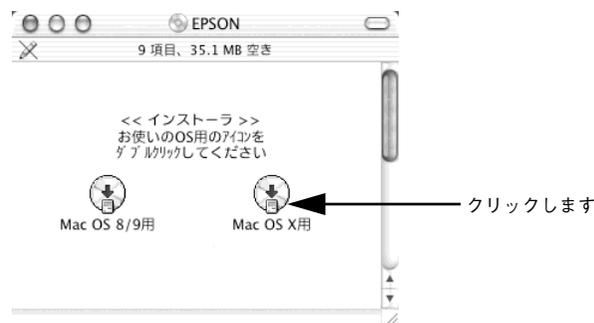
本機を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次のとおりです。システム条件については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

	最小システム	推奨システム
CPU	Power PC G3 以降 （初代 Power Book G3 を除く）	Power PC G4 733MHz以上
システム	Mac OS X 10.2 以降	
メモリ	128MB	256MB
ハードディスク空き容量	100MB	8GB以上
ディスプレイ	XGA（800 × 600 ドット）	XGA（800 ×600 ドット）以上の解像度

プリンタドライバのインストール

コンピュータとの接続が終了したら、プリンタドライバをインストールします。

1. Mac OS X を起動し、Macintoshに「PX-6000プリンタソフトウェア」と書かれたCD-ROM をセットします。

2. ［Mac OS X 用］アイコンをダブルクリックします。

ポイント

上の画面が表示されないときは、デスクトップ上の［EPSON］アイコンをダブルクリックします。

3. 自動的に画面が表示されたら、ウィルスチェックプログラムが動作していないことを確認し、［続ける］ボタンをクリックします。

4. 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］ボタンをクリックします。

5. ［ソフトウェアのインストール］をクリックします。

6. インストールするソフトウェアを確認して［インストール］ボタンをクリックします。

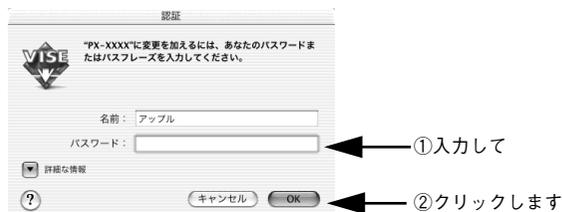
インストールは自動的に進みますので、次の画面が表示されるまでお待ちください。

ポイント

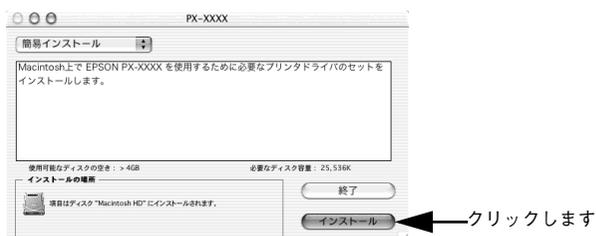
インストールするソフトウェアを選択する場合は、6 の画面で［選択画面］ボタンをクリックします。

7. 次の画面が表示されたら、Mac OS X にログインしているユーザーのパスワードを入力し、［OK］ボタンをクリックします。

ポイント

プリンタドライバのインストールには管理者の権限が必要です。
必ず管理者権限を持つユーザーでログオンしてください。

8. ［続ける］ボタンをクリックします。

9. 使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容を確認して［同意］ボタンをクリックします。

10. ［インストール］ボタンをクリックします。

この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

11. インストールが終了したら、［再起動］ボタンをクリックします。
Macintosh が再起動したら、次の手順に進んでプリンタを追加してください。

ポイント

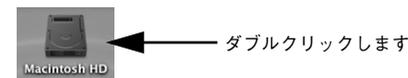
インストール終了後、デスクトップ上に、ショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると、「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

プリンタの追加

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタを追加します。プリンタを追加しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

1. プリンタの電源をオンにします。

2. ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。

ポイント

［Macintosh HD］というアイコン名は、ご利用の環境によって異なります。

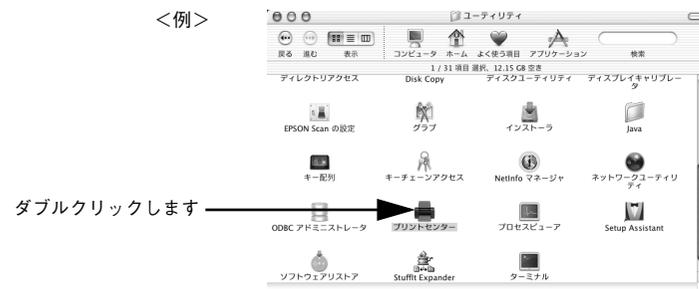
3. ［アプリケーション］をクリックして、［ユーティリティ］フォルダをダブルクリックします。

ポイント

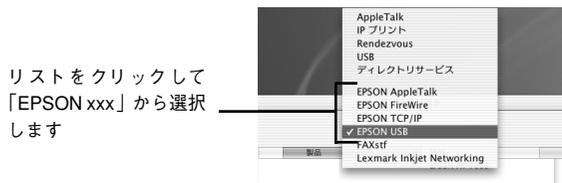
［ユーティリティ］フォルダが表示されない場合は、ウィンドウ右のスライドバーを使って画面をスクロールしてください。

4. ［プリントセンター］または［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

<例>

ポイント

Mac OS X v10.2 以前の場合は「プリントセンター」、Mac OS X v10.3 以降の場合は「プリンタ設定ユーティリティ」という名称になります。

5 以下のどちらかの画面が表示されます。どちらの場合も［追加］ボタンをクリックします。

6 次の画面が表示されます。画面の上にあるリストをクリックし、下表に従ってインターフェイスを選択します。

プリンタをローカル（直接）接続している場合

接続方法	リストから選択するインターフェイス
USB 接続	EPSON USB
FireWire（IEEE1394）接続	EPSON FireWire

オプションのネットワーク I/F カードを使ってプリンタをネットワーク接続している場合

印刷プロトコル	リストから選択するインターフェイス
AppleTalk	EPSON AppleTalk
TCP/IP	EPSON TCP/IP
Rendezvous	Rendezvous

ポイント

必ず、表に従って選択してください。リストには「AppleTalk」、「IP プリント」、「USB」なども表示されますが、これらには対応していません。

7 プリンタを選択します。ページ設定で［すべてを選択］を選び、［追加］ボタンをクリックします。

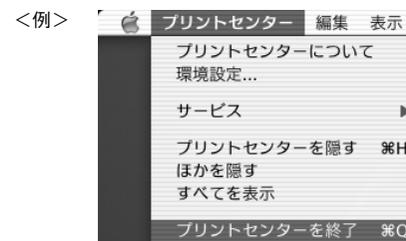
プリンタリストにプリンタ名が表示されます。

ポイント

- ページ設定で［すべてを選択］を選んでおくことで、アプリケーションで用紙種類（ロール紙／単票紙）や余白を選択できるようになります。
- ［EPSON TCP/IP］を選択した場合、プリンタは機種名と IP アドレスで判別してください。IP アドレスはネットワーク管理者にご確認ください。

8 ［EPSON TCP/IP］を追加した場合、プリンタリストには機種名でなく、IP アドレスが表示されます。

プリンタを［EPSON TCP/IP］で何台も追加すると判別しにくいため、次の方法でプリンタ名を変更することをお勧めします。
①プリンタリストで、名称を変更したいプリンタをクリックします。
②［プリンタ］メニューから［情報を見る］を選びます。
③［プリンタ情報］画面が表示されるので、［プリンタ名］を変更します。

9 ［プリントセンター］メニューから［プリントセンターを終了］を選択して、プリントセンターを閉じます。MacOSX v10.3.x 以降の場合は［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］を選択します。

基本的な使い方

ここでは、Windows や Macintosh で本機を使用するための基本的な使い方について説明しています。

Windows での印刷

印刷の基本手順

プリンタドライバのインストールが終了すると、印刷できるようになります。ここでは、基本的な印刷の方法について説明します。

ポイント

- プリンタドライバの設定画面の開き方やボタン名は、各アプリケーションソフトによって異なります。詳細は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
- 大量印刷前にインク残量を確認したい場合は、以下のページを参照してください。
  本書 45 ページ「インク残量のチェック」

1 プリンタの準備をします。

- プリンタの電源をオンにします。
- 印刷する用紙をセットします。
  本書 53 ページ「用紙の取り扱い」

2 アプリケーションソフトを起動します。

3 ［ファイル］メニューから［ページ設定］（または［用紙設定］などの用紙設定関連コマンド）を選択します。

4 各項目を設定します。

［ページ設定］ダイアログで用紙サイズなど必要な項目を設定します。各項目については、ダイアログ右上のヘルプ（?）ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。

<例>「ペイント」の場合

ポイント

アプリケーションソフトによっては、独自の［ページ設定］ダイアログが表示されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

5 ［OK］ボタンをクリックして、［ページ設定］ダイアログを閉じます。

この後、印刷データファイルを作成します。

6 **印刷データファイルを作成したら［ファイル］メニューから［印刷］（または［プリント］）を指定します。**

7 **PX-6000 が選択されていることを確認し、［OK］ボタン（または［印刷］ボタンなど）をクリックして印刷を実行します。**

プリンタドライバを設定する必要があれば、［詳細設定］または［プロパティ］ボタンをクリックして設定画面を表示させます。

［基本設定］ダイアログ

- セットした用紙に合わせて、［用紙種類］を選択します。
- 通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。各項目については、項目を右クリックして表示される［ヘルプ］をクリックして、ヘルプをご覧ください。
- モード設定のプリセットメニューを利用して印刷品質を向上させることができます。また、独自に詳細な設定を登録して利用することもできます。各項目については、項目を右クリックして表示される［ヘルプ］をクリックして、ヘルプをご覧ください。

［用紙設定］ダイアログ

- セットした用紙に合わせて、［給紙方法］と［用紙サイズ］を選択します。
- 通常は、印刷する前に［用紙設定］ダイアログの各項目を設定しておくことをお勧めします。各項目については、項目を右クリックして表示される［ヘルプ］をクリックして、ヘルプをご覧ください。

［OK］ボタンをクリックすると、**7** の画面に戻ります。

- ［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。
- ［レイアウト］タブをクリックすると、拡大 / 縮小印刷、両面印刷、割付印刷、ポスター印刷を設定できます。必要に応じて設定してください。
  ユーザーズガイド（PDF）100 ページ「拡大 / 縮小印刷」
  ユーザーズガイド（PDF）109 ページ「用紙を節約して印刷（両面印刷）（MAC OS X 以外）」
  ユーザーズガイド（PDF）105ページ「用紙を節約して印刷（割付印刷）」
  ユーザーズガイド（PDF）53 ページ「ポスター印刷（拡大分割して印刷）（MAC OS X 以外）」
- フチなし印刷をする場合、詳しくは以下のページを参照してください。
  本書 72 ページ「フチなし印刷するには」
  ユーザーズガイド（PDF）75 ページ「フチなし印刷」
- ［ユーティリティ］タブをクリックすると、本機で使用できるユーティリティソフトを実行できます。必要に応じてご使用ください。
  ユーザーズガイド（PDF）184 ページ「ユーティリティの使い方」

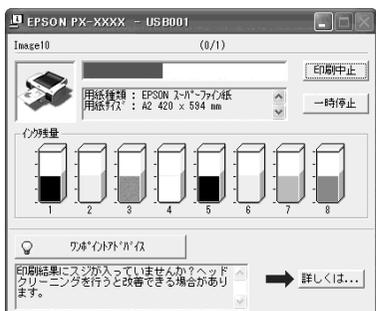
印刷を実行すると

画面上にプログレスメータ[*1]が表示され(EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされている場合)、印刷が始まります。

Windows 98/Me の場合は、スプールマネージャ[*2]も同時に起動します。

ユーザーズガイド（PDF）156 ページ「印刷状況を確認する画面」

*1 プログレスメータ：印刷の進行状況やインク残量などを表示するダイアログボックス。

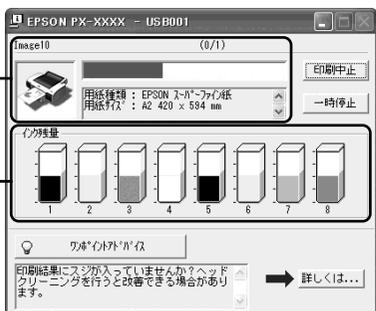
*2 スプールマネージャ：印刷データを一時的に蓄えるアプリケーションソフト。スプールマネージャが印刷処理を実行するため、印刷中でもコンピュータは別の作業をすることが可能となる。

プリンタのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたら、印刷は終了です。

ポイント

正常に印刷できなかった場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）245 ページ「困ったときは」

プリンタの状態チェック

EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされている場合は、印刷を実行するとプログレスメータが表示されます。プログレスメータは印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示するダイアログです。

また、プリンタの操作パネルを操作してパネル設定モードに入り、[プリンタステータス］メニューで印刷可能枚数やインク残量などの情報を確かめることができます。

本書 47 ページ「プリンタの操作パネルで確認するには」

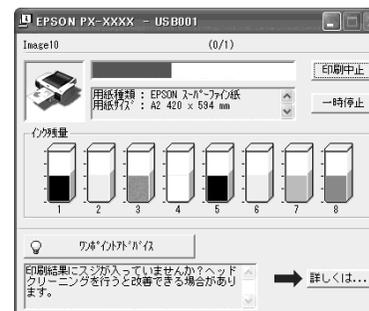
ポイント

印刷中に［パネル設定］スイッチ（）を押すと、パネル設定モードの［プリンタステータス］メニューに直接入ります。

印刷の中止方法

印刷を中止する方法を説明します。

プログレスメータでの中止方法

1. プログレスメータの［印刷中止］ボタンをクリックします。

プログレスメータが表示されていないときは

プログレスメータが表示されていないときは、以下の手順で中止してください。

Windows 98/Me の場合

1. ［ポーズ］スイッチ（ ）を 3 秒以上押してプリンタをリセットします。

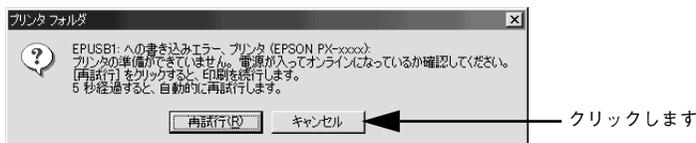
印刷途中であっても、プリンタをリセットします。印刷中の用紙は、ディスプレイに表示されているアイコンによって、以下の処理がされます。

アイコン	説明	
	ロール紙自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
	ロール紙カッター OFF	［用紙送り］スイッチ（/）を押して、カットしたい位置が排出されるまで紙送りし、市販のカッターなどを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
	単票紙	排紙されます。

ポイント

- プリンタをリセットすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。必ずプリンタをリセットしてください。
- リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。

2 ［キャンセル］ボタンをクリックします。

以下の画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。

［キャンセル］ボタンをクリックした後に、以下の画面が表示された場合は、印刷を中止する印刷データをクリックし、[削除]ボタンをクリックしてください。

Windows XP/2000/NT4.0 の場合

1 ［ポーズ］スイッチ（◯）を３秒以上押してプリンタをリセットします。

印刷途中であっても、プリンタをリセットします。印刷中の用紙は、ディスプレイに表示されているアイコンによって、以下の処理がされます。

アイコン	説明	
	ロール紙自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
	ロール紙カッター OFF	［用紙送り］スイッチ（⊙/⊙）を押して、カットしたい位置が排出されるまで紙送りし、市販のカッターなどを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
	単票紙	排紙されます。

ポイント

- プリンタをリセットすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。必ずプリンタをリセットしてください。
- リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。

2 Windowsの[スタート]メニューから[プリンタとFAX]または[プリンタ]を開きます。

- **Windows XP の場合**

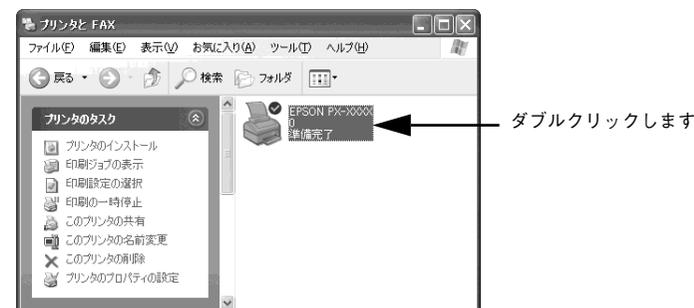
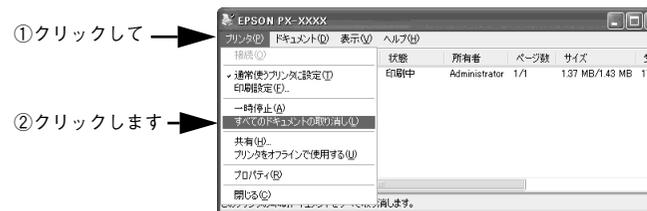
① ［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、**3** へ進みます。

② ［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

③ ［プリンタと FAX］をクリックします。

- **Windows 2000/NT4.0 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

3 ［PX-6000］アイコンをダブルクリックします。

4 ［プリンタ］メニュー内の［すべてのドキュメントの取り消し］または［印刷ドキュメントの削除］をクリックします。

ポイント

- プリンタへのデータ転送が終了している場合、上記画面に印刷データは表示されません。その場合は、プリンタのリセットだけで印刷は正常に中止されます。
- 特定の印刷データだけを削除する場合は、印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックします。

Mac OS 8/9 での印刷

印刷の基本手順

プリンタドライバのインストールが終了すると、印刷できるようになります。ここでは、基本的な印刷の方法について説明します。

- セレクタで、PX-6000 は選択されていますか？選択されていない場合は、セレクタを開いて PX-6000 を選択してください。
  ☞本書 29 ページ「プリンタドライバのインストール」
- 大量印刷前にインク残量を確認したい場合は、以下のページを参照してください。
  ☞本書 45 ページ「インク残量のチェック」

1 プリンタの準備をします。

- プリンタの電源をオンにします。
- 印刷する用紙をセットします。
  ☞本書 53 ページ「用紙の取り扱い」

2 アプリケーションソフトを起動します。

3 ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］などの用紙設定関連コマンド）を選択します。

4 各項目を設定します。

［用紙設定］ダイアログで用紙サイズなど必要な項目を設定します。各項目については、? ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。

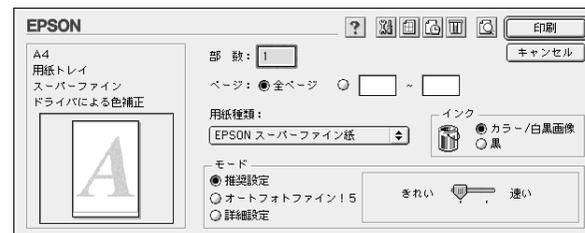
- アプリケーションソフトによっては、独自の［用紙設定］ダイアログが表示されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- フチなし印刷をする場合、詳しくは以下のページを参照してください。
  ☞本書 72 ページ「フチなし印刷するには」
  ☞ユーザーズガイド（PDF）75 ページ「フチなし印刷」

5 ［OK］ボタンをクリックして、［用紙設定］ダイアログを閉じます。

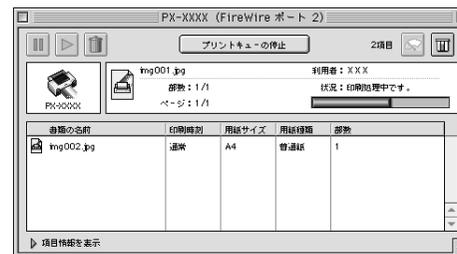
この後、印刷データファイルを作成します。

6 印刷データファイルを作成したら［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。

7 各項目を設定します。

［プリント］ダイアログの［部数］や［用紙種類］などを確認します。通常は［印刷］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。設定項目やボタンについては、? ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。

アプリケーションソフトによっては、独自の［印刷］ダイアログが表示されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

8 ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定している場合は、画面上に［EPSON MonitorIV］の画面が表示され、印刷が始まります。

プリンタのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたら、印刷は終了です。

正常に印刷できなかった場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。
☞ユーザーズガイド（PDF）245 ページ「困ったときは」

プリンタの状態チェック

セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定している場合は、印刷実行時に［EPSON Monitor IV］が起動して印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示します。さらに、［EPSON Monitor IV］の ボタンをクリックすると、［インク残量］モニタが開きます。

また、プリンタの操作パネルを操作してパネル設定モードに入り、［プリンタステータス］メニューで印刷可能枚数やインク残量などの情報を確かめることができます。

本書 47 ページ「プリンタの操作パネルで確認するには」

ポイント

印刷中に［パネル設定］スイッチ（ ）を押すと、パネル設定モードの［プリンタステータス］メニューに直接入ります。

印刷の中止方法

印刷を中止する方法を説明します。

バックグラウンドプリント使用時の場合

1 ［ポーズ］スイッチ（ ）を 3 秒以上押してプリンタをリセットします。

印刷途中であっても、プリンタをリセットします。印刷中の用紙は、ディスプレイに表示されているアイコンによって、以下の処理がされます。
リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。

アイコン	説明	
	ロール紙自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
	ロール紙カッター OFF	［用紙送り］スイッチ（ / ）を押して、カットしたい位置が排出されるまで紙送りし、市販のカッターなどを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
	単票紙	排紙されます。

2 アプリケーションメニューから［EPSON Monitor IV］を選択します。

3 印刷中の書類をクリックし、 ボタンをクリックします。

画面に印刷キャンセルに関するダイアログが表示される場合は、画面の表示に従ってください。これで印刷が正常に中止されます。

バックグラウンドプリント未使用の場合

1 ［ポーズ］スイッチ（ ）を 3 秒以上押してプリンタをリセットします。

印刷途中であっても、プリンタをリセットします。印刷中の用紙は、ディスプレイに表示されているアイコンによって、以下の処理がされます。
リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。

アイコン	説明	
	ロール紙自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
	ロール紙カッター OFF	［用紙送り］スイッチ（ / ）を押して、カットしたい位置が排出されるまで紙送りし、市販のカッターなどを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
	単票紙	排紙されます。

2 コマンド（ ⌘ ）キーを押しながらピリオド（ . ）キーを押します。

これで印刷が正常に中止されます。

プリントを中止するときは、⌘（コマンド）キーを押しながら .（ピリオド）キーを押してください。

Mac OS X での印刷

印刷の基本手順

プリンタドライバのインストールが終了すると、印刷できるようになります。ここでは、基本的な印刷の方法について説明します。

- プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティの［ページ設定］で［すべてを選択］が選ばれていますか？選ばれていない場合は、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティを開いて［すべてを選択］を選んでください。
  本書 32 ページ「プリンタの追加」
- 大量印刷前にインク残量を確認したい場合は、アプリケーションフォルダにある［EPSON Printer Utility］を使用して確認してください。
  ユーザーズガイド（PDF）184 ページ「ユーティリティの使い方」

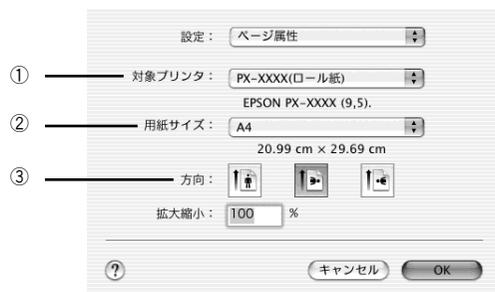
1. **プリンタを準備します。**
   - プリンタの電源をオンにします。
   - 印刷する用紙をセットします。

   本書 53 ページ「用紙の取り扱い」

2. **アプリケーションソフトを起動します。**

3. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］などの用紙設定関連コマンド）を選択します。**

アプリケーションソフトによっては、独自の［用紙設定］ダイアログが表示されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

4. **対象プリンタ、用紙サイズ、方向などを設定します。**

①対象プリンタ

ここに表示される名称は、インターフェイスによって異なります。

EPSON USB の場合　：PX-xxxx（xxx）
EPSON FireWire の場合　：PX-xxxx（FW：xxx）
EPSON AppleTalk の場合　：プリンタの AppleTalk 名（AT：xxx）
EPSON TCP/IP の場合　：プリンタの IP アドレス（IP：xxx）

AppleTalk 名と IP アドレスについては、ネットワーク管理者にご確認ください。

上記の（xxx）は複数あり、その中から印刷する用紙（単票紙／ロール紙）と余白の組み合わせを選択します。選択項目とその説明は下表のとおりです。

単票紙に印刷する場合

選択項目	説明
xxxxx（単票紙）	単票紙に印刷する場合に選択します。 プリンタの操作パネルの「ロールシヨハク」の設定に従って余白が確保されます。初期設定では上下が 15mm、左右が 3mm になります。
xxxxx（最大）	普通紙、普通紙（線画）、トレーシングペーパー（線画）PX マット紙<薄手>（線画）の単票紙で、上下左右の余白を 3mm ずつにする場合に選択します。
xxxxx （単票紙（フチなし、自動拡大））	単票紙に左右フチなし印刷する場合に選択します。 自動拡大でのフチなし印刷は、原稿を用紙サイズより左右に 3mm ずつ拡大し、はみ出させて印刷します。上下は左右と同じ比率で拡大します。自動的に原稿を拡大して印刷するため、簡単にフチなし印刷ができます。 ただし、はみ出した部分（左右 3mm、上下は用紙サイズを超えた部分）は印刷されません。
xxxxx （単票紙（フチなし、カスタム設定（原寸維持または寸法維持）））	単票紙に左右フチなし印刷する場合に選択します。 原寸維持または寸法維持でのフチなし印刷は、印刷領域を左右にのみ 3mm ずつ広げて印刷します。原稿を拡大しないため、用紙からはみ出さずにフチなし印刷ができます。 ただし、あらかじめ用紙サイズより左右 3mm ずつはみ出した原稿を作成する必要があります。

ロール紙に印刷する場合

選択項目	説明
xxxxx（ロール紙）	ロール紙に印刷する場合に選択します。プリンタの操作パネルの「ロールシヨハク」の設定に従って余白が確保されます。初期設定では上下が15mm、左右が3mmになります。
xxxxx（ロール紙（長尺））	長尺紙に印刷する場合に選択します。プリンタの操作パネルの「ロールシヨハク」の設定に従って余白が確保されます。初期設定では上下が15mm、左右が3mmになります。
xxxxx （ロール紙（フチなし、自動拡大））	ロールにフチなし印刷する場合に選択します。 自動拡大でのフチなし印刷は、原稿を用紙サイズより左右に3mmずつ拡大し、はみ出させて印刷します。上下は左右と同じ比率で拡大します。自動的に原稿を拡大して印刷するため、簡単にフチなし印刷ができます。 ただし、はみ出した部分（左右3mm、上下は用紙サイズを超えた部分）は印刷されません。
xxxxx （ロール紙（フチなし、カスタム設定（原寸維持または寸法維持）））	ロールにフチなし印刷する場合に選択します。 原寸維持または寸法維持でのフチなし印刷は、印刷領域を左右にのみ3mmずつ広げて印刷します。原稿を拡大しないため、用紙からはみ出さずにフチなし印刷ができます。 ただし、あらかじめ用紙サイズより左右3mmずつはみ出した原稿を作成する必要があります。
xxxxx （ロール紙（フチなし、長尺））	長尺紙にフチなし印刷する場合に選択します。

ポイント

- ロール紙にフチなし印刷する場合は、［プリント］ダイアログの［ロール紙オプション］画面でカット方法を選択してください。詳しい説明はこの後の手順にあります。
- ［xxxxx（フチなし）xxx］を選択すると、［用紙サイズ］に表示される用紙はフチなし印刷可能なサイズのみになります。

フチなし印刷する場合は、下記の説明も併せてお読みください。

本書72ページ「フチなし印刷するには」
ユーザーズガイド（PDF）75ページ「フチなし印刷」

②用紙サイズ

印刷する用紙サイズに合わせて設定します。

③方向

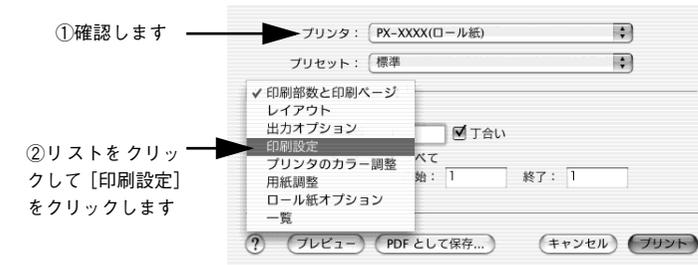
用紙方向を選択します。

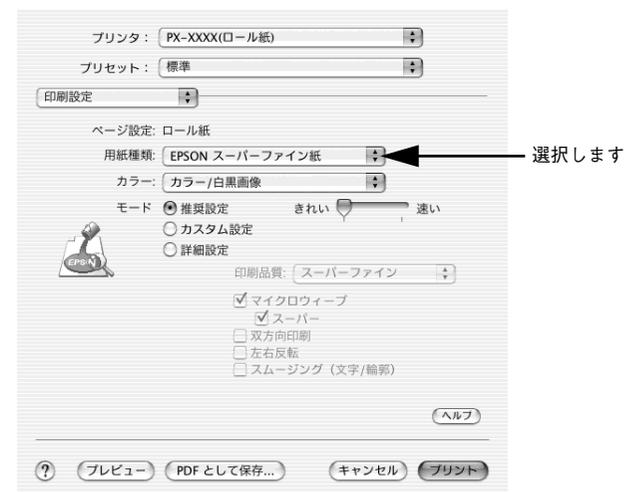
5 **［OK］ボタンをクリックして、設定画面を閉じます。**

この後、印刷データファイルを作成します。

6 **印刷データファイルを作成したら［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**

7 **④で選択したプリンタ名が表示されていることを確認し、リストから［印刷設定］を選択します。**

違うプリンタ名が表示されている場合は、選択しなおしてください。

8 **各項目を設定します。**

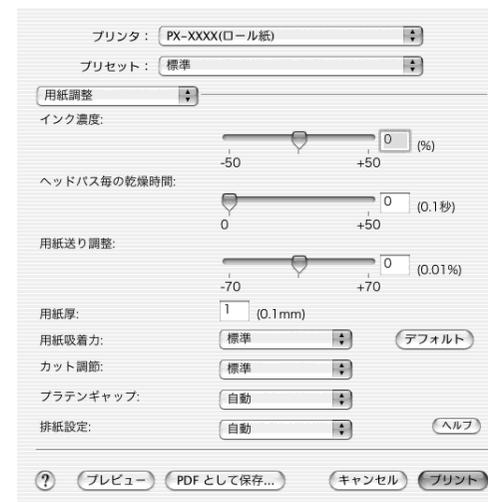
- セットした用紙に合わせて、［用紙種類］を選択します。
- 通常は、［印刷設定］の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。各項目については、［ヘルプ］ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。

9 **必要に応じて、リストからそのほかの項目を選択します。**

本機独自の設定画面は、［印刷設定］のほかに、［カラー調整］、［用紙調整］、［ロール紙オプション］があります。

①プリンタのカラー調整

色あいの設定をします。各項目については、［ヘルプ］ボタンをクリックしてヘルプをご覧してください。

②用紙調整

エプソン純正以外の用紙を使用する場合に、その用紙に適した用紙送り量やインク乾燥時間などの設定をします。各項目については、［ヘルプ］ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。

③ロール紙オプション

ロール紙オプションは、対象プリンタで［xxxxx（ロール紙（xxx））］を選択した場合に表示されます。

印刷後に自動的にカットするかどうかや、切り取り線を印刷するかどうかなどの設定ができます。各項目については、［ヘルプ］ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。

⑩ ［プリント］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティが起動し、印刷が始まります。

<例>

プリンタのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたら、印刷は終了です。

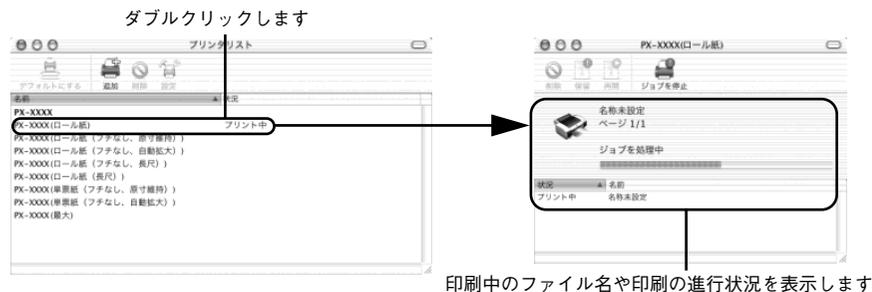
ポイント

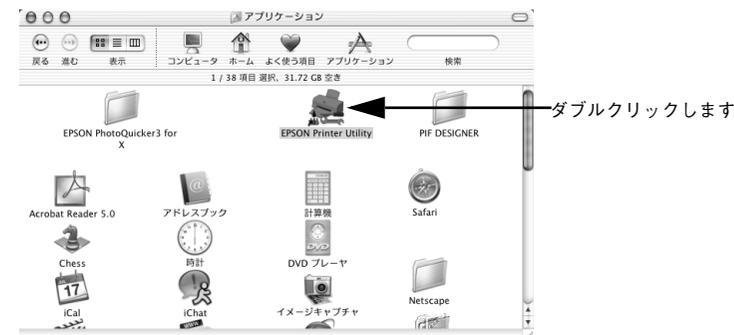
正常に印刷できなかった場合は、お問い合わせいただく前に下記を参照してください。

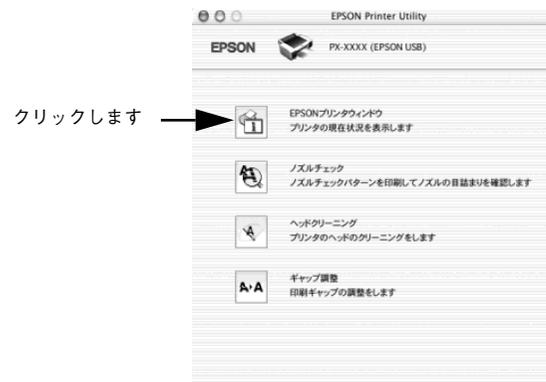
ユーザーズガイド（PDF）245 ページ「困ったときは」

プリンタの状態チェック

印刷実行時にプリントセンターが起動して印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示します。表示されている［PX-6000］をダブルクリックすると、詳細な進行状況を表示します。

<例>

インク残量は以下の方法で確認します。

❶ ［アプリケーション］フォルダにある［EPSON Printer Utility］アイコンをダブルクリックします。

❷ お使いのプリンタを選択し、［OK］ボタンをクリックします。

❸ 次の画面が表示されます。［EPSON プリンタウィンドウ］ボタンをクリックします。

ポイント

左下の画面は、[プリントセンター] または [プリンタ設定ユーティリティ] でプリンタ名をクリックし、[設定] ボタンをクリックして開くこともできます。

<例>

インク残量が表示されます。

また、プリンタの操作パネルを操作してパネル設定モードに入り、[プリンタステータス] メニューで印刷可能枚数やインク残量などの情報を確かめることができます。

本書 47 ページ「プリンタの操作パネルで確認するには」

ポイント

印刷中に [パネル設定] スイッチ（ ）を押すと、パネル設定モードの [プリンタステータス] メニューに直接入ります。

印刷の中止方法

印刷を中止する方法を説明します。

バックグラウンドプリント使用時の場合

1. **[ポーズ] スイッチ（ ）を 3 秒以上押してプリンタをリセットします。**

印刷途中であっても、プリンタをリセットします。印刷中の用紙は、ディスプレイに表示されているアイコンによって、以下の処理がされます。
リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。

アイコン	説明	
	ロール紙自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
	ロール紙カッター OFF	[用紙送り] スイッチ（ / ）を押して、カットしたい位置が排出されるまで紙送りし、市販のカッターなどを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで [キリトリセン] を [ON] に設定している場合は切り取り線を印刷します。
	単票紙	排紙されます。

2. **プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティを開きます。**

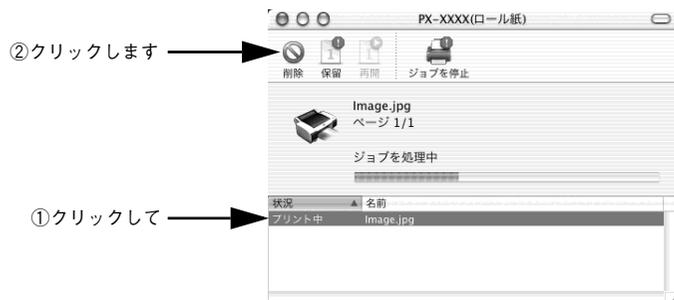
本書 32 ページ「プリンタの追加」

3. **[プリント中] と表示されているプリンタをダブルクリックします。**

<例>

ダブルクリックします

4 **印刷中の書類をクリックし、［削除］ボタンをクリックします。**

画面に印刷キャンセルに関するダイアログが表示される場合は、画面の指示に従ってください。これで印刷が正常に中止されます。

インクカートリッジの交換

ここでは、インクカートリッジの交換方法について説明しています。

- ディスプレイにインクなしのアイコンが表示されているカートリッジを交換する場合は、以下のページに進んでください。
  本書 49 ページ「インクカートリッジの交換手順」
- 大量印刷前にインク残量を確認したい場合は、「インク残量のチェック」に進んでください。

ポイント

なくなったインクや、なくなりそうなインクを交換する場合は、以降の手順に従って交換してください。

8 色モードと４色モードを切り替えるときは

8 色モードと 4 色モードを切り替える場合は、インクカートリッジの交換とは手順が異なります。以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）225 ページ「8 色 /4 色のインクチェンジ方法」

インク残量のチェック

インク残量をチェックするには、コンピュータのモニタで確認する方法と、プリンタの操作パネルで確認する方法があります。

コンピュータのモニタで確認するには

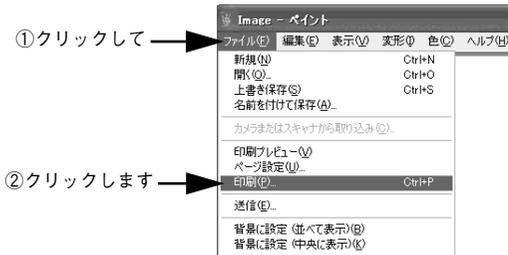
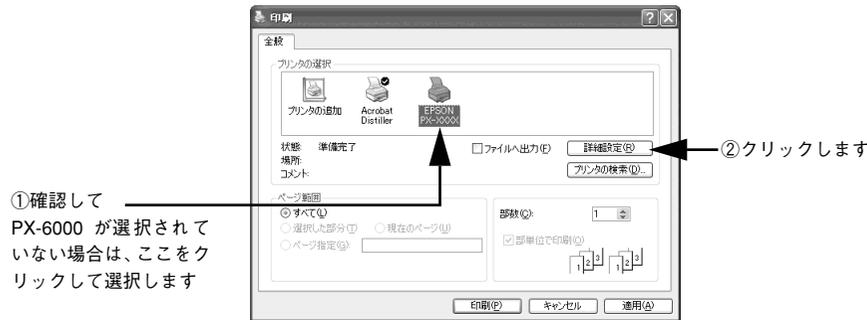
EPSON プリンタウィンドウ !3 によって、コンピュータのモニタ上でプリンタの状態やインクの残量を確認することができます。

Windows の場合

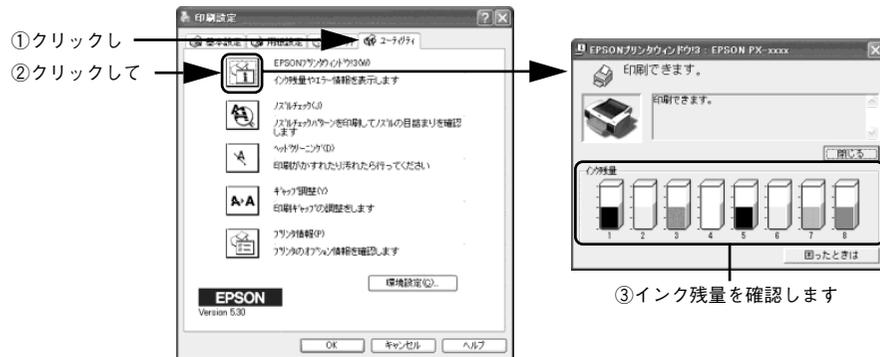
通常の印刷時は、アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いて確認します。アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。以下 Windows XP に添付の「ペイント」の場合を説明します。

ポイント

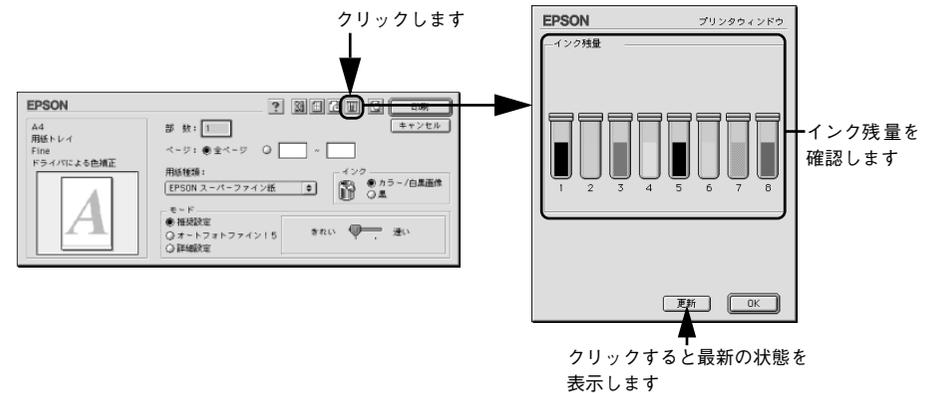
- プリンタドライバのプロパティを開いて確認することもできます。プロパティの開き方については、以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（PDF）145 ページ「プリンタドライバの設定画面を表示する方法」
- Windows のタスクバーにプリンタドライバの呼び出しアイコンを表示させている場合は、そこから直接 EPSON プリンタウィンドウ !3 を開いて確認することもできます。
  ユーザーズガイド（PDF）172 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3（Windows）」

1. プリンタの電源をオンにします。
2. アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示させます。

3. プリンタ名に EPSON PX-6000 が選択されていることを確認して、［詳細設定］または［プロパティ］ボタンをクリックします。

ポイント

Windows 2000 の「ペイント」のように、［印刷］ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できる場合があります。

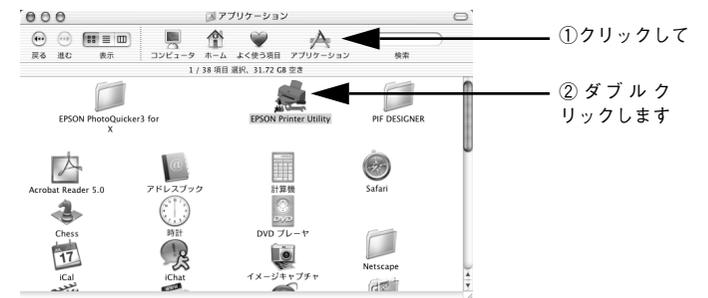
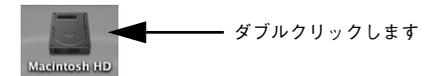
4. ［ユーティリティ］ダイアログを開いて、［EPSON プリンタウィンドウ !3］ボタンをクリックします。

インク残量を確認したらダイアログを閉じます。

Mac OS 8/9 の場合

1. プリンタの電源をオンにします。
2. アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。
3. ［印刷］ダイアログの ボタンをクリックします。

インク残量を確認したらダイアログを閉じます。

Mac OS X の場合

1. プリンタの電源をオンにします。
2. ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。

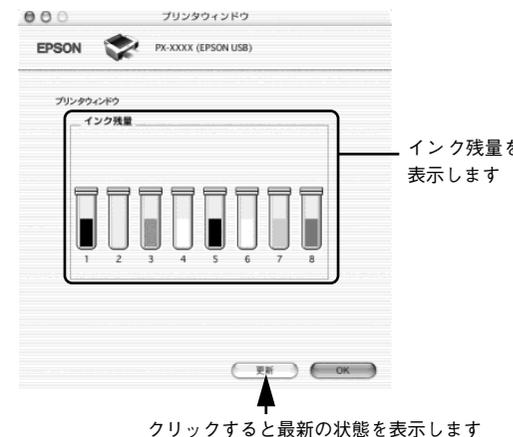
3. ［アプリケーション］をクリックして、［EPSON Printer Utility］アイコンをダブルクリックします。

4 お使いのプリンタを選択し、［OK］ボタンをクリックします。

5 次の画面が表示されます。［EPSON プリンタウィンドウ］ボタンをクリックします。

ポイント

上の画面は、［プリントセンター］または［プリンタ設定ユーティリティ］でプリンタ名をクリックし、［設定］ボタンをクリックして開くこともできます。

<例>

インク残量が表示されます。

インク残量を確認したらダイアログを閉じます。

プリンタの操作パネルで確認するには

操作パネルでは次の情報を確認できます。

確認方法	確認できる情報	参照先
ディスプレイ表示	インク残量	本書 10 ページ「ランプとディスプレイ」
パネル設定モード	インク残量、印刷可能枚数	下記の手順

ポイント

以下の手順のどの階層で［ポーズ］スイッチ（◯）を押しても、パネル設定モードから抜けて印刷可能状態に戻ります。

1 ［パネル設定］スイッチ（◯）を押してパネル設定モードに入り、「プリンタステータス」を選択します。

ディスプレイ表示

表示	説明
プリンタセッテイ	最初の設定メニューです
↓［用紙送り］スイッチ（◯/◯）を数回押します	
プリンタステータスメニュー	←表示させます
↓［パネル設定］スイッチ（◯）を押します	
プリンタステータスメニュー バージョン	最初の設定項目が表示されます

2 ［用紙送り］スイッチ（ / ）を押して、知りたい情報項目を選択します。

- 各インクカートリッジで印刷可能な枚数を確認する場合
  直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、各インクカートリッジであと何枚印刷可能かを表示します。

プリンタステータスメニュー インサツカノウマイスウ

↓［パネル設定］スイッチ（ ）を押します
3 へ進みます

- 各インクカートリッジのインク残量を確認する場合

プリンタステータスメニュー インクザンリョウ

↓［パネル設定］スイッチ（ ）を押します
3 へ進みます

ポイント

そのほかの情報については、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）204 ページ「［プリンタステータス］メニュー」

3 インク色を切り替えながら、印刷可能枚数またはインク残量を確認します。

- 印刷可能枚数の確認：2 で「インサツカノウマイスウ」を選択した場合
  直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、各インクカートリッジであと何枚印刷可能かを表示します。以下の表示は 8 色モードの場合です。

最初の表示項目

インサツカノウマイスウ MK　　xxxxxxマイ

マットブラックインクで印刷可能な枚数

↓［用紙送り］スイッチ（ / ）を数回押します

インサツカノウマイスウ LK　　xxxxxxマイ

最後の表示項目
グレーインクで印刷可能な枚数

- インク残量の確認：2 で「インクザンリョウ」を選択した場合
  以下の表示は 8 色モードの場合です。

インクザンリョウ MK　　E*****F

最初の表示項目
マットブラックインク残量

↓［用紙送り］スイッチ（ / ）を数回押します

インクザンリョウ LK　　E*****F

最後の表示項目
グレーインク残量

インク色の表示とインク残量の目安は以下のとおりです。

8 色モード	
パネル表示	インク色
MK	マットブラック
C	シアン
M	マゼンタ
Y	イエロー
PK	フォトブラック
LC	ライトシアン
LM	ライトマゼンタ
LK	グレー

4 色モード	
パネル表示	インク色（装着スロット）
MK	マットブラック（# 1）
C	シアン（# 2）
M	マゼンタ（# 3）
Y	イエロー（# 4）
MK-2	マットブラック（# 5）
C-2	シアン（# 6）
M-2	マゼンタ（# 7）
Y-2	イエロー（# 8）

パネル表示	インク残量
E * * * * * F	100 ～ 81% インク満杯状態（フル）
E * * * * F	80 ～ 61%
E * * * F	60 ～ 41%
E * * F	40 ～ 21%
E * F	20 ～ 10%
nn%	1 ～ 10% 未満インク残量わずか（インクエンドランプ点滅）
0%	0% インクエンド（インクエンドランプ点灯）

必要な情報をすべて確認したら次へ進みます。

ポイント

さらに他の情報を知りたい場合は、［用紙選択］スイッチ（ ）を 1 回押して上の階層へ抜け出し、2 から 3 の手順を繰り返します。

4 操作をすべて終了したら、［ポーズ］スイッチ（ ）を押してパネル設定モードから抜けます。

インクカートリッジの種類

本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品は、下記のとおりです。

インク色	型番
フォトブラック	ICBK24
マットブラック	ICMB24
グレー	ICGY24
シアン	ICC24
ライトシアン	ICLC24
マゼンタ	ICM24
ライトマゼンタ	ICLM24
イエロー	ICY24

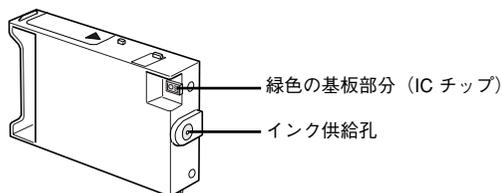
ポイント

本製品に添付のプリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

注 意

以降の手順では、8色モードと4色モードの切り替えはできません。そのため、必ず交換前と同じ種類のインクを装着してください。8色モードと4色モードを切り替える場合は、以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（PDF）225ページ「8色/4色のインクチェンジ方法」

使用上のご注意

- インクカートリッジは､プリンタに装着後は良好な印刷品質を得るために6ヵ月以内に使いきってください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は､3時間以上室温に放置してから使用してください。
- インクカートリッジは､個装箱に印刷されている有効期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- 一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクが手などに付いてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。

- インクカートリッジはICチップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、途中で抜いても再使用可能です。
- インクカートリッジへのインクの補充はしないでください。インクカートリッジはIC チップにインク残量を記憶しています。このため、インクを補充しても IC チップ内の残量値が書き換わることはなく、使用できるインク量は変わりません。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給部にほこりが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。袋などに入れていただく必要はありません。インク供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をしていただく必要はありませんが、供給孔部で周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

保管上のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

インク消費について

インクは印刷時だけでなく次の場合にも消費されます。

- 電源オンなどのセルフクリーニング[*1]時
- プリントヘッドのクリーニング操作時

*1 セルフクリーニング：プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。

ポイント

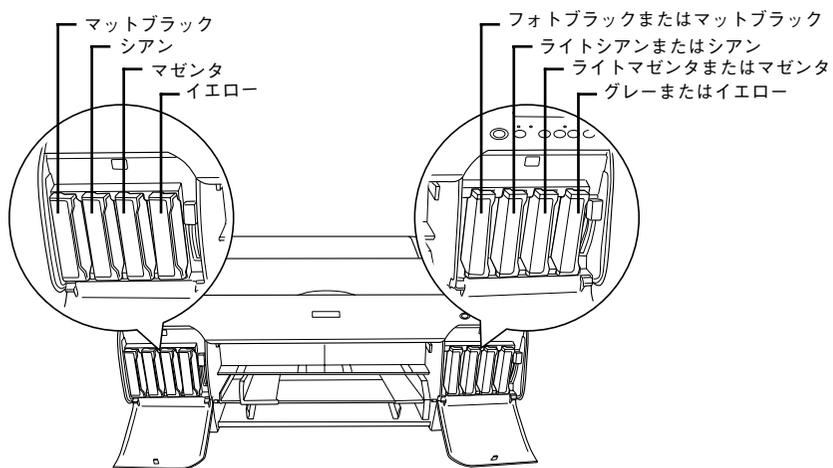
モノクロ印刷などでブラック系のインクのみを使用している場合でも、クリーニングによってカラーインクも消費されます。

インクカートリッジの交換手順

インクエンドランプの点滅は、インクが残り少ないことを示しています。インクがなくなるまで印刷できますが、早めに交換してください。8個のインクカートリッジのうち 1 個でもインクが終わると印刷ができなくなります。印刷の途中でインクが終わってしまった場合は、ディスプレイにインクなしのアイコンが表示されているインクカートリッジを交換することにより、印刷を続行することができます。

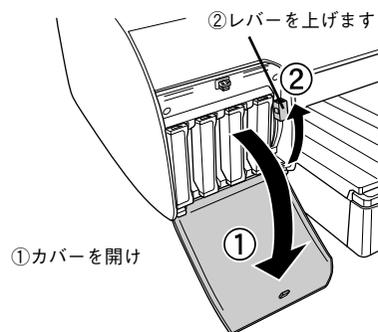
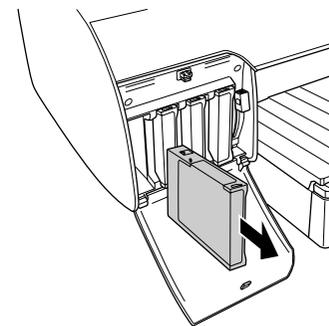
注 意

- インクカートリッジは、8個すべてセットしてください。
- 交換作業中は、プリンタの電源をオフにしたり、電源ケーブルをコンセントから抜いたりしないでください。
- インクカートリッジのインクの補充は、絶対にしないでください。場合によって正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- 交換用のインクカートリッジがお手元にない場合は、交換するまで使い終わったインクカートリッジを装着したままにしておいてください。インクカートリッジを装着していない状態で放置すると、ヘッドが目詰まりする原因となります。
- プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず正常な印字ができなくなります。
- インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。間違った方法でインクカートリッジを交換するとインクエンドランプが消灯しなかったり、インク残量が正しく検知されないため、すぐにインクエンドランプが点灯するなどの問題が発生する場合があります。

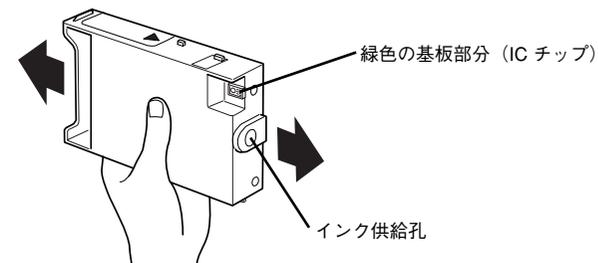
インクカートリッジは色によって装着するスロットが決まっています。スロット手前のマークの色とインクの色を合わせて取り付けてください。

インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。無理やり押し込んだりしないでください。

以降の説明は、左端のスロット #1 に装着したマットブラックインクカートリッジを交換する場合を例にしています。その他のスロットに装着したインクカートリッジも同様の手順で交換してください。

1. **プリンタの電源がオンになっていることを確認します。**

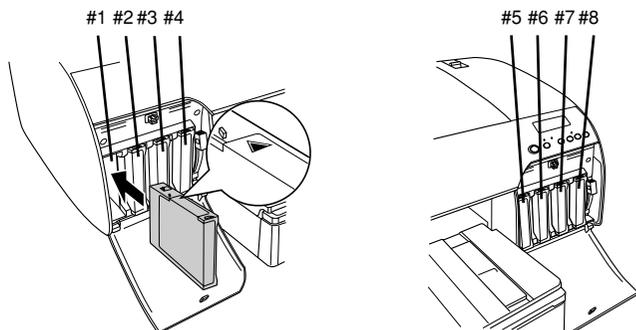
2. **左側のインクカートリッジ収納ボックスの○部分を押してカバーを開け、インクレバーを上げます。**

3. **カートリッジスロットからインクカートリッジを外します。**

- インク供給部からインクが漏れることがあります。手や服を汚さないように注意してください。
- 弊社では使用済みインクカートリッジのリサイクルを行っておりますので、回収にご協力ください。

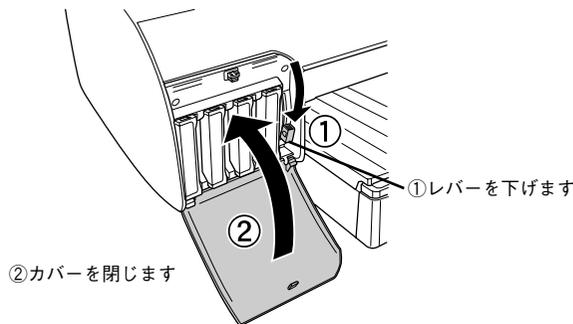
本書 51 ページ「インクカートリッジのリサイクルについて」

4. **新しいインクカートリッジを袋から出し、良好な印刷品質を得るために 2、3 回軽く振ります。**

- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。

5 **カートリッジスロットにインクカートリッジを取り付けます。**

- インクカートリッジの▲マークを上にして、プリンタ側に向けて挿入します。
- インクカートリッジはスロットの奥までしっかり挿入してください。インクカートリッジが挿入されると、操作パネルのインクエンドランプが消灯しますので、インクエンドランプを確認してください。
- 色によって装着するスロットが決まっています。以下の図と表に従って装着してください。

この手順では、8 色モードと 4 色モードの切り替えはできません。そのため、必ず交換前と同じ種類のインクを装着してください。8 色モードと 4 色モードを切り替える場合は、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）225 ページ「8 色 /4 色のインクチェンジ方法」

モード	#1	#2	#3	#4	#5	#6	#7	#8
8 色	マット ブラック	シアン	マゼンタ	イエロー	フォト ブラック	ライト シアン	ライト マゼンタ	グレー
4 色					マット ブラック	シアン	マゼンタ	イエロー

6 **インクレバーを下げ、インクカートリッジ収納ボックスのカバーを閉じます。**
レバーをしっかりと押し下げ、カバーが固定されるまでしっかり閉じてください。

以上でインクカートリッジ交換作業が終了しました。印刷の途中でインクカートリッジを交換した場合は、印刷を再開してください。

インクカートリッジのリサイクルについて

弊社では環境保全活動の一環として、インクカートリッジリサイクルシステムを構築し使用済インクカートリッジのリサイクル、再資源化を行っています。

インクカートリッジ登録「納品・回収」プログラム

ご登録いただいたお客様に対して直接、インクカートリッジの納品および回収させていただくプログラムです。このほか、純正用紙などのお役に立つ情報をご提供させていただきます。登録方法など詳細な情報につきましては、お買い求めいただいた販売店にお問い合わせください。

使用済みカートリッジ回収ポスト

「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店に設置し、集まった使用済みカートリッジを定期的に回収しています。インクカートリッジ登録「納品・回収」プログラムをご利用いただけないお客様は、ぜひ回収ポストに入れてくださいますようご協力をお願いいたします。

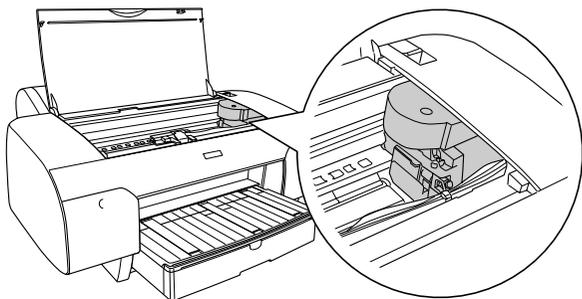
プリントヘッドの保護

本プリンタには、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、プリンタの電源投入時（ウォーミングアップ時）などに定期的に行われます（8 個のインクカートリッジすべてのインクを微量吸引して、ノズルの乾燥を防ぎます）。

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが図のように右端にあれば、キャッピングされています。

注 意

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源をオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で電源をオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、電源ケーブルをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落とさないでください。キャッピングされない場合があります。

用紙の取り扱い

ここでは、本機で印刷できる用紙の詳細と印刷手順について説明しています。

使用可能な用紙

本機には、プリンタの性能を十分に発揮させるために専用紙が用意されています。専用紙を使用すれば従来のエプソンプリンタの高画質に加え、プロフェッショナル、業務用途でも利用していただける優れた耐光性を持った印刷を行うことができます。専用紙には質感の異なった用紙をいくつか用意しており、目的に合わせて選択していただくことができます。

ポイント

通常、写真やポスターなどの印刷物は照明（光源）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機で印刷した結果につきましても、光源の種類によって色が異なって見える場合がありますのでご注意ください。光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

用紙の種類

本機では、単票紙またはロール紙に印刷します。ロール紙は内蔵のカッターにより印刷後自動的にカットする事も可能です。

印刷可能な用紙サイズ

- 単票紙サイズ ：A4 ～ A2プラス（17 × 24 インチ）
- ロール紙幅 ：203mm ～ 432mm

詳しくは、本章での解説および以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF)302 ページ「用紙仕様」

用紙の種類と品質は印刷の仕上がりに大きく影響します。ご使用の前に用紙の取扱説明書をお読みいただき、正しい取り扱いをしてください。

ポイント

- 高品質な印刷結果を得るためには、専用紙を使用する必要があります。普通紙は試し印刷やレイアウト確認などの用途で使用してください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷を行い、印刷の状態を確認してください。
- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- 100g/m² 未満の薄手普通紙ロール（エプソン純正専用紙ロールを除く）はハイテンションスピンドルにセットして使用することをお勧めします。ハイテンションスピンドルでないスピンドルを使用すると連続印刷時に用紙にしわが発生する場合があります。詳しい内容についてはロール紙の取扱説明書をご覧ください。本機で使用可能なハイテンションスピンドルについては、以下のページを参照してください。
  本書 58 ページ「ロール紙のセット」
- マット合成紙2 ロールはオプションのハイテンションスピンドルにセットして使用してください。

エプソン純正専用紙

本機でご利用いただけるエプソン純正専用紙に関する最新の情報は、インターネットを使ってエプソン販売のホームページでご覧ください。
http://www.i-love-epson.co.jp

以下の表は、ロール紙と単票紙の表（エプソン純正専用紙の種類）の見方を説明しています。

項目	説明	項目	説明	項目	説明
特　長	各用紙種類の特長を説明します。	スピンドル	使用するスピンドルを示します。 2　：2インチスピンドル 3　：3インチスピンドル 2H：2 インチハイテンションスピンドル	ラミネート	一般的なオーバーラミネートフィルム加工可能かを示します（液体ラミネート、スプレーラミネート加工は含まれません）。屋外に展示する場合はラミネート加工をしてください。 ○：ラミネートできます。 △：ラミネート加工可能ですが、用紙表面の凹凸により微細な反射ムラが生じます。 ×：ラミネートできません。 －：用途が異なります。
用紙幅 / サイズ	用紙サイズです。ただし、ロール紙の場合、用紙幅を記載します。また、長さは用紙種類によって異なります。	自動カット	本機の内蔵カッターでカットできるかを示します。 ○：内蔵カッターでカットできます。 ×：内蔵カッターでカットできません。印刷終了後にカッターなどでカットしてください。		
厚み	用紙の厚さです	フチなし印刷	○：フチなし印刷の推奨用紙です。 △：フチなし印刷を推奨しない用紙です。 一部の用紙でフチなし印刷できない場合がありますので、以降の表でご確認ください。なお、一般の市販用紙の場合は、フチなし印刷できないサイズがありますのでご注意ください。 フチなし印刷については、以下のページを参照してください。 本書 72 ページ「フチなし印刷するには」	展示	展示可能な場所を示します。「屋内」は屋内のみ、「屋内外」は屋内・屋外に展示可能なことを示します。屋外に展示する場合はラミネート加工をしてください。
ドライバの［用紙種類］	用紙ごとにプリンタドライバで選択する［用紙種類］を示します。使用する用紙と、［用紙種類］の設定を合わせないと高品質な印刷結果は得られません。				
インク	8 色と 4 色の各モードで印刷できるかを示します。 ○：印刷できます。 ×：印刷できません。				

ロール紙

ロール紙	特　長	用紙幅	厚み（mm）	ドライバの種類［用紙種類］	インク 8 色	インク 4 色	スピンドル	自動カット	フチなし印刷	ラミネート	展示
PX 上質普通紙ロール	業務用普通紙に比べ、特に黒インクでの印刷に優れた普通紙です。 * 420mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。	420.0mm（16.5 インチ）	0.1	普通紙	○	○	2	○	○*	○	屋内
PX マット紙ロール＜薄手＞	経済的な一般用途向けのマット紙です。写真データ、ポスター、グラフィックなどの印刷に適しています。	420.0mm（16.5 インチ）	0.1	PX マット紙＜薄手＞または PX マット紙＜薄手＞（線画）	○	○	2	○	△	○	屋内
PX/MC 写真用紙ロール＜厚手 光沢＞	銀塩写真と同様の質感・厚さを持つフォト用途向け高画質の厚手 RC 光沢紙です。 * フチなし印刷を行う場合は、「左右フチなし」または「四辺フチなし 2 カット」で行ってください。「四辺フチなし 1 カット」を使用すると、印刷品質が低下する場合があります。	406.4mm（16 インチ）	0.3	PX/MC 写真用紙＜厚手 光沢＞	○	×	3	○	○*	○	屋内
PX/MC 写真用紙ロール＜厚手 半光沢＞	銀塩写真と同様の質感・厚さを持つフォト用途向け高画質の厚手 RC 半光沢紙です。 * フチなし印刷を行う場合は、「左右フチなし」または「四辺フチなし 2 カット」で行ってください。「四辺フチなし 1 カット」を使用すると、印刷品質が低下する場合があります。	406.4mm（16 インチ）	0.3	PX/MC 写真用紙＜厚手 光沢＞	○	×	3	○	○*	△	屋内
PX/MC 写真用紙ロール＜厚手 絹目＞	銀塩写真と同様の質感･厚さを持つフォト用途向け高画質の絹目調の厚手RC 紙です。半光沢紙より表面の凹凸が粗く、光沢感が強い。	254.0mm（10 インチ）、406mm（16 インチ）	0.3	PX/MC 写真用紙＜厚手 絹目＞	○	×	3	○	○	△	屋内
PX/MC 写真用紙ロール＜厚手 微光沢＞	銀塩写真と同様の質感・厚さを持つフォト用途向け高画質の厚手微光沢 RC 紙です。半光沢紙より表面の凹凸が細かく、反射光を抑えたしっとりとした質感。	406.4mm（16 インチ）	0.3	PX/MC 写真用紙＜厚手 微光沢＞	○	×	3	○	○	△	屋内

ロール紙	特　長	用紙幅	厚み（mm）	ドライバの種類［用紙種類］	インク		スピンドル	自動カット	フチなし印刷	ラミネート	展示
					8 色	4 色					
PX/MC プレミアムマット紙ロール	マット紙系で最大の発色特性を持つ厚手高画質マット紙です。写真・ファインアートの出力に光沢系とは異なる風合いを表現します。	431.8mm（17 インチ）	0.2	PX/MC プレミアムマット紙	○	○	3	○	△	−	屋内
PX/MC コットン画材用紙ロール	長期保存でも変質の少ないコットン紙をベースとした画材用紙です。MC 画材用紙より表面の凹凸が粗く、独特の質感を表現します。	431.8mm（17 インチ）	0.4	PX/MC コットン画材用紙	○	×	3	○	△	−	屋内
MC マット合成紙 2 ロール	ポスター、バナー（垂れ幕）などの用途に適したマットの合成紙（フィルム）です。切れやすいため風の強い場所での使用には適しません。 * コールドラミネートのみ可能です。	431.8mm（17 インチ）	0.1	MC マット合成紙 2	○	○	2H	○	○	○*	屋内外
MC フォトスタンダード紙ロール＜光沢＞	MC 写真用紙ロールと同様に銀塩写真と同じ RC 素材を採用した、経済性に優れた光沢タイプの写真用紙ロールです。写真印刷からポスター、グラフィックアートまで幅広いニーズに対応でき、毎日使用できるスタンダード紙ロールです。 * 420mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。	420.0mm（16.5 インチ）	0.2	PX/MC 写真用紙＜厚手 絹目＞	○	×	2	○	○*	○	屋内
MC フォトスタンダード紙ロール＜半光沢＞	MC 写真用紙ロールと同様に銀塩写真と同じ RC 素材を採用した、経済性に優れた半光沢タイプの写真用紙ロールです。写真印刷からポスター、グラフィックアートまで幅広いニーズに対応でき、毎日使用できるスタンダード紙ロールです。 * 420mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。	420.0mm（16.5 インチ）	0.2	PX/MC 写真用紙＜厚手 絹目＞	○	×	2	○	○*	○	屋内
PX プルーフ用紙ロール＜微光沢＞	光沢感・地色・質感を印刷用の用紙に近づけた高発色のプルーフ用紙です。	329.0mm（13 インチ）、432mm（17 インチ）	0.2	PX プルーフ用紙＜微光沢＞	○	×	2	○	○	−	屋内

単票紙

単票紙	特　長	サイズ	厚み（mm）	ドライバの種類［用紙種類］	インク		ラミネート	展示
					8 色	4 色		
両面上質普通紙＜再生紙＞	両面に印刷してもインクの裏抜けが少ない普通紙です。企画書などの資料を両面に印刷できるので経済的です。 両面上質普通紙は、古紙配合 100% 再生紙です。なお、本製品は両面印刷機能には対応していません。	A4、A3	0.1	普通紙	○	○	−	−
スーパーファイン紙	写真データ、グラフィック、写真やグラフ入りの文書の印刷に適した専用紙です。美しく落ち着いた仕上がりで印刷できます。	A4、A3、A3 ノビ	0.1	EPSON スーパーファイン紙	○	○	○	−
フォトマット紙 / 顔料専用	マット調の質感を活かした高品質な写真印刷やグラフィックの印刷に適しています。高画質で耐光性に優れたマット紙です。	A4、A3、A3 ノビ	0.2	EPSON フォトマット紙 / 顔料	○	○	−	屋内
画材用紙 / 顔料専用	写真とは異なった質感を持った画材用紙です。新しいアートの世界を表現することができます。	A3 ノビ	0.3	EPSON 画材用紙 / 顔料	○	○	−	屋内
写真用紙＜光沢＞	写真の印刷に適したつややかな仕上がりの写真用紙です。耐光性と耐水性に優れています。 プリンタにセットするときは、手差しでセットしてください。用紙トレイにセットしないでください。	A4、A3、A3 ノビ、六切	0.3	EPSON 写真用紙	○	×	○	屋内
写真用紙＜絹目調＞	写真の印刷に適しており、光沢感をおさえた落ち着いた風合いの写真用紙です。耐光性と耐水性に優れています。	A4、A3、A3 ノビ	0.3	EPSON 写真用紙＜絹目調＞	○	×	○	屋内
PX プルーフ用紙＜微光沢＞	光沢感・地色・質感を印刷用の用紙に近づけた高発色のプルーフ用紙です。	A3 ノビ	0.2	PX プルーフ用紙＜微光沢＞	○	×	−	屋内

単票紙の最大セット容量の目安

用紙種類	サイズおよびセット可能枚数		
	A4/LTR	A3(+)/B	A2/C
普通紙	250	100	50
スーパーファイン紙	200	100	50
写真用紙<絹目調>	100	50	–
フォトマット紙 / 顔料専用	–	20	–
PX プルーフ用紙<微光沢>	–	50	–

一般の用紙

エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合やラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷する場合の、用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書をご覧いただくか、用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。本機で通紙可能な用紙については、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）302 ページ「用紙仕様」

取り扱い上のご注意

用紙を取り扱う際には、以下の点に注意してください。

- 専用紙は一般室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手に付いた水分や油が、印刷品質に影響します。
- ロール紙は、用紙の端を持って取り扱ってください。または綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、たわんでしまう場合があります。その場合は平らな状態に修正してからセットしてください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますのでなくさないでください。

保管時のご注意

用紙を保管する際は、以下の点に注意してください。

- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、スピンドルから取り外し、きちんと巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間プリンタにセットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。
- 用紙を濡らさないでください。

印刷した用紙を保存する場合は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。

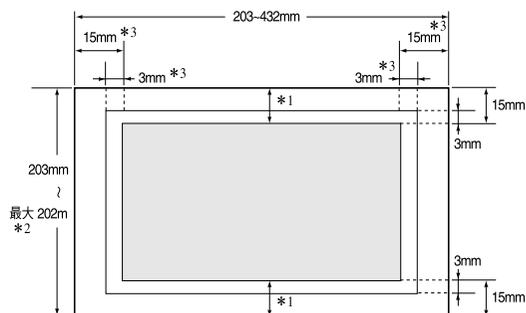
印刷可能領域

本機で印刷できる領域は以下のとおりです。

ロール紙

ロール紙の余白は、パネル設定モードの［ロールシヨハク］の設定値により異なります。

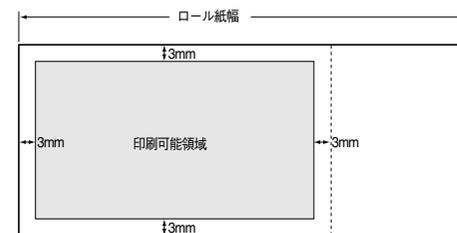
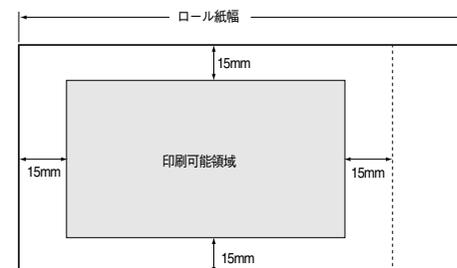
ユーザーズガイド（PDF）201 ページ「ロールシヨハク」

［ロールシヨハク］の設定値	設定内容	
タテ 15mm（初期値）	a=15mm	a b c d
	b=3mm	
	c=15mm	
	d=3mm	
3mm	a, b, c, d=3mm	
15mm	a=15mm	
	b, c, d=15mm	

*1 プリンタドライバの［ロール紙 / 単票紙］で［ロール紙 長尺モード］の設定をした場合は、用紙上下の余白が 0mm となります。

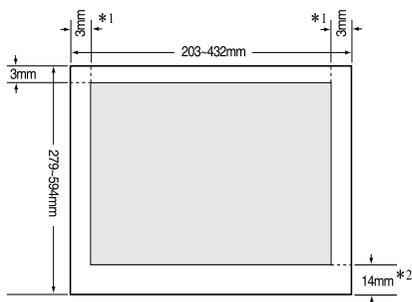
*2 プリンタドライバは 1117mm（Windows XP/2000/NT4.0 の場合は 15000mm）まで対応しています。それ以上の印刷をする場合は［ロール紙 長尺モード］を選択してください（ただし、長尺モードに対応したアプリケーションソフトを使用した場合に有効）。また、プリンタドライバの［用紙設定］で以下の用紙を選択した場合や、［手動設定］ダイアログまたは［印刷設定］ダイアログの［スムージング（文字 / 輪郭）］をチェックした場合は、長さが約半分になります。
「PX プルーフ用紙<微光沢>」、「EPSON 画材用紙 / 顔料」、「PX/MC コットン画材用紙」、「普通紙（線画）」、「PX マット紙<薄手>（線画）」

*3 左右フチなし印刷を行うと、左右マージンは 0mm になります。

ポイント

- ロール紙の最終端が芯から外れるときに印刷が乱れます。最終端には印刷領域がかからないように注意してください。
- 余白を 3mm に設定しても 15mm に設定しても、印刷可能領域のサイズは変わりません。余白を 15mm に設定すると、3mm に設定した場合に比べ、1 辺につき 12mm ずつ余白が広く確保されますので、用紙サイズが大きくなります。

- ただし、余白 15mm の設定で用紙幅いっぱいの印刷や自動回転をした場合 17 インチ幅のロール紙に A2 縦サイズの印刷をしたり A3 横サイズの印刷をする場合などは、印刷領域からはみ出した用紙右端のデータが印刷されなくなりますので、注意してください。

- PX/MC 写真用紙ロール<厚手光沢>と PX/MC 写真用紙ロール<厚手半光沢>に印刷する場合、用紙先端の余白は自動的に 20mm になります。プリンタ本体のパネルで設定する「ロールシヨハク」の値にかかわらず、用紙先端の余白は 20mm になります。

単票紙

*1　左右フチなし印刷を行うと、左右マージンは 0mm になります。
*2　普通紙、普通紙（線画）、トレーシングペーパー（線画）PX マット紙<薄手>（線画）の単票紙の場合、プリンタドライバの［印刷可能領域］で［最大］の設定をすると、用紙下端の余白は 3mm になります。

本機で印刷可能な単票紙の用紙長さは、用紙厚に関係なく最大 610mm です。
（印刷可能用紙長さ：279mm ～ 610mm）
ただし、用紙カセットから給紙可能な長さは A2 サイズ（594mm）までです。それ以上の用紙は手差しでセットしてください。

ロール紙の使い方

ロール紙のセット

本機で使用可能なスピンドルは次のとおりです。使用するロール紙によって使用するスピンドルが異なりますので、エプソン純正専用紙については以下のページを参照してください。

本書 54 ページ「エプソン純正専用紙」

型番	名称
PX60RPSD	ロール紙スピンドル、2 インチ /3 インチ紙管兼用（標準添付品）
PX60HSD	ハイテンションスピンドル、2 インチ /3 インチ紙管兼用

ロール紙に対応したスピンドルを使用しないと正常に印刷できません。どのスピンドルを使用するかについては本書またはロール紙の取扱説明書をご覧ください。誤った組み合わせで使用すると印刷品質に影響したり、プリンタが故障する原因になります。

エプソン純正紙以外のロール紙で、布や 100g/m^2 未満の薄紙を使用する場合は、ハイテンションスピンドルをお使いになることを推奨します。その場合、用紙送りの量が通常より少なくなるため、ユーザー用紙設定で用紙送り補正値をプラスに設定してください。ユーザー用紙設定については、以下のページを参照してください。

本書 68 ページ「ユーザー用紙設定の方法」

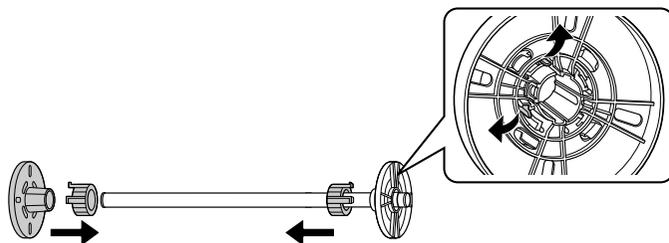
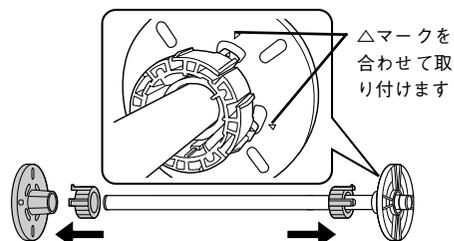
ここでは、ロール紙のセット手順について説明します。

1　2インチ /3インチ紙管兼用スピンドルをお使いの場合は、紙管サイズに合わせて青色のアタッチメントを取り付けまたは取り外します。

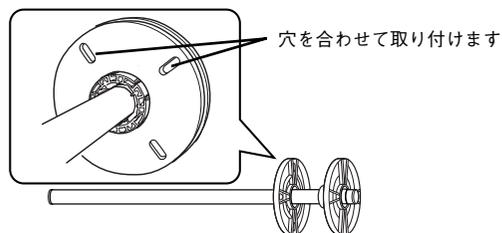
本機で使用するスピンドルは、2 インチ /3 インチ紙管兼用スピンドルです。出荷時は、青色のアタッチメントは取り付けられています。

型番	名称	2 インチ紙管使用時	3 インチ紙管使用時
PX60RPSD	ロール紙スピンドル（標準添付品）	アタッチメントを取り外します	アタッチメントを取り付けます
PX60HSD	ハイテンションスピンドル		

- 2インチ紙管使用時は、左右両方のフランジから青色のアタッチメントを取り外します。フランジ裏側のフック（2 箇所）を外側に開いて、アタッチメントをフランジから引き抜きます。
- 3 インチ紙管使用時は、青色のアタッチメントを左右のフランジに取り付けます。青色のアタッチメントのフック（2 箇所）をフランジの取り付け穴に差し込んで取り付けます。

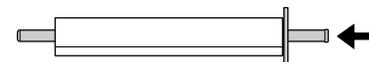
2 インチ紙管使用時：アタッチメントの取り外し

3 インチ紙管使用時：アタッチメントの取り付け

取り外したアタッチメントは 3 インチ紙管使用時に必要ですので、なくさないように保管してください。

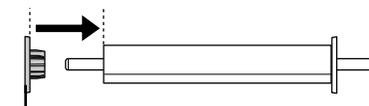
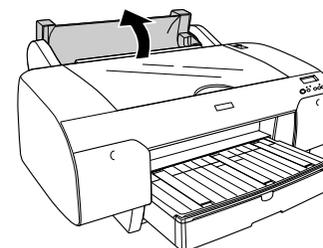
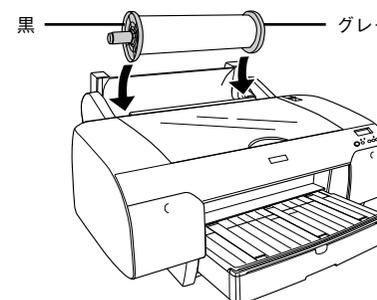
2 **幅が 420mm（A2）のロール紙に印刷する場合は、420mm（16.5インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサをスピンドルの固定用紙ストッパ側のフランジ（グレー）に取り付けます。**

スペーサとフランジの穴の位置が合うようにして取り付けます。

- スペーサは2インチ紙管のロール紙に使用できます。3インチ紙管のロール紙には使用できません。
- アタッチメントがフランジに取り付けてある場合は、スペーサを取り付けることができません。アタッチメントを取り外してからスペーサを取り付けてください。

3 **スピンドルにロール紙をセットします。**

① ロール紙を机の上など平らな場所に置き、固定用紙ストッパ（グレー）方向から見て左巻きになるようにロール紙をセットします。

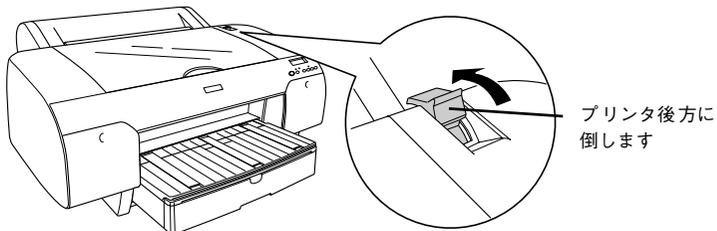
② 固定用紙ストッパ（グレー）の右端にロール紙の芯が突き当たるまで押し込みます。

4 **可動用紙ストッパ（黒）を取り付けます。**

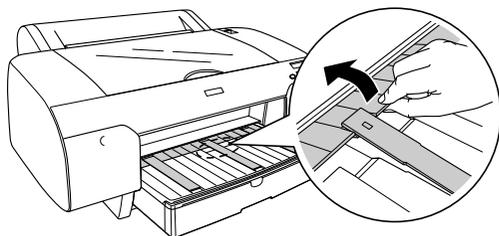
ロール紙の芯にしっかり固定されるまで押し込みます。

5 **用紙カバーを開けます。**

6 **固定用紙ストッパ側を右側にして持ち、スピンドルの両端をプリンタのスピンドル受けにセットします。**

左右のスピンドル受けの色とスピンドル端部の色を合わせてセットしてください。セット方向を間違えると正常な給紙ができません。

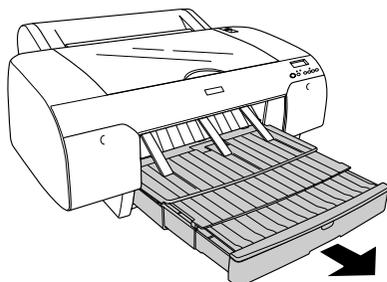
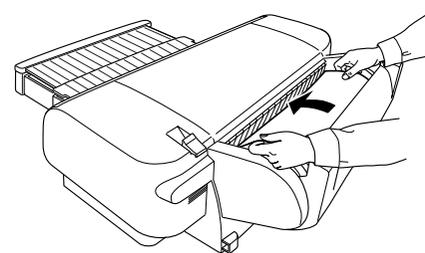
7 プリンタの電源をオンにします。

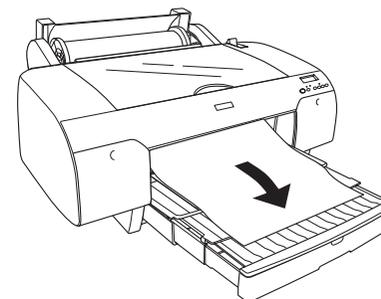
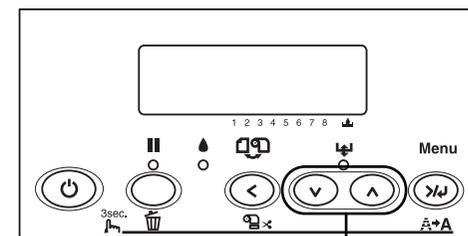
電源ランプが点灯します。

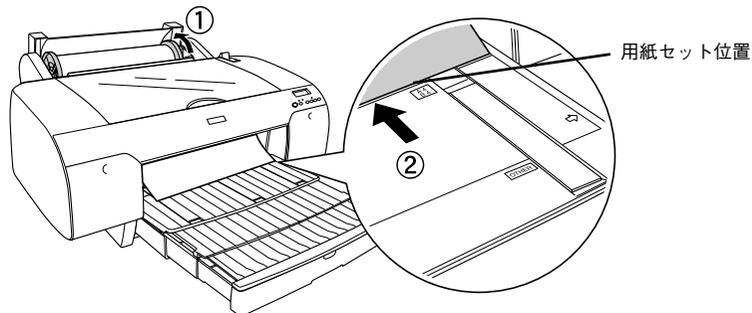
8 用紙セットレバーを確実に後ろに倒します。

ディスプレイに「ヨウシヲセットシテクダサイ」と表示されます。

電源ランプまたはポーズランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

9 ロール紙サポートを押し上げて立てます。

トレイカバーの上には物を載せないでください。物を載せた状態でロール紙サポートを立てると、ロール紙サポートが壊れるおそれがあります。

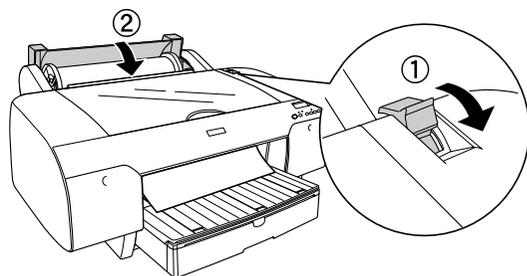
10 用紙カセットを印刷の長さに合わせて引き伸ばします。

11 ロール紙を背面の給紙スロットに挿入します。

- ロール紙端に巻き乱れがある場合は、直してからセットしてください。
- 紙端が折れないよう、用紙のたわみを取るようにして挿入してください。

12 ロール紙を前面から引き出します。

ロール紙の先端が出てこない場合は、次の操作を行ってください。
操作パネルの［用紙送り］スイッチ（∨/∧）を押して、吸着力を調整してください。厚紙、腰の強い用紙、カールした用紙をセットする場合は［∧］スイッチを押して吸着力を強めます。薄い用紙、腰の弱い用紙をセットする場合は［∨］スイッチを押して吸着力を弱めます。

⑬ **ロール紙の先端を用紙セット位置に合わせます。**

用紙先端の中央を持ち、スピンドルを持ってロール紙を少し巻き戻し、用紙のたわみが生じないように、また左右に最も安定する状態で用紙セット位置にセットします。

用紙が斜めにセットされると、正しく印刷できません。必ず用紙セット位置に合わせてまっすぐにセットしてください。

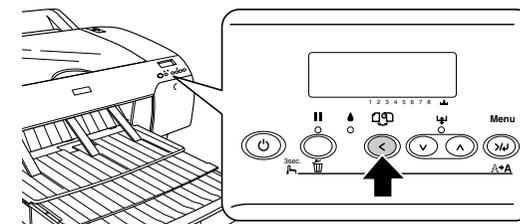
ロール紙の先端が用紙セット位置より長すぎたり短すぎると、用紙を巻き上げきれずにエラーとなります。ロール紙先端の用紙セット位置から 2cm 以内の引き出し量で用紙をセットしてください。

⑭ **用紙セットレバーを手前に戻してから、用紙カバーを閉じます。**

「[ポーズ] スイッチヲオシテクダサイ」と表示されます。

[ポーズ] スイッチ（○）を押すか、そのまましばらく放置すると、ディスプレイに表示されているアイコンによって、以下の動作を行います。

アイコン	用紙種類の選択	処理
(ロール紙・カッターアイコン)	ロール紙自動カット	自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を巻き上げて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。
(単票紙アイコン)	単票紙	自動的に [ロール紙自動カット] に切り替わり、[ロール紙自動カット] と同様の動作をします。
(ロール紙アイコン)	ロール紙カッターOFF	用紙幅のチェックを行い、パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

長期間ロール紙を使用しない場合は、ロール紙を巻き戻してプリンタから取り外してください。

- ロール紙の先端に汚れや折れなどがある場合は、[用紙選択] スイッチ（◁）で [ロール紙自動カット] を選択し、[用紙選択] スイッチ（◁）を 3 秒押して、先端部をきれいに切り揃えてください。
- [用紙選択] スイッチ（◁）で [ロール紙自動カット] を選択すると、1 ページごとにカットして印刷します。

ロール紙の交換

本機で使用可能なスピンドルについては、以下のページを参照してください。

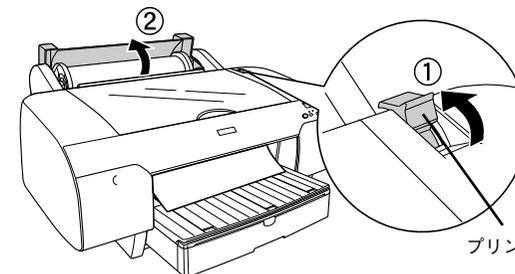
本書 54 ページ「エプソン純正専用紙」

ここでは、ロール紙の取り外し手順と取り付け手順について説明します。

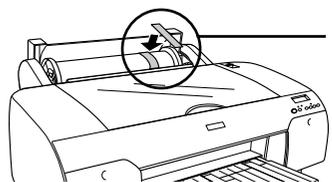
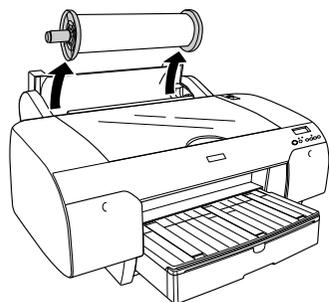
① **プリンタの電源をオンにします。**

電源ランプが点灯します。

② **用紙セットレバーを確実に後ろに倒し、用紙カバーを開けます。**

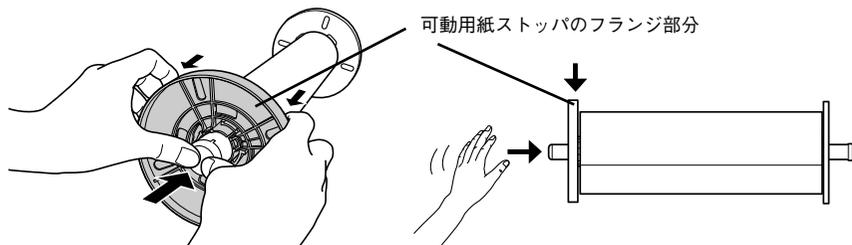
ディスプレイに「ヨウシヲセットシテクダサイ」と表示されます。

ポーズランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

3 **ロール紙を巻き戻します。**

ロール紙固定ベルトは、プリンタにセットされた未使用のロール紙の巻きほぐれを防止するためのベルトです。ロール紙を使用しない場合に固定ベルトをしておくと、巻きほぐれによる事故を防止できます。固定ベルトは、オプションのロール紙スピンドルに同梱されています。また単体のオプションとしても販売しています。ご購入の上、必要に応じてお使いください。

4 **スピンドルをプリンタから外し、水平な場所に置きます。**

ポイント

紙管3インチのロール紙を持ち上げるときは、重いので注意して両端の用紙ストッパを持ってください。

5 **可動用紙ストッパのフランジ部分を押さえ、スピンドルを図のように押して可動用紙ストッパを外します。**

スピンドルを押すとロール紙が動いて可動用紙ストッパがスピンドルから外れます。ロール紙の種類によっては、スピンドルを軽くたたいて可動用紙ストッパを外します。

ロール紙を取り外す際に、スピンドルの左端（可動用紙ストッパ側）を床に強く突き当てないでください。スピンドル左端部が衝撃によって破壊するおそれがあります。

ロール紙の芯だけが残ったような状態で外す場合は、芯を押さえてスピンドルを押してください。

6 **ロール紙からスピンドルを外します。**

- 取り外したロール紙は、きちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。専用の個装箱にはロール紙の種類（名称）が記載されておりますので、中に保管してあるロール紙の判別がしやすく便利です。
- ロール紙をセットしない場合は、可動用紙ストッパをスピンドルに取り付け、スピンドルをプリンタにセットして、用紙カバーを閉じてください。

以降はロール紙のセット手順と同様です。以下のページを参照してロール紙を交換してください。

本書 58 ページ「ロール紙のセット」

ロール紙のカット

操作パネルの［用紙選択］スイッチ（）を押して、［ロール紙自動カット］または［ロール紙カッター OFF］のどちらかを選択します。

アイコン	用紙種類	処理
	ロール紙自動カット	1 ページ印刷するごとに自動的にカットします。
	ロール紙カッター OFF	ロール紙をカットせずに印刷します。市販のカッターなどを使って切り離してください。

ロール紙の種類によっては、本機の内蔵カッターではカットできないものもあります。ロール紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。このような用紙については、必ず［ロール紙カッター OFF］の設定にしてください。印刷終了後、市販のカッターなどでカットしてください。

ポイント

- カットする条件によっては、印刷後カットする前に待ち時間が発生する場合があります。操作パネルのディスプレイに待ち時間の目安が表示されます。
- Windows プリンタドライバ、Macintosh プリンタドライバを使って印刷する場合は、プリンタドライバの［オートカット］の設定が優先されます。また、［用紙種類］に内蔵カッターでカットできない用紙を選択している場合は、［オートカット］の設定に関わらず自動的にはカットされません。

［ロール紙自動カット］選択時の場合

印刷前に［用紙選択］スイッチ（◁）で［ロール紙自動カット］を選択すると、1 ページ印刷するごとに自動的にカットされます。

［ロール紙カッター OFF］選択時に内蔵カッターでカットする場合

印刷前に［用紙選択］スイッチ（◁）で［ロール紙カッターOFF］を選択すると、ロール紙は自動的にはカットされません。次の方法で任意の場所でカットすることができます。

1. **印刷終了後、［用紙送り］スイッチ（▽/△）を押して、カットしたい位置まで用紙を送ります。**
   ［用紙送り］スイッチ（▽/△）を押さない場合は、最終ページの用紙終端位置でカットされます。
2. **［用紙選択］スイッチ（◁）で［ロール紙自動カット］に設定します。**
3. **［用紙選択］スイッチ（◁）を 3 秒以上押します。**
   ロール紙がカットされます。

単票紙の使い方

ここでは、単票紙のセット方法について説明します。単票紙のセット方法は、用紙トレイへのセットと手差しでのセットの 2 種類があります。また、用紙トレイへのセットは、長さが A3（420mm）以上の用紙と A3（420mm）より短い用紙でセット方法が異なります。手差しへのセットは、厚紙とそれ以外の用紙でセット方法が異なります。

用紙厚さ	用紙長さ	給紙方法	参照ページ
0.79mm 以下	A3 より短い用紙	用紙トレイ	☞ 本書19 ページ「単票紙の用紙トレイへのセット」
		給紙スロットからの手差し	☞ 本書65 ページ「給紙スロットからの手差しでのセット」
	A3 ～A2 の用紙	用紙トレイ	☞ 本書63 ページ「長さが A3（420mm）以上の単票紙のセット」
	A3 ～24 インチ（A2 プラス）の用紙	給紙スロットからの手差し	☞ 本書65 ページ「給紙スロットからの手差しでのセット」
0.8mm 以上	すべて	厚紙用給紙スロットからの手差し	☞ 本書66 ページ「厚紙のセット」

ポイント

- 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、たわんでしまう場合があります。その場合は、プリンタが用紙サイズを正しく認識できなくなったり、正常に印刷できなくなってしまいます。用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。開封後の単票紙は個装袋に戻して水平な状態で保管し、印刷の直前に袋から取り出してお使いになることをお奨めします。
- ロール紙がセットされている場合は、ロール紙を巻き戻しておいてから単票紙をセットしてください。

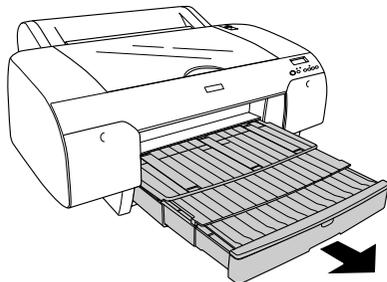
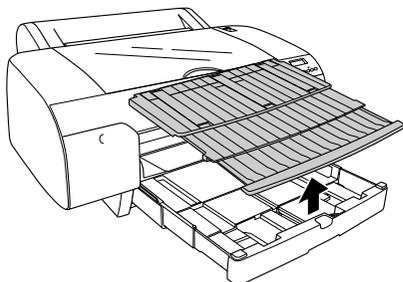
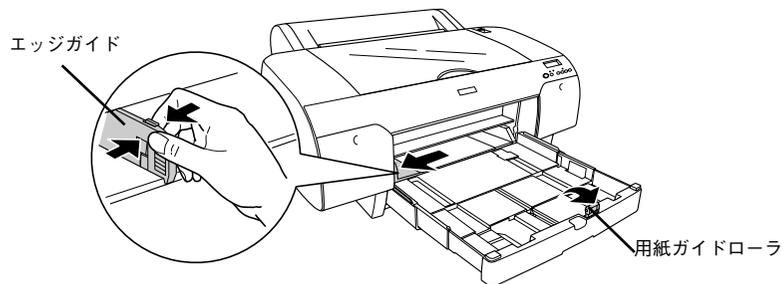
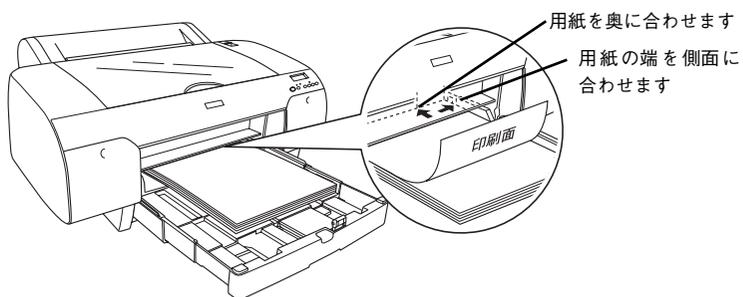
用紙トレイへの単票紙のセット

ポイント

- 写真用紙<光沢>は用紙トレイからの給紙ができません。給紙スロットに手差しでセットしてください。詳しくは、以下のページを参照してください。
  ☞ 本書 65 ページ「給紙スロットからの手差しでのセット」
- この操作をする前にロール紙を使っていた場合は、用紙トレイをいったん取り外して、プリンタの底面を掃除してください。

長さが A3（420mm）以上の単票紙のセット

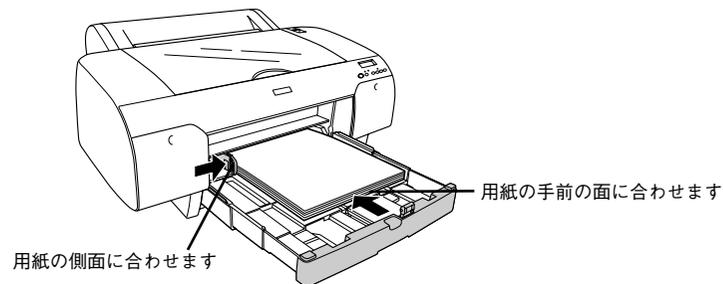
1. **プリンタの電源をオンにします。**
2. **操作パネルの［用紙選択］スイッチ（◁）を押して ▯（単票紙）を選択します。**

3 用紙トレイを止まる位置まで引き伸ばします。

4 トレイカバーを取り外します。

5 用紙ガイドローラを上げて、エッジガイドのツマミをつまんで左に移動します。

6 印刷したい面を下にして用紙を奥までセットします。

ポイント

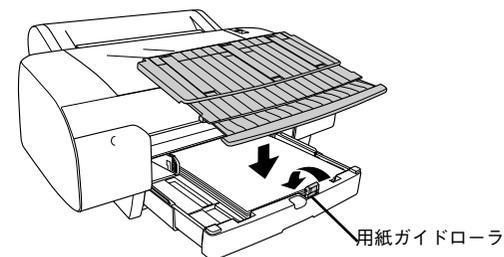
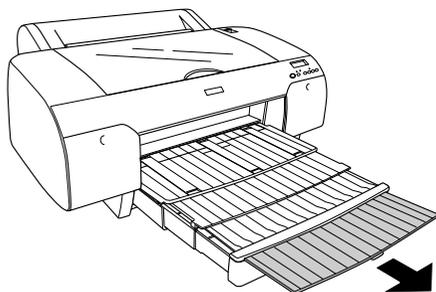
- セットできる用紙の枚数は、トレイ内に記載されています。
- 本機に向かって、用紙の右側面と奥側面を用紙カセットに合わせて、部分的に飛び出した用紙がない状態にしてセットしてください。

注意

用紙をそろえずに勢いよくトレイにセットしてしまうと、紙を傷つけてしまうことがあります。用紙は、ゆっくり、ていねいにセットしてください。

7 エッジガイドのツマミをつまんで用紙の側面に合わせ、トレイを用紙サイズに合わせて押して縮めます。

注意

必ず用紙サイズに合わせて、エッジガイドをセットしトレイを縮めてください。用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

8 用紙ガイドローラを下げます。トレイカバーを、用紙トレイの長さに合わせて取り付けます。

- 用紙トレイが最長の位置まで引き伸ばされている場合は、印刷結果をトレイカバーで受けられるようにトレイカバーを引き伸ばしてください。

- ロール紙サポートが立っている場合は、引き下げてください。
- 印刷時にプリンタドライバで［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を設定してください。

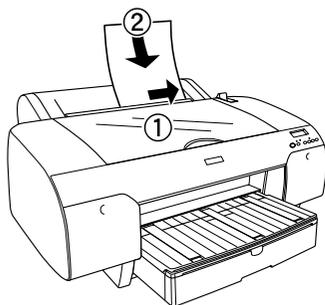
Windows：本書 34 ページ「Windows での印刷」
Mac OS 8.6 ～ 9.x：本書 38 ページ「Mac OS 8/9 での印刷」
Mac OS X：本書 40 ページ「Mac OS X での印刷」

長さが A3（420mm）より短い単票紙のセット

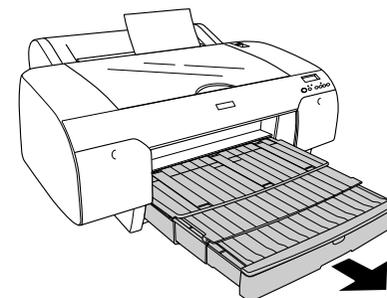
長さが A3（420mm）より短い単票紙の用紙トレイへのセット方法については、以下のページを参照してください。

本書 19 ページ「単票紙の用紙トレイへのセット」

給紙スロットからの手差しでのセット

1. プリンタの電源をオンにします。
2. 操作パネルの［用紙選択］スイッチ（ ）を押して （単票紙）を選択します。
3. 印刷面を上にして用紙の右端をトップカバー後方の給紙スロットの右端に沿わせながらセットし、自動的に給紙が始まるまで差し込んでいきます。

- 給紙スロットに対して、用紙を垂直にセットし、奥に突き当たるまで差し込んでください。
- 紙端が折れないよう、用紙のたわみを取るようにして挿入してください。

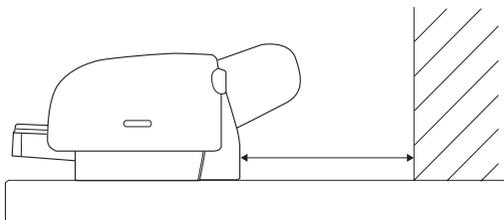
自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

4. 用紙サイズに合わせて、用紙カセットを引き伸ばします。

- ロール紙サポートが立っている場合は、引き下げてください。
- 印刷時にプリンタドライバで［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を設定してください。

Windows：本書 34 ページ「Windows での印刷」
Mac OS 8.6 ～ 9.x：本書 38 ページ「Mac OS 8/9 での印刷」
Mac OS X：本書 40 ページ「Mac OS X での印刷」

厚紙のセット

ここでは厚紙（用紙厚 0.8mm ～ 1.6mm）のセット方法について説明します。

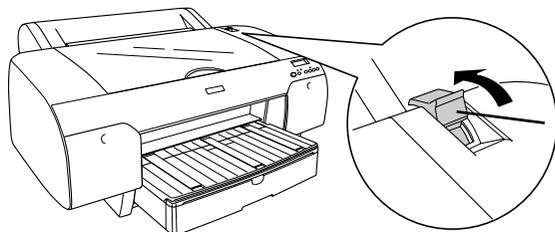
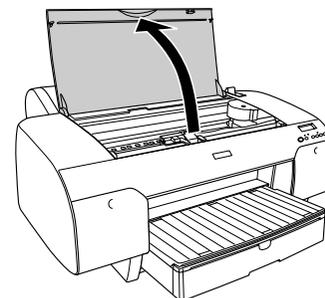
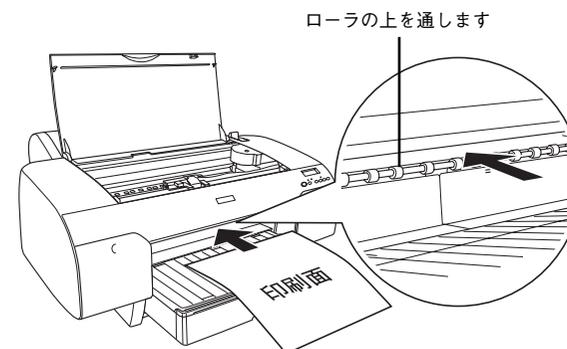
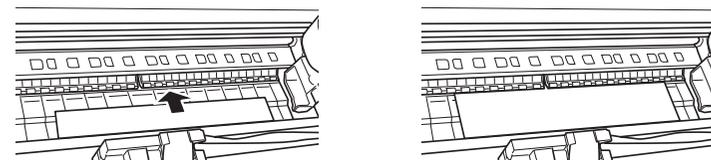
- セット可能な厚紙の用紙長は728mm までですが、使用可能な最大の用紙サイズは A2 サイズのため、実際には 594mm までの厚紙をセットできます。
- このセット方法では用紙がプリンタ後方にはみ出します。プリンタを壁際に設置している場合は、セットする用紙のサイズによって後方に以下のスペースを確保してください。

用紙	スペース
A2	377.5mm
A3 ノビ	266.5mm
A3	203.5mm
A4	80.5mm

- 用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。

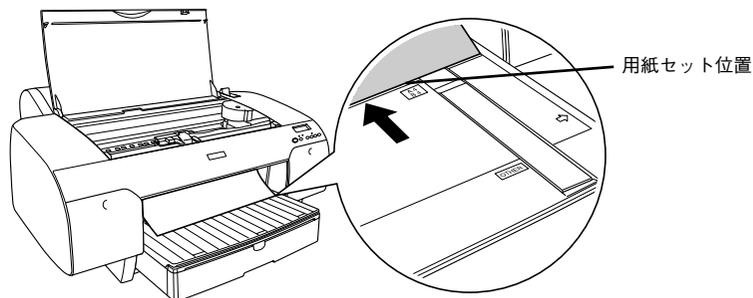
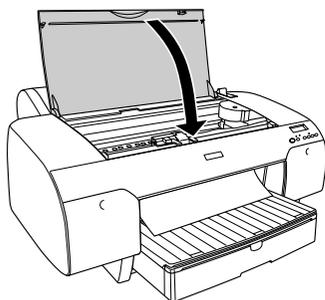
1. プリンタの電源をオンにします。

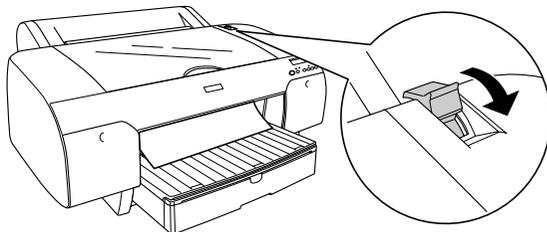
2. ［用紙選択］スイッチ（ ）で （単票紙）を選択します。

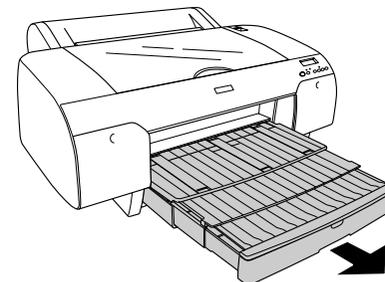
3. 用紙セットレバーを確実に後ろに倒します。
ディスプレイに「ヨウシヲセットシテクダサイ」と表示されます。

ポーズランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。また、印刷中は用紙セットレバーは固定され後方へ倒すことはできません。

4. トップカバーを開けます。

5. 印刷面を上にして、用紙を前方の厚紙用給紙スロットからセットします。

6. 用紙をローラの下に通します。

❼ 用紙の先端を用紙セット位置に合わせます。

用紙サイズに合わせて、以下が表示されている位置まで先端を合わせます。

A4、B4　　　：A4 B4
Letter　　　：LTR
上記以外のサイズ　：OTHER

❽ トップカバーを閉じます。

❾ 用紙セットレバーを手前に戻します。

「[ポーズスイッチ] ヲオシテクダサイ」と表示されます。

［ポーズ］スイッチ（○）を押すか、そのまましばらく放置すると、自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

❿ 用紙サイズに合わせて用紙カセットを引き伸ばします。

- エプソン純正以外の用紙に印刷する場合は、以下のページを参照してユーザー用紙設定を行ってから印刷をしてください。
  本書 68 ページ「ユーザー用紙設定の方法」
- 印刷手順については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。

- ロール紙サポートが立っている場合は、引き下げてください。
- 印刷時にプリンタドライバで［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を設定してください。

Windows：本書 34 ページ「Windows での印刷」
Mac OS 8.6 ～ 9.x：本書 38 ページ「Mac OS 8/9 での印刷」
Mac OS X：本書 40 ページ「Mac OS X での印刷」

エプソン純正以外の用紙へ印刷する前に

エプソン純正専用紙以外の用紙をお使いになる場合は、お使いになる用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて本機を設定してから印刷を行ってください。設定と印刷を行うには 2 つの方法があります。

- パネル設定モードでユーザー用紙を 10 種類まで登録して、登録した設定を切り替えながら印刷します。
  本書 68 ページ「ユーザー用紙設定の方法」
- プリンタドライバの［用紙調整］ダイアログを開いてユーザー用紙の設定を行うことができます（［手動設定］（Windows）/［詳細設定］（Macintosh）ダイアログの設定の一部として保存し、切り替えながら印刷することもできます）。
  ユーザーズガイド（PDF）47 ページ「定型サイズ以外の用紙に印刷」

- 用紙の切り取りやすさ、張りの度合い、インクの定着性、厚みなど、用紙の特性をあらかじめ確認してからユーザー用紙の設定を行ってください。用紙の特性については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。
- パネル設定モードと［用紙調整］ダイアログで重複する設定は、［用紙調整］ダイアログでの設定が優先されます。

ユーザー用紙として登録した用紙に印刷をしたときに印刷のムラが発生する場合は、単方向で印刷してください。単方向印刷の設定は、プリンタドライバの［双方向印刷］のチェックを外します。

ユーザー用紙設定の方法

パネル設定モードでは、ユーザー用紙を 10 種類まで登録することができます。以下の手順に従ってください。
ここで選択した登録番号は、プリンタ使用時に操作パネルのディスプレイの下段に表示されます。

どの階層で［ポーズ］スイッチ（○）を押しても、パネル設定モードから抜けて印刷可能状態に戻ります。ただし、その時点での設定（未変更分を含む）がユーザー設定となります。

1 使用する用紙をプリンタにセットし、［用紙選択］スイッチ（◁）で用紙を選択します。

実際に印刷を行う用紙を必ずセットしてください。

ロール紙の種類によっては自動カットできないものやカッターに損傷を与えるものがありますので、このような場合は［ロール紙カッター OFF］を選択してください。詳細は、各用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。

2 ［パネル設定］スイッチ（　）を押してパネル設定モードに入り、「ユーザヨウシセッテイ」を選択します。

ディスプレイ表示

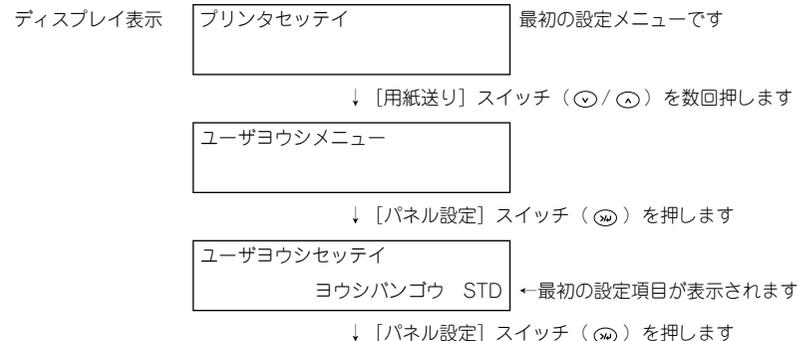
プリンタセッテイ	最初の設定メニューです

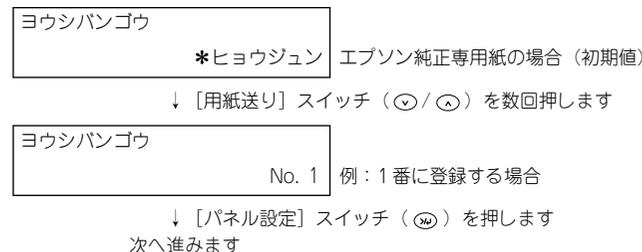
↓［用紙送り］スイッチ（▽/△）を数回押します

ユーザヨウシメニュー

↓［パネル設定］スイッチ（　）を押します

ユーザヨウシセッテイ ヨウシバンゴウ　STD	←最初の設定項目が表示されます

↓［パネル設定］スイッチ（　）を押します

3 ユーザー用紙の設定を登録する番号を選択します。

ユーザー用紙の設定は 10 種類まで登録できますので、任意の番号（1 ～ 10）を選択してください。エプソン純正専用紙をお使いいただくために、初期状態では「ヒョウジュン」に設定されています。

これ以降の手順で設定する設定値は、ここで有効となった登録番号で記憶されます。

- エプソン純正専用紙をお使いいただく場合は、「ヒョウジュン」に戻してから［ポーズ］スイッチ（○）を押してパネル設定モードから抜けます。
- 登録番号とこれ以降で設定する設定値は、メモを取るなどして記録に残すことをお勧めします。
- すでに登録してあるユーザー用紙の設定を実際に使用する場合は、印刷を始める前にここで登録番号を選択してから［ポーズ］スイッチ（○）を押してパネル設定モードから抜けます。

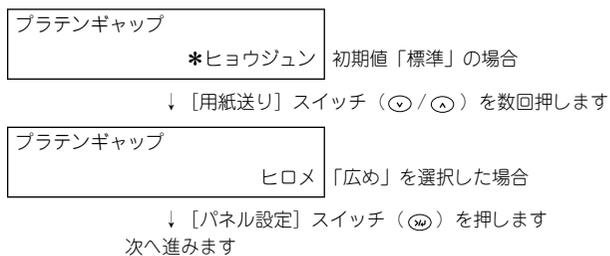
④ 必要に応じて、プリントヘッドと用紙の間隔の広さ（プラテンギャップ）を設定します。

- 厚い用紙の場合は、［ヒロメ］または［ヨリヒロメ］を選択します。
- 薄い用紙の場合は、［セマイ］を選択します。

プラテンギャップ ＊ヒョウジュン	初期値「標準」の場合

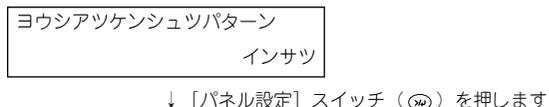
↓［用紙送り］スイッチ（ / ）を数回押します

プラテンギャップ ヒロメ	「広め」を選択した場合

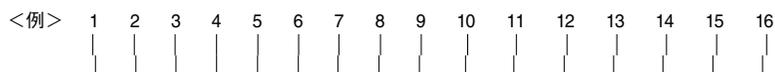
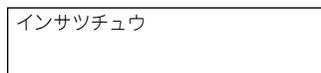
↓［パネル設定］スイッチ（ ）を押します
次へ進みます

⑤ 用紙厚を検出するためのパターン印刷を行います。

「ヒョウジュン」以外のユーザー用紙の登録番号を選択している場合は、以下のように表示されます。

ヨウシアツケンシュツパターン インサツ

↓［パネル設定］スイッチ（ ）を押します

パターンの印刷中は以下のメッセージがディスプレイに表示されます。メッセージが消えたら、次へ進みます。

インサツチュウ

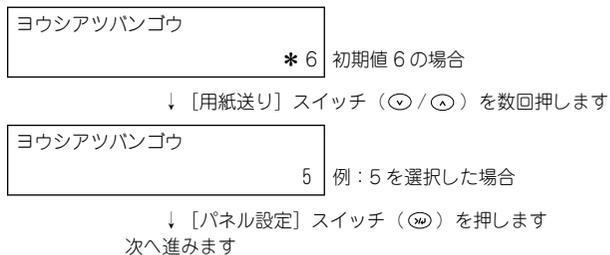
<例> 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16

⑥ 印刷されたパターンを見て、もっとも線のズレが少ない番号（1 ～ 17）を選択します。

印刷が終了すると以下のように表示されます。

ヨウシアツバンゴウ ＊ 6	初期値 6 の場合

↓［用紙送り］スイッチ（ / ）を数回押します

ヨウシアツバンゴウ 5	例：5 を選択した場合

↓［パネル設定］スイッチ（ ）を押します
次へ進みます

⑦ 必要に応じて用紙カット時のカット方法を選択します。

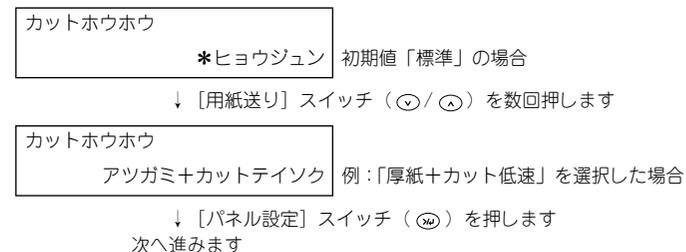
用紙の厚さに応じて、以下のように選択します。

用紙厚	薄く腰がない	→		厚く腰が強い
設定	［ウスガミ］	［ヒョウジュン］	［アツガミ＋カットコウソク］	［アツガミ＋カットテイソク］

カットホウホウ ＊ヒョウジュン	初期値「標準」の場合

↓［用紙送り］スイッチ（ / ）を数回押します

カットホウホウ アツガミ＋カットテイソク	例：「厚紙＋カット低速」を選択した場合

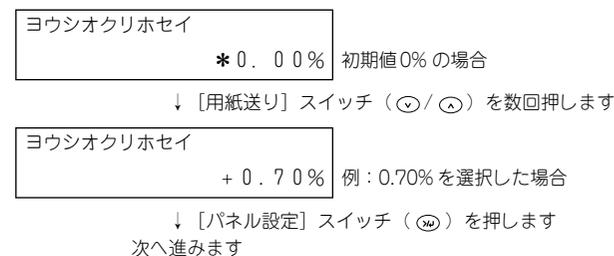
↓［パネル設定］スイッチ（ ）を押します
次へ進みます

⑧ 必要に応じて用紙送り補正値を設定します。

補正値は、用紙送り 1m に対する割合（-0.7 ～ 0.7%）で設定します。

ヨウシオクリホセイ ＊0．00%	初期値0% の場合

↓［用紙送り］スイッチ（ / ）を数回押します

ヨウシオクリホセイ ＋0．70%	例：0.70% を選択した場合

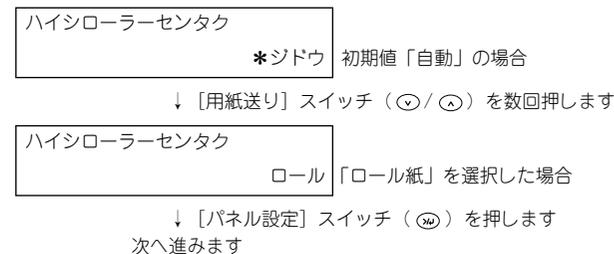
↓［パネル設定］スイッチ（ ）を押します
次へ進みます

⑨ 必要に応じて、排紙ローラーを設定します。

- 単票紙の場合は、［タンピョウ］を選択します。
- カールしにくいロール紙の場合は、［ロール］を選択します。
- カールしやすいロール紙の場合は、［ロールシ カール ツヨイ］を選択します。
- ［ジドウ］を選択すると、単票紙の場合は［タンピョウ］、ロール紙の場合は［ロール］の設定となります。

ハイシローラーセンタク ＊ジドウ	初期値「自動」の場合

↓［用紙送り］スイッチ（ / ）を数回押します

ハイシローラーセンタク ロール	「ロール紙」を選択した場合

↓［パネル設定］スイッチ（ ）を押します
次へ進みます

単票紙に印刷する場合は、絶対に［ロール］に設定しないでください。［ロール］の設定で単票紙に印刷すると、紙詰まりを起こし、プリントヘッドを破損するおそれがあります。

単票紙で、印刷時に排紙ローラーの跡がついてしまう用紙の場合は、［ロールシ カール ツヨイ］に設定してください。

⑩ **必要に応じて乾燥時間を設定します。**

インクが乾燥するまでプリントヘッドの往復移動を停止する時間(乾燥時間0.0～10.0秒）を設定できます。インク濃度や用紙によっては、インクが乾燥しにくい場合があります。このような場合は乾燥時間を長めに設定してください。

カンソウジカン ＊0．0ビョウ	初期値0秒の場合

↓［用紙送り］スイッチ（ / ）を数回押します

カンソウジカン 5．0ビョウ	例：5秒を選択した場合

↓［パネル設定］スイッチ（ ）を押します
次へ進みます

インクの乾燥中に［用紙設定］スイッチ（ ）を 3 秒以上押すと、乾燥を中断して指定の動作を行います。

⑪ **必要に応じて吸着力を設定します。**

用紙をプラテン上で安定させるための吸着力を選択します。ただし、ここで選択した吸着力の設定は、ユーザー用紙の設定すべてに適用されます。

- 通常は［ヒョウジュン］のまま使用してください。
- 薄い用紙で、プリンタ内部に貼り付いてしまって印刷できないときのみ［-1］～［-4］のいずれかを選択します。［ヒョウジュン］が最も吸着力が強く、［-1］、［-2］、［-3］、［-4］の順に吸着力が弱くなります。

キュウチャクリョク ＊ヒョウジュン	初期値「標準」の場合

↓［用紙送り］スイッチ（ / ）を数回押します

キュウチャクリョク - 1	例：「-1」を選択した場合

↓［パネル設定］スイッチ（ ）を押します
次へ進みます

⑫ **必要に応じて印字調整を設定します。**

マイクロウィーブモードの調整を行います。［ヒョウジュン］が最も低い設定値で、［1］、［2］の順に高くなります。

- 印字速度を優先する場合は、設定値を下げます。
- 印刷品質を優先する場合は、設定値を上げます。

M/W インジチョウセイ ＊ヒョウジュン	初期値「標準」の場合

↓［用紙送り］スイッチ（ / ）を数回押します

M/W インジチョウセイ 2	例：2を選択した場合

↓［パネル設定］スイッチ（ ）を押します

ユーザーヨウシセッテイ　1 ヨウシバンゴウ　1

↓［用紙選択］スイッチ（ ）を押します
次へ進みます

⑬ **操作をすべて終了したら、［ポーズ］スイッチ（ ）を押してパネル設定モードから抜けます。**

- 以上でセットした用紙固有の情報が登録されました。セットした用紙に印刷する場合は、続いて印刷を実行してください。
- ユーザー用紙の設定は10種類登録できます。ほかの設定を登録するには❶から手順を繰り返してください。
- 登録した複数のユーザー用紙の設定を使い分けるには、印刷を実行する前に、パネル設定モードの［ユーザヨウシセッテイ］メニューに入り❸の［ヨウシバンゴウ］で登録番号（1～10）を選択してから印刷を実行してください。

用紙の情報については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。

こんなときは

ここでは、知っておくと便利な情報や、最低限お知らせしたいトラブルの対処方法を説明しています。

本書で説明する以外の困ったときの対処方法については、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
本書 89 ページ「ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）のもくじ」

印刷する前に

印刷を始める前に知りたい情報や設定手順について説明します。

インク残量をチェックしたい

大量印刷前にインク残量を確認したい場合は、2 種類の方法があります。

- コンピュータのモニタで確認する方法
- プリンタの操作パネルで確認する方法

詳しくは以下のページを参照してください。
本書 45 ページ「インク残量のチェック」

専用紙の最新情報を知りたい

本機でご利用いただけるエプソン純正専用紙については、以下のページを参照してください。
本書 54 ページ「エプソン純正専用紙」
また、エプソン純正専用紙に関する最新の情報は、インターネットを使ってエプソン販売のホームページでご覧ください。
http://www.i-love-epson.co.jp

純正紙以外の用紙に適した設定を登録したい

エプソン純正専用紙以外の用紙をお使いになる場合は、お使いになる用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて本機を設定する必要があります。このユーザー用紙の設定は、パネル設定モードの［ユーザヨウシセッテイ］メニューで 10 種類まで登録することができます。

- エプソン純正専用紙をお使いの場合は、［ヒョウジュン］に戻してください。
- さまざまなユーザー用紙をお使いの場合は、用紙の特性を設定した登録番号（最大 10 種類）を切り替えながら使い分けます。

用紙の切り取りやすさ、張りの度合い、インクの定着性、厚みなど、用紙の特性をあらかじめ確認してからユーザー用紙の設定を行ってください。用紙の特性については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。

手順の詳細は以下のページを参照してください。
本書 68 ページ「エプソン純正以外の用紙へ印刷する前に」

フチなし印刷するには

通常の印刷では、プリンタの構造上どうしても用紙の四辺に余白ができてしまい、用紙いっぱいに印刷することができません。本機のフチなし印刷機能を使用すると、用紙の四辺にフチ（余白）のない印刷が可能になります。
以下の幅の用紙でフチなし印刷できます。
記号の意味は以下になります。
○：フチなし印刷可能です。
△：フチなし印刷を推奨しない用紙です。
×：フチなし印刷できません。

フチなし印刷対応用紙＜エプソン純正専用紙＞

用紙		用紙幅	フチなし印刷
ロール紙	PX 上質普通紙ロール	420.0mm（16.5 インチ /A2）	○*
	PX マット紙＜薄手＞ロール	420.0mm（16.5 インチ /A2）	△
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手光沢＞	406.4mm（16 インチ）	○
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手半光沢＞	406.4mm（16 インチ）	○
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手絹目＞	254.0mm（10 インチ）	○
		406.4mm（16 インチ）	○
	PX/MC 写真用紙ロール＜厚手微光沢＞	406.4mm（16 インチ）	○
	PX/MC プレミアムマット紙ロール	431.8mm（17 インチ）	△
	PX/MC コットン画材用紙ロール	431.8mm（17 インチ）	△
	MC マット合成紙 2 ロール	431.8mm（17 インチ）	○
	MC フォトスタンダード紙 ロール＜光沢＞	420.0mm（16.5 インチ /A2）	○*
	MC フォトスタンダード紙 ロール＜半光沢＞	420.0mm（16.5 インチ /A2）	○*
	PX プルーフ用紙ロール＜微光沢＞	329.0mm（13 インチ）	○
		431.8mm（17 インチ）	○
単票紙	両面上質普通紙＜再生紙＞	A4、A3	○
	スーパーファイン紙	A4、A3、A3 ノビ	○
	フォトマット紙 / 顔料専用	A4、A3、A3 ノビ	○
	画材用紙 / 顔料専用	A3 ノビ	○
	写真用紙＜光沢＞	A4、A3、A3 ノビ、六切	○
	写真用紙＜絹目調＞	A4、A3、A3 ノビ	○
	PX プルーフ用紙＜微光沢＞	A3 ノビ	○

* 420mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。

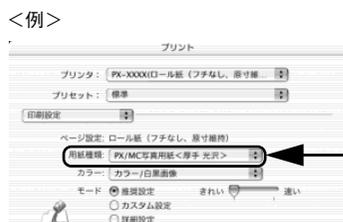
フチなし印刷対応用紙サイズ＜一般の用紙＞

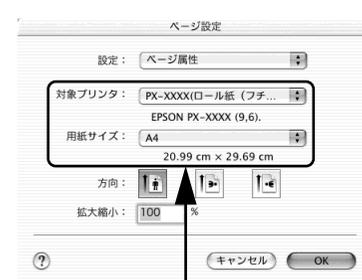
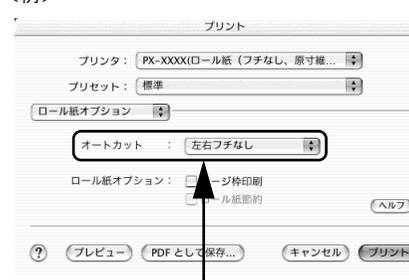
サイズ	フチなし印刷	
	単票紙	ロール紙
8.5 × 11 インチ（215.9 × 279.4mm）	○	○
17 × 24 インチ（431.8 × 610.0mm）	○	○
A4（210.0 × 297.0mm）	○	○
A3（297.0 × 420.0mm）	○	○
A3 ノビ（329.0 × 483.0mm）	○	×
A2（420.0 × 594.0mm）	×	○*
B4（257.0 × 364.0mm）	○	×
8 × 10 インチ（203.2 × 254.0mm）	×	○
16 × 20 インチ（406.4 × 508.0mm）	○	○
400.0 × 600.0mm	○	○
300.0 × 400.0mm	○	○
ユーザー定義サイズ	×	○

* 420mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサを使用してください。

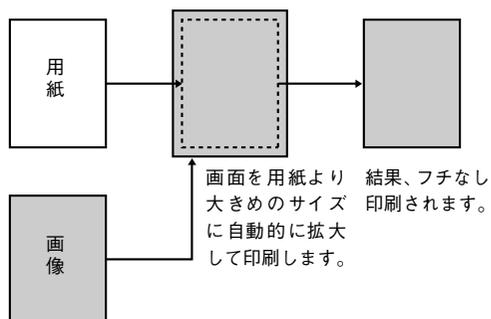
- A2 サイズの単票紙にはフチなし印刷できません。
- 幅が 420.0mm（A2）のロール紙にフチなし印刷する場合は、420.0mm（16.5 インチ）ロール紙フチなし印刷用スペーサをスピンドルに取り付ける必要があります。詳しくは、以下のページを参照してください。
  本書 58 ページ「ロール紙のセット」
- 本機でご利用いただける 210.0mm、304.8mm、355.6mm、400.0mm 幅の EPSON 純正専用ロール紙はありません。
- ロール紙幅より狭い用紙サイズの画像データを作成した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。

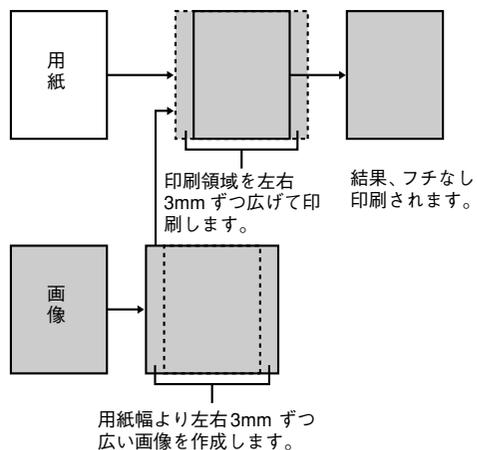
ロール紙、単票紙ともに、用紙の種類によってはフチなし印刷ができません。以下のページを参照して、フチなし印刷できる用紙をプリンタにセットしてプリンタドライバで［用紙種類］を選択してください。

本書 54 ページ「エプソン純正専用紙」

フチなし印刷を行うには、プリンタドライバで以下の設定をします。

- ［フチなし］の設定をします。
- ［自動拡大］または［カスタム設定（原寸維持または寸法維持）］を選択します。
- ［給紙方法］/［給紙装置］を選択します。
- ［用紙サイズ］を選択します。
- ロール紙を使用する場合は、［オートカット］で［左右フチなし］、［四辺フチなし 1 カット］、［四辺フチなし 2 カット］のいずれかを選択します。

［自動拡大］と［カスタム設定（原寸維持または寸法維持）］について

自動拡大

印刷データを用紙サイズよりやや大きくなるように自動的に拡大し、用紙からはみ出させることでフチなし印刷します。

カスタム設定（原寸維持または寸法維持）

用紙サイズより左右方向が 6mm 大きくなるように印刷データを作成しておき、印刷時に左右それぞれを 3mm ずつカットすることでフチなし印刷します。

プリンタドライバの設定手順について、詳しくは以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（PDF）75 ページ「フチなし印刷」

ロール紙使用時の用紙カット動作について

ロール紙を使ってフチなし印刷を行う場合は、プリンタドライバの設定（［フチなし］/［オートカット］）によって、用紙カット動作が以下のように異なります。
☞ ユーザーズガイド（PDF）75 ページ「フチなし印刷」

	左右フチなし	四辺フチなし（1 カット）	四辺フチなし（2 カット）
プリンタドライバの設定	フチなし：オン オートカット：左右フチなし	フチなし：オン オートカット： 四辺フチなし 1 カット	フチなし：オン オートカット： 四辺フチなし 2 カット
プリンタの動作	カット（任意） カット（任意） カット（任意）	カット カット ページ間を 1 回でカット カット カット	カット カット 前ページ終端カット（1回目） 次ページ上端カット(2回目） カット カット
備考	プリンタドライバの初期設定は「左右フチなし」です。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色むらが発生する場合があります。 • カット位置がずれていると、連続するページの画像が僅かに上下端に残る場合があります。 • 1 カットを選択した場合、1 部のみ印刷する場合には 2 カットと同じ動作をします。複数部数を連続して印刷する場合には一枚目の上端と最終部の下端のみ余白が残らないように 1mm 内側をカットします。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色むらが発生する場合があります。 • 上下端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので、指定サイズより約 2mm 程度短くなります。 • 2 箇所カットすることによって、80 ～ 130mm 程度の切れ端が発生します。

ポイント

カットの動作を遅い「サイレントモード」でカットすると、静かできれいにカットできます。また、カット時に発生する紙紛を抑えることができます。詳しくは、以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（PDF）201 ページ「［プリンタセッテイ］メニュー」

正しく給紙できない

プリンタに用紙が正しく送られない場合は、以下の対処をしてください。そのときの状態により対処方法が異なります。

用紙が送られない

用紙が送られない場合は、以下の設定を変更してください。

吸引力を変更する

- プリンタドライバで「吸引力」を調整します。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）131 ページ「[用紙調整] ダイアログ」
- プリンタの操作パネルで「キュウチャクリョク」を調整します。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）207 ページ「[ユーザヨウシ] メニュー」

用紙厚を変更する

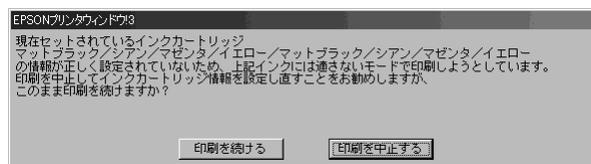
- プリンタドライバで「用紙厚」を調整します。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）131 ページ「[用紙調整] ダイアログ」
- プリンタの操作パネルで「ヨウシアツバンゴウ」を調整します。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）207 ページ「[ユーザヨウシ] メニュー」

「ヨウシガシャコウシテイマス」というメッセージが出る

用紙が斜めにセットされています。正しくセットし直してください。
☞ 本書 58 ページ「ロール紙のセット」
☞ 本書 63 ページ「単票紙の使い方」

印刷できない

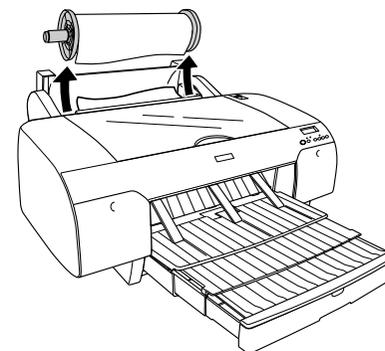
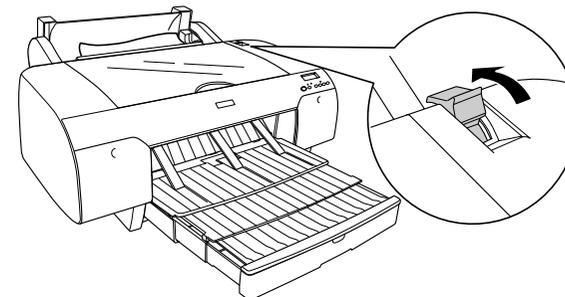
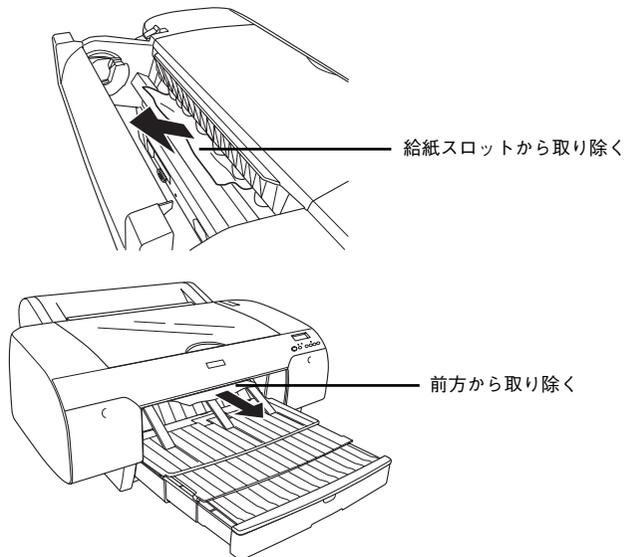
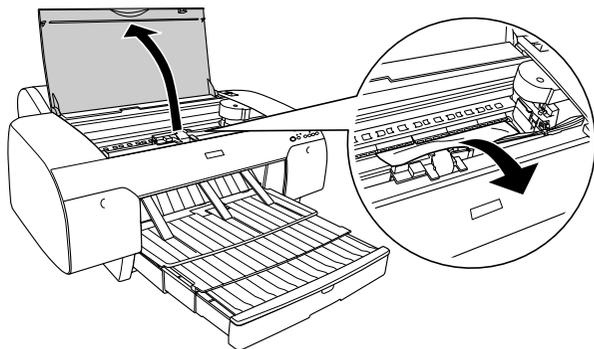
以下のメッセージが表示された場合は［印刷を中止する］をクリックして、プリンタドライバの設定を変更してください。
☞ ユーザーズガイド（PDF）189 ページ「プリンタ情報（Windowsのみ）」
☞ ユーザーズガイド（PDF）237 ページ「プリンタドライバのインク情報更新（Mac OS8/9、Mac OS X）」

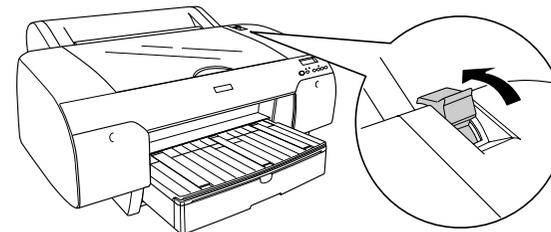
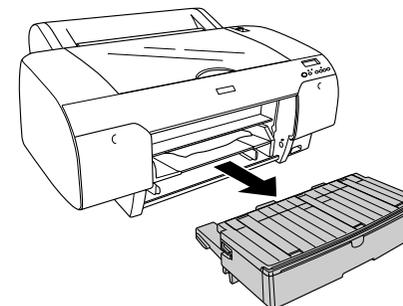
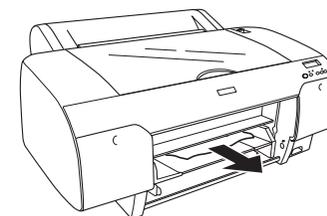
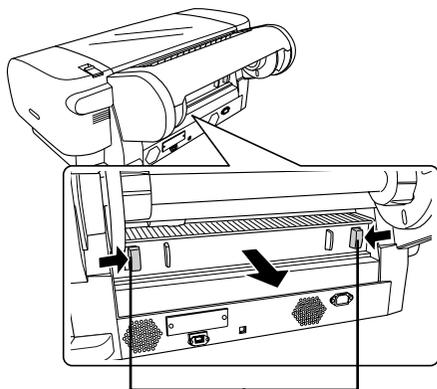
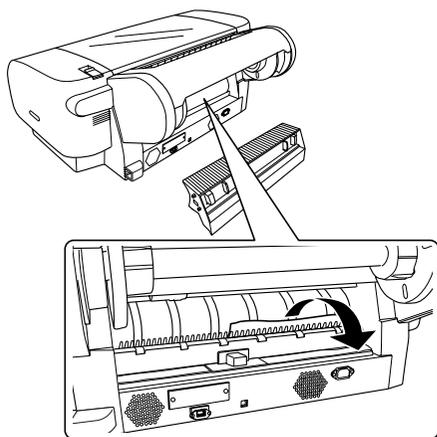
<例　Windows の場合>

用紙が詰まった

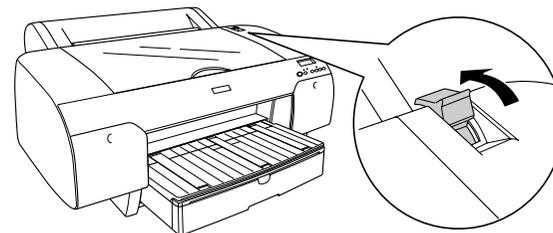
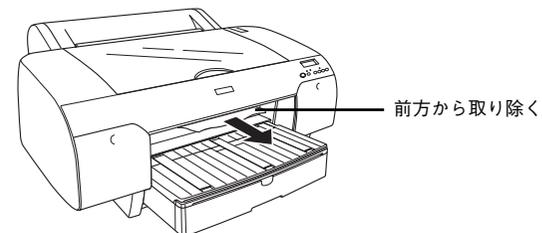
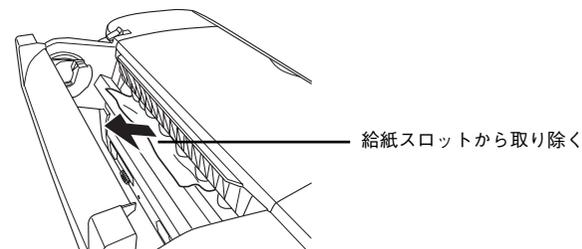
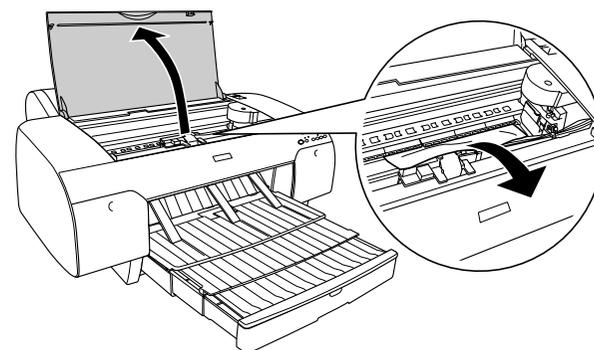
用紙がプリンタ内部に詰まった場合は、詰まった用紙を取り除きます。ロール紙、用紙トレイにセットした単票紙、給紙スロットから手差しでセットした単票紙、厚紙（前方からセットした単票紙）で手順が異なります。

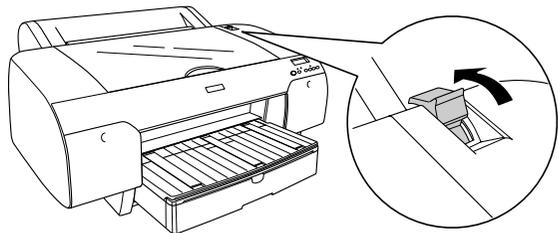
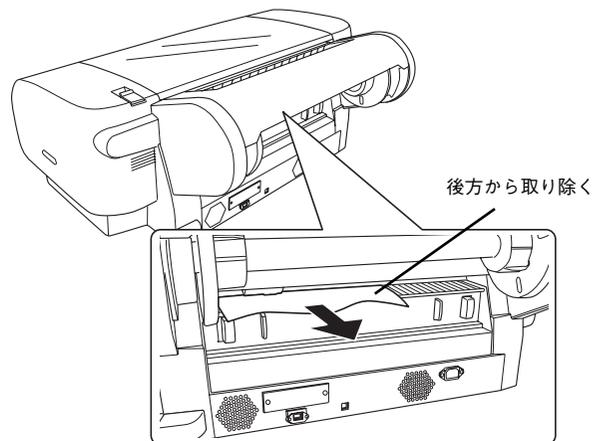
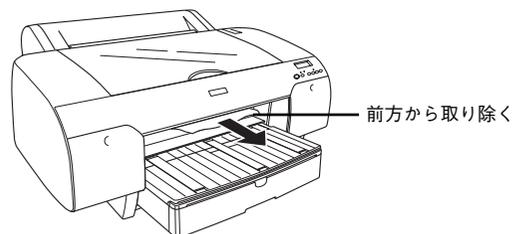
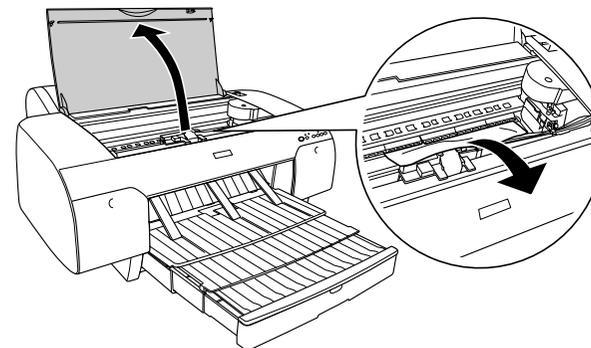
ロール紙が詰まった

1. ロール紙カバーを開き、給紙スロットにセットされている用紙を市販のカッターなどで切り取ります。

2. スピンドルをプリンタから外します。

3. 用紙セットレバーを後ろに倒します。

4 詰まった用紙を給紙スロットまたは前方から取り除きます。

5 必要であれば、トップカバーを開けて詰まっている用紙を取り除きます。

用紙トレイにセットした単票紙が詰まった

1 用紙セットレバーを後ろに倒します。

2 用紙トレイをプリンタから取り外します。

3 詰まった用紙を用紙トレイ取り付け部から取り除きます。

4 リアカバーのあたりに用紙が詰まっている場合は、リアカバー両端のノブを内側に引いて取り外し、詰まった用紙を取り除きます。

給紙スロットで手差しでセットした単票紙が詰まった

1 用紙セットレバーを後ろに倒します。

2 詰まった用紙を給紙スロットまたは前方から取り除きます。

3 必要であれば、トップカバーを開けて詰まっている用紙を取り除きます。

厚紙（前方からセットした単票紙）が詰まった

1. 用紙セットレバーを後ろに倒します。

2. 詰まった用紙を前方または後方から取り除きます。

3. 必要であれば、トップカバーを開けて詰まっている用紙を取り除きます。

印刷データの消去

印刷を中止して用紙を取り除いても、現在稼動中のインターフェースで受信した印刷データがプリンタに残っています。その場合は、[リセット] スイッチ（◯）を 3秒以上押し、印刷データを消去（リセット）します。
リセット後、印刷可能状態になるまで時間がかかる場合があります。

操作パネルにエラーが表示された

表示されるメッセージには、プリンタ本体の状態に関するメッセージとエラーメッセージの 2 種類があります。プリンタの状態に関するメッセージとその意味は以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（PDF）197 ページ「操作パネルのメッセージ」

プリンタにエラー（正常でない状態）が発生したときは、操作パネルのランプ表示とディスプレイのメッセージでお知らせします。以下のメッセージ内容を確認し、必要な処置してください。ランプ表示について詳しくは以下のページを参照してください。
☞ 本書 9 ページ「スイッチとランプについて」

エラーメッセージ	内容	処置方法
インクカートリッジナシ	インクカートリッジがセットされていないか、外れています。	**新しいインクカートリッジを正しく取り付けてください。**エラーを起こしたインクカートリッジは取り付けないでください。 ☞ 本書 49 ページ「インクカートリッジの交換手順」
インクカートリッジカクニン	取り付けたインクカートリッジの型番が、本機で使用できる正規の型番ではありません。	**本機で使用できる正規型番のインクカートリッジを取り付けてください。** ☞ 本書 48 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書 49 ページ「インクカートリッジの交換手順」
インクカートリッジコウカン （2行目は各インク残量とメンテナンスタンクの空き容量を表示）	インクがなくなりました。	**新しいインクカートリッジを取り付けてください。** ☞ 本書 48 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書 49 ページ「インクカートリッジの交換手順」
インクカートリッジコウカン	本機では使用できないインクカートリッジがセットされています。	**本機で使用できるインクカートリッジを正しくセットしてください。** ☞ 本書 48 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書 49 ページ「インクカートリッジの交換手順」
	装着しているインクカートリッジに不良個所が発見されました。または、接触不良の可能性があります。	**インクレバーを上げて、インクカートリッジをしっかりとセットし直してレバーを下げてください。**セットし直しても同じエラーとなった場合は、新しいインクカートリッジに交換してください（不良インクカートリッジは取り付けないでください）。 ☞ 本書 48 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書 49 ページ「インクカートリッジの交換手順」

エラーメッセージ	内容	処置方法
インクガスクナクナリマシタ （2行目は各インク残量とメンテナンスタンクの空き容量を表示）	インクの残量が残り少なくなりました。	**インクエンドランプが点灯するまで印刷することはできますが、新しいインクカートリッジの用意をしてください。** ☞ 本書 48 ページ「インクカートリッジの種類」
インクガタリマセン	インクが足りないためクリーニングが実行できません。	**新しいインクカートリッジを取り付けてからクリーニングを実行してください。** ☞ 本書 48 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書 49 ページ「インクカートリッジの交換手順」
インサツデキマセン	パネル設定モード中に何らかのエラーが発生しているためノズルチェックパターン、ギャップ調整パターンなどを印刷できません。	**一旦パネル設定モードを終了してください。**その後表示されたエラーを解除してから再度印刷を実行してください。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）198 ページ「パネル設定モード」
オプション I/F カード エラー	本機では使用できないインターフェイスカードが取り付けられています。	**インターフェイスカードを取り外してください。** ☞ 本書 14 ページ「ネットワークI/F カード」
キュウシトレイニ ヨウシヲ セットシテクダサイ	用紙トレイに単票紙がセットされていません。	**用紙トレイに単票紙をセットしてください。**またプリンタドライバの設定が［用紙トレイ］に、［用紙選択］スイッチ（ ）の設定が （単票紙）になっていることを確認してください。
コノヨウシサイズハフチナシインサツデキマセン （「ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ」と交互に表示）	A2 サイズの単票紙がセットされています。	**A2サイズの単票紙はフチなし印刷に対応していません。**［ポーズ］スイッチ（ ）を3秒以上押してプリンタをリセットし、セットされている単票紙を排紙します。排紙後、他のサイズの単票紙をセットするか、ロール紙をセットしてください。 ☞ 本書 63 ページ「単票紙の使い方」 ☞ 本書 58 ページ「ロール紙のセット」
	単票紙の用紙サイズが正しく認識されていません。	**用紙が波打ったり、たわんでいると用紙サイズを正しく認識できません。**用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。 ☞ 本書 63 ページ「単票紙の使い方」
	ロール紙またはA2以外の単票紙をセットした場合、用紙が正しくセットされていません。	**用紙を正しくセットし直してください。** ☞ 本書 63 ページ「単票紙の使い方」 ☞ 本書 58 ページ「ロール紙のセット」
コノヨウシハキュウシトレイカラオクレマセン （「テザシインサツシテクダサイ」と交互に表示）	プリンタドライバで、用紙トレイから印刷できない用紙を、用紙トレイから印刷するように設定し、印刷を実行しました。	**［リセット］スイッチ（ ）を3秒以上押して本機をリセットしてください。**リセット後、プリンタドライバの［用紙種類］を正しく設定してください。

エラーメッセージ	内容	処置方法
コマンドエラー	● プリンタドライバで指定したインクの種類と本機に装着しているインクの種類が異なっています。 ● 本機が対応していない形式のデータを受信しました。 ● 受信コマンドにエラーがあります。	**印刷を中止して、[リセット]スイッチ（◯）を 3 秒以上押して本機をリセットしてください。**
	使用するプリンタドライバと、接続されているプリンタが異なっている可能性があります。	**印刷を中止し、[リセット] スイッチ（◯）を3秒以上押して本機をリセットしてください。**接続されているプリンタと、プリンタドライバが一致しているか確認してください。
コマンドエラー （「ドライバ→ユーティリティ→プリンタジョウホウヲヘンコウ」と交互に表示）	インクチェンジを行い、インクカートリッジの変更はしましたが、ドライバのカートリッジオプションを変更していません。	**セットしたインクカートリッジの組み合わせに合わせて、プリンタドライバのカートリッジオプションを切り替えてください。**
サービスコールエラー nnnnnnnn	00010007または0001001Dが表示されたとき プリントヘッドが固定されている可能性があります。	**ヘッドの左側にあるヘッド固定用ロック（緑色）を引き出して、使用可能な状態にしてください。**すでにヘッド固定用ロックが解除されている場合は、次の「他の数値が表示されたとき」と同じ対処方法を行ってください。 本書 13 ページ「プリントヘッドのロック解除」
	100001C0が表示されたとき 電源ケーブルがコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットに、正しく差し込まれていません。	**一旦電源をオフにし、電源ケーブルをコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットにしっかり差し込みます。**しばらくたってから電源をオンにします。エラーが解除されたら、そのまま使用可能です。再び同じエラーが発生したら、エプソンの修理窓口へエラーコードと共に連絡してください。 本書 82 ページ「サービスコールが発生したら」
	他の数値が表示されたとき エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生しました。（「nnnnnnnn」はどんなトラブルが発生したかを示すコードです）。	**一旦電源をオフにし、しばらくたってからオンにします。**エラーが解除されたら、そのまま使用可能です。再び同じエラーが発生したら、エプソンの修理窓口へエラーコードと共に連絡してください。 本書 82 ページ「サービスコールが発生したら」
サイキドウシテクダサイ	エラー復帰途中でプリンタの再起動が必要になっています。	**一旦本機の電源をオフにし、しばらくたってから再度電源をオンにしてください。**
シバラクオマチクダサイ	プリンタ内部で、タイマのリセットやバッファのクリアをしています。	**そのまましばらくお待ちください。**
タンピョウシヲ イチマイ テザシ シテクダサイ	給紙スロットまたは前面に単票紙がセットされていません。	**給紙スロットまたは前面に手差しで単票紙をセットしてください。**またプリンタドライバの設定が［単票紙 手差し］に、［用紙選択］スイッチ（ ）の設定が （単票紙）になっていることを確認してください。
トップカバーガ アイテイマス	トップカバーが開いています。	**トップカバーを閉じてください。**
ノズルヌケガナオリマセン	オートクリーニングを実行しましたが、ノズルがまだ目詰まりしています。	**［ポーズ］スイッチを押してエラーを解除し、クリーニングをやり直してください。** 本書 20 ページ「ノズルチェックパターン印刷」
ヒダリインクレバーヲサゲル	左のインクレバーが上がっています。	**左のインクレバーを下げてください。**
プリントヘッドノ__ロックヲ__ カイジョ__シテクダサイ	プリントヘッドが固定されている可能性があります。	**ヘッドの左側にあるヘッド固定用ロック（緑色）を引き出して、使用可能な状態にしてください。**
ミギインクレバーヲサゲル	右のインクレバーが上がっています。	**右のインクレバーを下げてください。**
メンテナンスコール nnnn	交換部品の交換時期が近づきました（「nnnn」には交換時期が近づいた部品のコードを示します）。	**エプソンの修理窓口へ連絡します。**部品を交換しない限り解除されません。対処方法は以下のページを参照してください。 本書 81 ページ「メンテナンスコールが発生したら」
メンテナンスタンクナシ	メンテナンスタンクが取り外されています。	**メンテナンスタンクを正しく取り付けてください。** ユーザーズガイド（PDF）242 ページ「メンテナンスタンク」
メンテナンスタンクケイコク	メンテナンスタンクの空き容量が少なくなりました。	**［ポーズ］スイッチ（◯）を押して印刷を続行できますが、すみやかに新しいメンテナンスタンクと交換してください。** ユーザーズガイド（PDF）242 ページ「メンテナンスタンク」
メンテナンスタンクコウカン	メンテナンスタンクの空き容量がありません。	**新しいメンテナンスタンクと交換してください。** ユーザーズガイド（PDF）242 ページ「メンテナンスタンク」

エラーメッセージ	内容	処置方法
ヨウシガカット サレマセンデシタ	［ロール紙自動カット］の設定で、用紙がカットされませんでした。	• **トップカバーを開けて、カットされなかった用紙片を取り除きます。**「ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ」と表示されたら、用紙セットレバーを解除して用紙をセットし直します。 本書 75 ページ「用紙が詰まった」 • **カッター刃が磨耗している場合は、交換してください。** ユーザーズガイド（PDF）277 ページ「用紙がきれいに切り取れなくなったら」
ヨウシガツマリマシタ	用紙が詰まりました。	**トップカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。**フロントカバーを閉め「サイキドウシテクダサイ」と表示されたら、一旦本機の電源をオフにし、しばらくたってから再度電源をオンにしてください。 本書 75 ページ「用紙が詰まった」
ヨウシガシャコウシテイマス	ロール紙が斜めに給紙されています。	• **印刷領域に正しく印刷されていない可能性があります。**印刷結果を確認してください。 • **次の印刷のために用紙を正しくセットし直してください。** 本書 58 ページ「ロール紙のセット」
ヨウシガシャコウシテイマス サイセットシテクダサイ	単票紙が斜めに給紙されています。	**単票紙を正しくセットし直してください。** 本書 63 ページ「単票紙の使い方」
ヨウシサイズガチガイマス	単票紙に印刷するときに、プリンタにセットした用紙サイズと印刷データの用紙サイズが異なっています。	• **印刷データと同じサイズの用紙をセットしてください。** 本書 63 ページ「単票紙の使い方」 • **［ポーズ］スイッチ（　）を押すと印刷を開始します。**ただし、用紙からはみ出した印刷データの部分は印刷されません。
ヨウシナシ	• 用紙がセットされていません。 • 印刷の途中でロール紙がなくなりました。	• **用紙を正しくセットし直してください。** それでもエラーが解除されない場合は、［用紙送り］スイッチ（　/　）を押してください。 本書 58 ページ「ロール紙のセット」 本書 63 ページ「単票紙の使い方」 • **印刷の終了した用紙を取り外し、新しい用紙をセットします。**残ったデータが印刷されます。
ヨウシレバーヲ モドシテクダサイ	用紙セットレバーが後ろに倒れています（解除状態）。	**用紙セットレバーを手前に戻してください（固定状態）。**
ヨウシヲセットシテクダサイ （2 行目は吸着力を表示）	用紙をセットするために用紙セットレバーを後ろに倒しています（解除状態）。	**用紙をセットし、用紙セットレバーを手前に戻してください（固定状態）。**

エラーメッセージ	内容	処置方法
ヨウシヲタダシク セットシテクダサイ	用紙が正しくセットされていません。	**用紙を正しくセットし直してください。** 本書 58 ページ「ロール紙のセット」 本書 63 ページ「単票紙の使い方」
	単票紙の用紙サイズが正しく認識されていません。	**用紙が波打ったり、たわんでいると用紙サイズを正しく認識できません。**用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。 本書 63 ページ「単票紙の使い方」
	単票紙が正しく排紙されませんでした。	**単票紙を取り除いてください。**
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	厚紙がセットされているためクリーニングが実行できません。	**厚紙を取り外してから用紙セットレバーを手前に戻してください（固定状態）。**
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ （「［ポーズスイッチ］ヲオシテクダサイ」と交互に表示）	紙経路に用紙がセットされた状態で、他の用紙に印刷しようとしました。	**紙経路にある用紙を取り除いてください。**
	用紙種類が［ロール紙自動カット］または［ロール紙カッターOFF］に設定されているときに、単票紙に印刷しました。	**単票紙を取り除いてください。**
ヨウシヲ モット オクヘ セットシテクダサイ	給紙スロットから手差しで単票紙をセットしたときに、挿入が浅くて単票紙が認識されていません。	**単票紙を一度取り除いた後、改めて用紙をもっと奥に挿入してください。** 本書 63 ページ「単票紙の使い方」
リアカバーガアイテイマス	リアカバーが外れています。	**リアカバーをセットしてください。**
レバーヲサゲテクダサイ	左右のインクレバーが上がっています。	**左右のインクレバーを下げてください。**
ロールシヲセットシテクダサイ	ロール紙が正しくセットされていません。	**ロール紙を正しくセットしてください。**また プリンタドライバの設定が［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］に、［用紙選択］スイッチ（　）の設定が［ロール紙自動カット］または［ロール紙カッターOFF］になっていることを確認してください。

メンテナンスコールが発生したら

メンテナンスコールは、本機の交換部品の交換時期が近づいたことを示すワーニングメッセージです。「メンテナンスコール nnnn」が発生した場合はすぐに本機を購入された販売店またはエプソンの修理窓口に連絡してください。「nnnn」（数字）を必ず伝えてください。エプソンの修理窓口については、巻末を参照してください。
メンテナンスコールが発生した状態で使い続けると、サービスコールが発生します。

サービスコールが発生したら

サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。

- プリントヘッド固定用ロックが解除されていない
- 電源ケーブルがコンセントまたはプリンタ背面のACインレットに、正しく差し込まれていない
- エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生した

サービスコールが発生すると、プリンタは自動的に印刷を停止します。その場合は、まずヘッド固定用ロックが解除されているかどうか確認してください。ロックが解除されている場合は、一旦電源をオフにし、電源ケーブルがコンセントまたはプリンタ背面の AC インレットに、正しく差し込まれているか確認します。電源プラグをしっかり差し込んでから再度電源をオンにしてください。サービスコールのメッセージが表示されなくなった場合は、しばらくそのままお使いいただくことができます。再度同じサービスコールのメッセージが表示されてプリンタが使用できなくなった場合は、本機を購入された販売店またはエプソンの修理窓口に連絡してください。「nnnnnnnn」（数字）は、どんなトラブルが発生したかを示すコードです。連絡の際には、必ずこのコード番号を伝えてください。エプソンの修理窓口については、巻末を参照してください。

印刷した結果

用紙にしわが発生する

用紙に合ったロール紙スピンドルを使用していますか？

用紙によってはオプションのハイテンションスピンドルを使用しないと正常に給紙できないものがあります。用紙の取扱説明書をご覧ください。

本書 54 ページ「エプソン純正専用紙」

印刷品質が低下した

印刷品質が低下したと感じられたら、以下の説明をお読みください。

印刷結果に白いスジが入る

プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。

ノズルチェックパターンを印刷して色抜けやかすれがないか確認してください。色抜けやかすれがある場合は、ヘッドクリーニングを行います。

本書 20 ページ「ノズルチェックパターン印刷」

また、オートノズルチェックとオートクリーニングを併用すると、印刷開始前に自動的にノズルチェックを行い、ノズルが目詰まりしている場合は自動的にヘッドクリーニングを行います。これを使えば、ヘッドクリーニングをし忘れることがなくなり、常にノズルを目詰まりしない状態に保つことができます。

ユーザーズガイド（PDF）201 ページ「[プリンタセッテイ] メニュー」

カラーデータをモノクロ印刷していませんか？

カラーデータを印刷する場合に、プリンタドライバで［インク］を［黒］に設定してモノクロ印刷すると、印刷結果に白いスジが入る場合があります。この場合は、アプリケーションソフトでカラーデータをグレースケールデータに変換し、プリンタドライバで［インク］を［カラー / 白黒画像］に設定して印刷してください。アプリケーションソフトでカラーデータをグレースケールデータに変換する方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

プリンタドライバの［モード設定］で［推奨設定］を選択している場合、［速い］を選択していませんか？

用紙種類や印刷データによっては、［速い］で印刷すると印刷結果に白いスジが入る場合があります。この場合は、プリンタドライバの［モード設定］で［きれい］を選択してください。

［プラテンギャップ］を［セマイ］に設定してください。

［プラテンギャップ］が［ヒョウジュン］［ヒロメ］［ヨリヒロメ］に設定されていると、印刷結果に白いスジが入ったり、かすれる場合があります。この場合は［プラテンギャップ］を［セマイ］に設定してください。

ユーザーズガイド（PDF）201 ページ「［プリンタセッテイ］メニュー」

明らかにおかしい色で印刷される

プリンタドライバの［用紙種類］で設定した用紙と、実際に印刷で使用した用紙が異なっている可能性があります。

プリンタドライバの［用紙種類］の設定と、印刷で使用した用紙を確認してください。異なっていた場合は、［用紙種類］の設定を印刷に使用した用紙に変更するか、［用紙種類］で設定されている用紙を用意してください。

プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。

ノズルチェックパターンを印刷して色抜けやかすれがないか確認してください。色抜けやかすれがある場合は、ヘッドクリーニングを行います。

本書 20 ページ「ノズルチェックパターン印刷」

印刷結果が濃すぎる / 薄すぎる

印刷の濃度調整が適正でない可能性があります。

プリンタドライバの［モード設定］で［詳細設定］を選択し、［設定変更］をクリックして［手動設定］画面を表示します。［用紙調整］をクリックして［用紙調整］画面を表示し、［インク濃度］で濃度を変更できます。

濃度の変更の際は、以下の点に注意してください。

- ［インク濃度］を調整することにより、色のバランスが崩れることがあります。
- 濃度を上げると、インクが乾きにくい、色がにじむなどの問題が起きる可能性があります。
- 濃度を下げると、粒状感が出るため画質が悪化する可能性があります。

特定のインクが出ない / かすれる

プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。

ノズルチェックパターンを印刷して色抜けやかすれがないか確認してください。色抜けやかすれがある場合は、ヘッドクリーニングを行います。

本書 20 ページ「ノズルチェックパターン印刷」

縦罫線が左右にガタガタになる

プリントヘッドがずれたままで、ギャップ調整されていない可能性があります。

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷を行います。このとき、プリントヘッドのずれ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷される場合があります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。

本書 21 ページ「ギャップ調整」

文字がぼやける

プリントヘッドがずれたまま、ギャップ調整しないで印刷している可能性があります。

プリントヘッドのずれ（ギャップ）により、文字の輪郭がはっきりしない場合があります。ギャップ調整をしてください。

本書 21 ページ「ギャップ調整」

データが途中で切れて印刷される

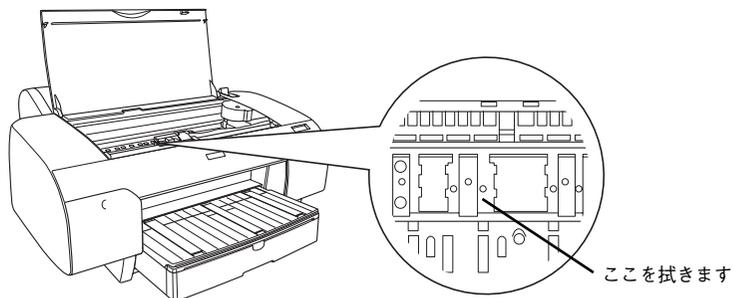
コンピュータのメモリ不足が原因と思われます。

画像データが大きくなるほど、高性能なシステムが要求されます。特にメモリ容量は重要な要素ですので、増設をお勧めします。推奨システムについては、以下のページを参照してください。

Windows：本書 26 ページ「システム条件の確認」
Macintosh：本書 29 ページ「システム条件の確認」

フチなし印刷すると裏面が汚れる

プリンタ内部の用紙経路にインクが付着していると思われます。

ロール紙をセットしている場合は、用紙セットレバーを後ろに倒して用紙を巻き戻します。フロントカバーを開け、プリンタ内部の用紙経路に付着したインクを拭き取ってください。

ポイント

印刷パターンや用紙によっては、用紙経路上にインクが付着していなくても、用紙裏面の両端に汚れが薄く付着する場合があります。

プリンタドライバをバージョンアップしたい

通常は本製品に同梱されているプリンタドライバで問題なくご利用いただけますが、アプリケーションソフトなどのバージョンアップに伴い、プリンタドライバのバージョンアップが必要な場合があります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。

ポイント

各種ドライバの最新バージョンについては、エプソン販売（株）のホームページにてご確認ください。ホームページの詳細については、本書巻末にてご案内しております。

ダウンロード・インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮[*1]ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍[*2]してからインストールしてください。

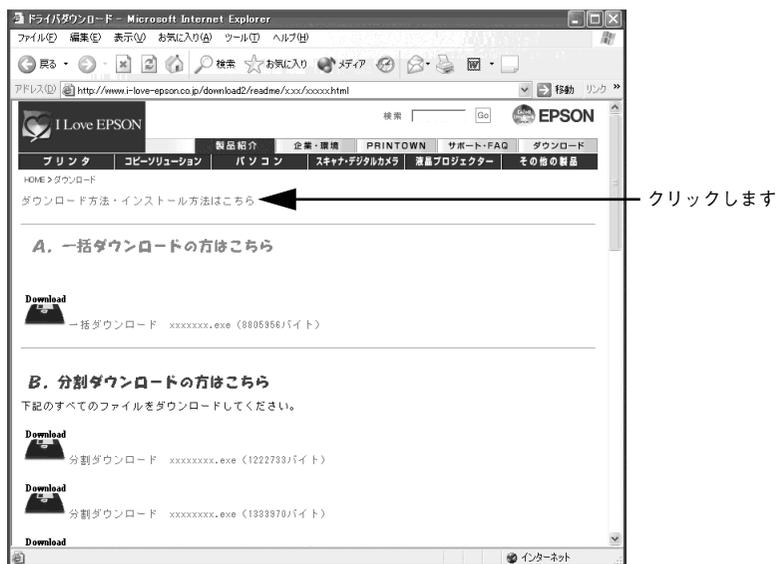
*1 圧縮：1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
*2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。
ユーザーズガイド（PDF）161 ページ「プリンタドライバの削除」

1. **ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。**

2 **プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。**

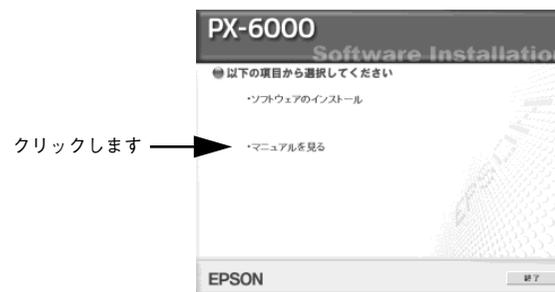
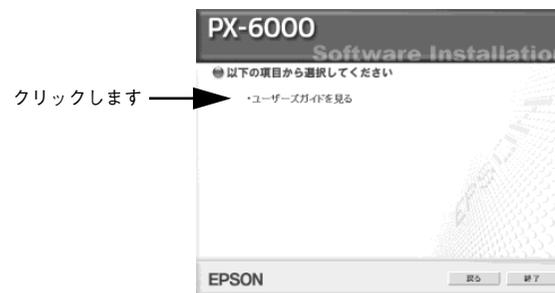
手順については、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です

付録

ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）のご案内

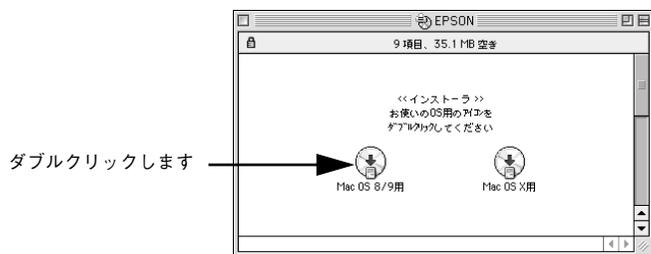
ユーザーズガイドは、本機の詳細な情報が記載されたマニュアルで、PDF（Portable Document Format）形式で「PX-6000 プリンタソフトウェア」と書かれた CD- ROM に収録されています。

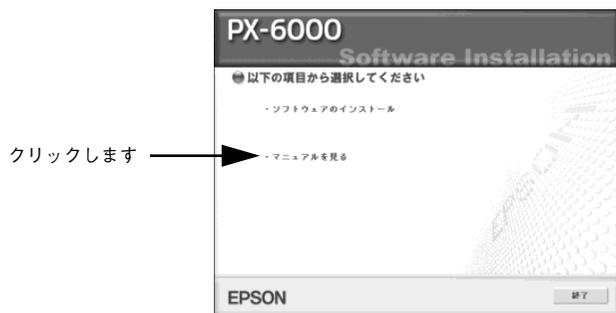
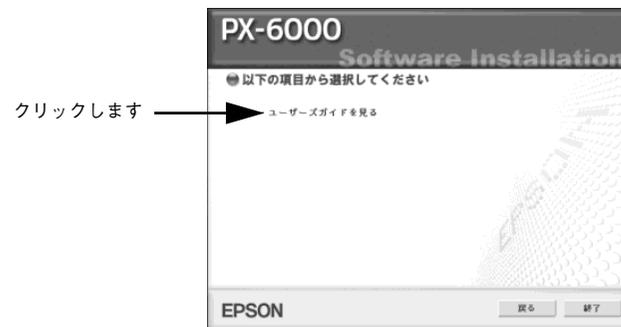
Windows での PDF マニュアルの見方

1. Windows を起動して、「PX-6000 プリンタソフトウェア」と書かれた CD- ROM をコンピュータにセットします。
2. ウィルスチェックプログラムが動作していないことを確認し、［続ける］ボタンをクリックします。
3. 以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。

4. ［ユーザーズガイドを見る］をクリックします。
   Acrobat Reader または Adobe Reader が起動して PX-6000 ユーザーズガイドが表示されます。

ご利用のコンピュータに Acrobat Reader または Adobe Reader がインストールされていない場合は、③の「ソフトウェアのインストール」をクリックし、さらに［選択画面］ボタンをクリックします。表示された画面で［Adobe Reader］のみをチェックしてインストールしてください。

Mac OS 8/9 での PDF マニュアルの見方

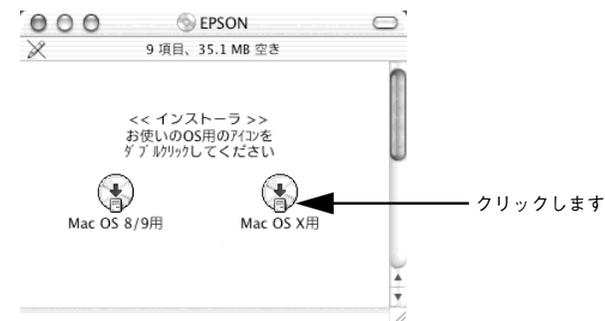
1. 「PX-6000 プリンタソフトウェア」と書かれたCD-ROMを Macintoshにセットします。

2. ［Mac OS 8/9 用］アイコンをダブルクリックします。

3. ウィルスチェックプログラムが動作していないことを確認し、［続ける］ボタンをクリックします。

4. 以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。

5. ［ユーザーズガイドを見る］をクリックします。

Acrobat Reader または Adobe Reader が起動して、ユーザーズガイドが表示されます。

Mac OS X での PDF マニュアルの見方

1. 「PX-6000 プリンタソフトウェア」と書かれた CD-ROMをMacintosh にセットします。

2. ［Mac OS X 用］アイコンをダブルクリックします。

上の画面が表示されないときは、デスクトップ上の［EPSON］アイコンをダブルクリックします。

3. ウィルスチェックプログラムが動作していないことを確認し、［続ける］ボタンをクリックします。

4 ［マニュアルを見る］をクリックします。

5 ［ユーザーズガイドを見る］をクリックします。

Acrobat ReaderまたはAdobe Readerが起動して、ユーザーズガイドが表示されます。

ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）のもくじ

簡単なネットワーク共有

目的別印刷方法

プリンタソフトウェアの使い方

操作パネルの使い方

8 色 /4 色のインクチェンジ方法

オプションと消耗品

困ったときは

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです（東京・大阪）。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。
詳細はエプソン販売（株）のホームページにてご確認ください。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。
ユーザーズガイド（PDF）245 ページ「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたは修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください）
  受付日時、受付時間については、本書巻末の一覧表をご覧ください。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。詳細については、お買い求めの販売店または最寄りのエプソンサービスコールセンターまたは修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	● 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 ● 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 ● 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		● お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 ● 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後、そのつどお支払いください

* 定期交換に伴う出張基本料・技術料・部品代が、保証期間内・外を問わず有償となります。
（年間保守契約の場合は、定期交換部品のみ、有償となります。）
* 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので持込保守および持込修理はご遠慮願います。

プリンタの輸送・移動

輸送の方法

輸送の際は、震動や衝撃からプリンタ本体を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包する必要があります。輸送する場合は、本機をお買い上げいただいた販売店にご相談ください。

移動の方法

水平の状態で移動させてください。プリンタ本体を傾けたり立てかけたり、上下を逆にしないでください。プリンタ内部でインクが漏れるおそれがあります。また、移動後の正常な動作が保証できません。

1. **電源をオンにし、用紙セットレバーを手前に戻します。**
2. **左右のインクレバーを上げます。**
3. **電源をオフにして、プリンタの電源が切れたことを確認してから電源ケーブルなどのケーブル類をすべて取り外します。**
4. **スピンドルを取り外します。**
5. **トップカバーを開け、プリントヘッド固定用ロックを押してプリントヘッドを固定し、トップカバーを閉じます。**

移動後の手順

移動後は以下の手順で本機を使用可能な状態にしてください。

1. **据置場所に適した場所を確認します。**
☞ 本書 4 ページ「据置に適した場所」
2. **電源ケーブルを取り付けます。**
☞ 本書 15 ページ「電源ケーブルの接続」
3. **プリントヘッド固定用ロックを解除します。**
☞ 本書 13 ページ「プリントヘッドのロック解除」
4. **左右のインクレバーを下げプリントヘッドの目詰まりがないかをチェックします。**
☞ 本書 20 ページ「ノズルチェックパターン印刷」
5. **ギャップ調整を行います。**
☞ 本書 21 ページ「ギャップ調整」

索引

商標およびご注意

EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
PC-9800 シリーズ、PC-9821 シリーズ、PC-98 NX シリーズ、PC-H98 は日本電気株式会社の商標です。
IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、PowerMacintosh、iMac、PowerBook、AppleTalk、LocalTalk、EtherTalk、漢字 Talk、TrueType、ColorSync は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、PostScript、AdobeAcrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

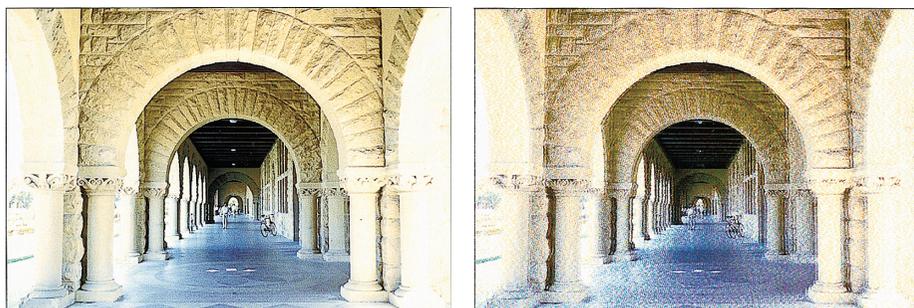
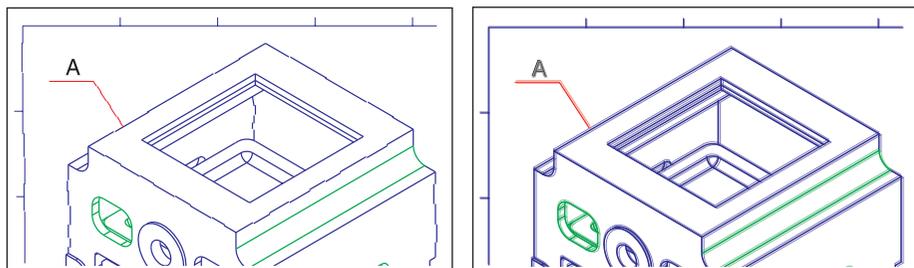
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

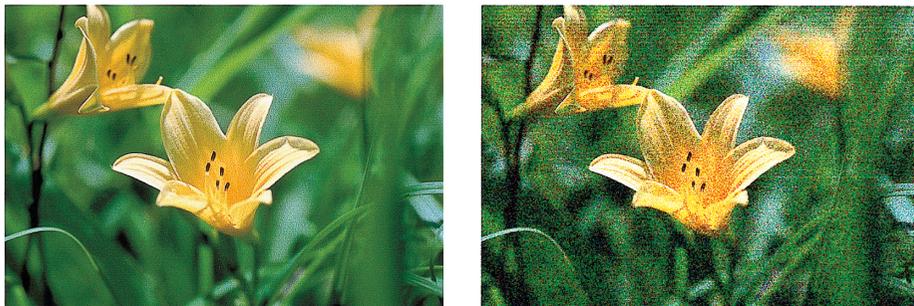
ご注意

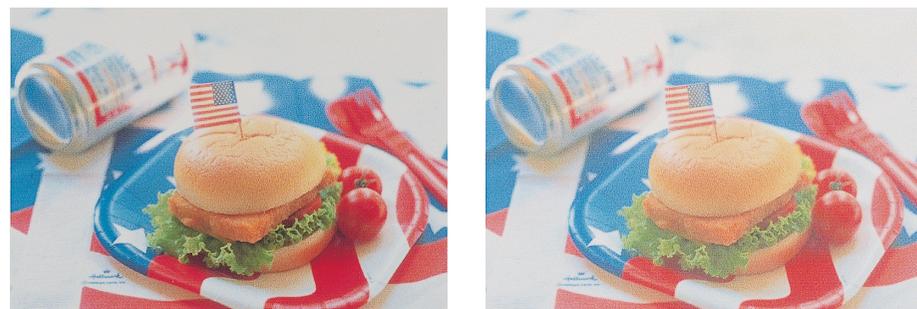
①本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
②本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
④運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

トラブルチェック用印刷サンプル

以下の印刷サンプルを参照して現在の状態にあてはまるものがあれば、解説を確認してください。

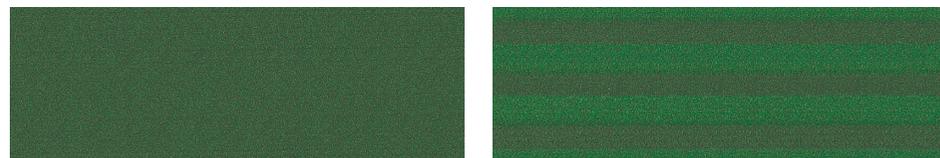
ギャップ調整が必要と思われます。

手順 ☞本書21ページ「ギャップ調整」
解説 ☞ユーザーズガイド（PDF）281ページ「印刷品質のトラブル」

クリーニングが必要と思われます。

手順 ☞本書20ページ「ノズルチェックパターン印刷」
解説 ☞ユーザーズガイド（PDF）281ページ「印刷品質のトラブル」

インクカートリッジの状態およびプリンタドライバの設定を確認する必要があると思われます。

解説 ☞ユーザーズガイド（PDF）286ページ「印刷にムラがある、薄い、または濃い」

印刷している用紙を確認する必要があると思われます。

解説 ☞ユーザーズガイド（PDF）287ページ「印刷がきたない、汚れる、にじむ」

印刷方向を変更する必要があると思われます。

解説 ☞ユーザーズガイド（PDF）286ページ「印刷にムラがある、薄い、または濃い」

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570ー004141 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042) 582-6888までお電話ください。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 0570ー090ー090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
札幌(011)222ー7931 仙台(022)214ー7624 東京(042)585ー8555 名古屋(052)202ー9531 大阪(06)6399ー1115
広島(082)240ー0430 福岡(092)452ー3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。
(042) 585-8444【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221ー7911 東京(042)585ー8500 名古屋(052)202ー9532 大阪(06)6397ー4359 福岡(092)452ー3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.i-love-epson.co.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社（ホームページアドレス http://www.epson-supply.co.jp/ またはフリーダイヤル0120ー251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2004. 3（B）

PX-6000/6000S スタートアップガイド EPSON

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

Printed in Japan 04.XX-XX XXX